

裁判の迅速化に係る検証に関する報告書（仮称）

3. 地方裁判所における刑事訴訟事件（第一審）の審理の状況

3.1. 刑事訴訟とは

刑事訴訟手続がどのようなものか、具体的な手続の流れや審級制度、審理期間の状況などについて、概要を分かりやすく説明する。

3.1.1. 刑事訴訟の意義及び手続の流れ

刑事訴訟の意義

刑事訴訟手続（第一審）の概要 【表 1】

刑事訴訟における上訴（審級）制度 【表 2】

3.1.2. データから見る刑事訴訟手続像

刑事第一審訴訟事件の概況

・ 刑事第一審訴訟事件の概況データ 【表 3】

諸外国の平均審理期間との比較 【表 4】

主要罪名別終局人員数 【表 5】

3.2. 刑事訴訟において審理期間に影響する要素

審理期間について 【表 6】

開廷回数について 【表 7】

審理期間と開廷回数及び平均開廷間隔の関係

・ 開廷回数別平均審理期間 【表 8】

・ 審理期間別平均開廷回数 【表 9】

・ 開廷回数別平均開廷間隔 【表 10】

・ 審理期間別平均開廷間隔 【表 11】

・ 審理期間別否認率 【表 12】

小括（分析の視点）

・ 審理期間は開廷回数と開廷間隔によって定まる。そこで、審理期間に影響を与える要因を検討するには、開廷回数の増減に関わる要因と開廷間隔の長短に関わる要因の両面から検討する必要がある。

3.3. 証拠調べ手続の要素と審理期間等の関係

ここでは、審理の中で相当程度時間を要していると思われる証拠調べ手続部分について検討する。

3.3.1. 証人尋問と審理期間等の関係

取調べ証人数の分布 【表 1 3】

審理期間別の平均取調べ証人数，取調べ証人数の分布 【表 1 4】

開廷回数別の平均取調べ証人数，取調べ証人数の分布 【表 1 5】

取調べ証人数別平均審理期間，審理期間の分布 【表 1 6】

取調べ証人数別平均開廷回数，開廷回数の分布 【表 1 7】

取調べ証人数別開廷間隔 【表 1 8】

取調べ証人数別の否認率 【表 1 9】

受理から終局までに 2 年を超える期間を要した事件に関する分析

- ・ 審理期間別に見た証人尋問をした公判期日及び公判準備期日の平均回数及び分布 【表 2 0】

- ・ 審理期間別に見た証人 1 人当たりの尋問に要した公判期日等の平均回数及び分布 【表 2 1】

- ・ 審理期間別に見た開廷回数にしめる証人尋問を行った公判期日等の回数 【表 2 2】

- ・ 審理期間別に見た平均開廷間隔 【表 2 3】

小括

- ・ 証人尋問は公判手続の中で大きなウェイトを占めており，証拠調べ手続の中で重要な地位を占めている。

- ・ 証人尋問に要する期間が長くなればなるほど，公判回数や審理期間が長くなる。

- ・ 証人尋問に要する期間が長くなる要因としては，証人数の増加と証人 1 人当たりの尋問に要する公判期日等の回数の増加の 2 つが考えられる。の影響がより大きい。

3.3.2. 自白・否認別に見た審理期間の状況

ここでは、自白・否認別に審理期間，開廷回数，開廷間隔，取調べ証人数等の状況を示し，その関係について検討する。

自白・否認別の平均取調べ証人数及び分布 【表 2 4 ， 2 5】

自白・否認別の平均審理期間及び分布 【表 2 6 , 2 7】

自白・否認別の平均開廷回数及び分布 【表 2 8 , 2 9】

自白・否認別の取調べ証人数別の平均審理期間 【表 3 0】

自白・否認別の平均開廷間隔 【表 3 1】

小括

- ・ 否認事件は自白事件よりも審理期間が長く，開廷回数も多い。増加分の相当程度が証人尋問に要する公判期日であるが，それ以外の要因も検討する必要。

3 . 3 . 3 . 被告人質問と審理期間の関係

被告人質問の意義

審理期間別に見た被告人質問を行った公判期日の平均回数及び分布

【表 3 2】

被告人数と平均審理期間の関係

【表 3 3】

審理期間別に見た被告人 1 人当たりの質問に要した公判期日の平均回数及び分布

【表 3 4】

審理期間別に見た開廷回数にしめる被告人質問を行った公判回数

【表 3 5】

小括（分析の視点）

- ・ 被告人質問の公判手続中でのウェイトは証人尋問のそれには及ばないものの，かなり大きい。
- ・ 被告人質問を行った公判回数が多くなればなるほど，公判回数や審理期間が増加。その要因としては，被告人数の増加と被告人 1 人当たりの質問に要する公判回数の増加が考えられ，証人尋問の場合とは異なり，の影響が大きい。

3 . 3 . 4 . その他の証拠調べ手続

鑑定の実施状況と審理期間との関係

- ・ 否認事件における鑑定事件の割合 【表 3 6】
- ・ 鑑定の有無別の平均審理期間及び分布 【表 3 7】
- ・ 鑑定の有無別の平均取調べ証人数及び分布 【表 3 8】
- ・ 取調べ証人数別に見た鑑定の有無別の審理期間 【表 3 9】

- ・ 鑑定の有無別に見た平均開廷間隔 【表 4 0】
小括（鑑定について）
- ・ 鑑定が行われた否認事件の審理期間は実施しないものに比べ大幅に長くなっているが，鑑定が行われる割合は低いため，否認事件全体の平均審理期間に与える影響はそれほど大きくない。
- ・ 鑑定が行われた否認事件の審理期間が長くなっている要因は，鑑定期間に一定の期間（平均 9 か月程度）を要していることに加え，取調べ証人数も平均 2 . 3 人多くなり，その分証人尋問にも期間を要していることによると考えられる。

検証の実施状況と審理期間との関係

- ・ 否認事件における検証事件の割合 【表 4 1】
- ・ 検証の有無別の平均審理期間及び分布 【表 4 2】
- ・ 検証の有無別の平均取調べ証人数及び分布 【表 4 3】
- ・ 取調べ証人数別に見た検証の有無別の審理期間 【表 4 4】
- ・ 検証の有無別に見た平均開廷間隔 【表 4 5】
小括（検証について）
- ・ 検証が行われた否認事件が検証が行われない否認事件よりも審理期間が長期化している要因は，検証自体に期間を要したことにあるのではなく，取調べ証人数が多いことにある。

3 . 4 . これまで検討してきた証拠調べ手続以外の手続に要する期間

3 . 5 . 証拠調べ手続の内容等に影響を及ぼす事情

ここでは，上記の証拠調べ手続の内容や在り方に影響を与える事情・要素について検討する。

3 . 5 . 1 . 主要罪名別に見た審理期間の状況

主要罪名別の平均審理期間，平均開廷回数及び平均開廷間隔と平均取調べ証人数との関係 【表 4 6】

主要罪名別の否認率 【表 4 7】

百日裁判について

- ・ 百日裁判の否認事件と通常の否認事件の比較（平均審理期間，平均取調

べ証人数及び平均審理期間) 【表 4 8】

- ・ 百日裁判の否認事件と通常の否認事件の比較 (平均開廷間隔)

【表 4 9】

小括

- ・ 審理期間が長い事件としては、罪質が重大な事件、立証するのに多数の証人を要する事件など考えられ、逆に、審理期間が特に短い事件として、いわゆる百日裁判事件が存する。
- ・ なお、贈収賄事件や百日裁判事件をみると、多数の証人を要する事件においても、複数期日の一括指定により開廷間隔を短縮することで、審理の長期化を抑えることも可能。

3. 5. 2. 刑種・刑期別に見た審理期間の関係

刑種・刑期別終局人員数 (総数) (自白事件) (否認事件)

【表 5 0, 5 1, 5 2】

刑種・刑期別平均審理期間及び分布 (総数) (自白事件) (否認事件)

【表 5 3, 5 4, 5 5】

刑種・刑期別平均開廷回数及び分布 (総数) (自白事件) (否認事件)

【表 5 6, 5 7, 5 8】

刑種・刑期別の平均開廷間隔

【表 5 9】

刑種・刑期別の平均取調べ証人数及び分布 (総数) (自白事件) (否認事件)

【表 6 0, 6 1, 6 2】

刑種・刑期・証人数別の平均審理期間 (総数)

【表 6 3】

刑種・刑期別の否認率

小括

- ・ 罪質の重い事件ほど、平均審理期間、平均開廷回数、平均取調べ証人数に時間を要する。重い刑が予想される事件では、当事者は慎重に審理を行うためではないかと推測。

3. 5. 3. 平均審理期間、平均開廷回数及び平均開廷間隔の経年変化

平均審理期間、平均開廷回数及び平均開廷間隔の経年変化

【表 6 4】

昭和 4 0 年代後半の動向

- ・ 長期係属人員数の推移 (昭和 4 0 年から平成 1 6 年)

【表 6 5】

昭和 5 0 年代の動向

昭和 6 0 年代以降の動向

- ・ 新受件数と平均審理期間の関係 【表 6 6】
- ・ 有罪判決を受けた外国人数の推移 【表 6 7】
- ・ 出入国管理及び難民認定法違反の終局人員の推移 【表 6 8】

小括

- ・ 近年の事件数の増加にもかかわらず，平均審理期間は安定。かつてみられた公判運営についての紛議が減少し，訴訟運営が安定化していることのアラわれとも推測。
- ・ 他方，審理期間に 2 年を超える期間を要する事件は少数ながら存在しているところ，現状では，これ以上に平均審理期間を短縮化することは現行の制度・態勢においては困難であることも示唆。
- ・ こうした現状を踏まえ，今般の司法制度改革では，充実した争点整理のための新たな準備手続の創設，連日的開廷の確保等を目的とした刑訴法の改正が実現。

3 . 6 . その他の要素と審理期間の関係

3 . 6 . 1 . 国選弁護事件・私選弁護事件と審理期間の関係

- 必要的弁護事件の割合 【表 6 9】
- 弁護人選任率 【表 7 0】
- 国選事件・私選事件の事件数・割合 【表 7 1】
- 自白・否認別の私選弁護事件率 【表 7 2】
- 国選・私選別の平均審理期間及び分布（自白・否認） 【表 7 3】
- 国選・私選別の平均開廷回数及び分布（自白・否認） 【表 7 4】
- 国選・私選別の平均開廷間隔 【表 7 5】
- 国選・私選別の平均取調べ証人数及び分布（自白・否認） 【表 7 6】
- 主要罪名別の私選率 【表 7 7】

小括

- ・ 私選弁護事件が国選弁護事件に比し審理期間が長いことが明らかになった。私選弁護事件の方が，平均取調べ証人数が多いことによると推測。
- ・ 取調べ証人数が多い原因は明らかではないが，私選弁護事件の方が国選弁護事件よりも罪質が重い事案や審理期間の長い事案が多いためと考える

こともできる。

3.6.2. 終局時における身柄状況と審理期間の関係

有罪人員の終局時の身柄状況別平均審理期間，平均開廷回数，平均開廷間隔及び平均取調べ証人数（総数）（自白）（否認）【表 78，79，80】

罪名毎の有罪人員の終局時の身柄状況別平均審理期間（総数）（自白）（否認）【表 81，82，83】

小括

- ・ 被告人の身柄の状況と審理期間等には有意義な関係は窺えない。
- ・ なお，全体的な傾向として，保釈事件について審理期間が長く平均取調べ証人数も多い。「審理が長引くにつれて保釈請求の拳に出ることが多くなり，逆に審理期間が短縮されれば，保釈請求に至らない間に判決を受ける場合が増えるのは，むしろ当然の事理である」との指摘も存在。

3.7. 事件数や審理期間に関する地域的状況

それぞれの地方裁判所ごとの審理期間等の状況を概観する。

地方裁判所ごとの審理期間，事件数等の概況

庁の規模と審理期間との関係

裁判官数と審理期間との関係

- ・ 各地裁管内別に見た裁判官数と審理期間等との関係
- ・ 各地裁管内別に見た裁判官一人当たりの事件数と審理期間等との関係
弁護士数，検察官数と審理期間との関係（参考）

3.8. 公判前整理手続の導入と裁判員制度について

公判前整理手続の概要表 【表 84】

裁判員制度における手続のイメージ 【表 85】

3.9. 事件数や審理期間に関する地域的状況 【表 86 ~ 115】

それぞれの地方裁判所ごとの審理期間等の状況を概観する。

地方裁判所ごとの審理期間，事件数等の概況

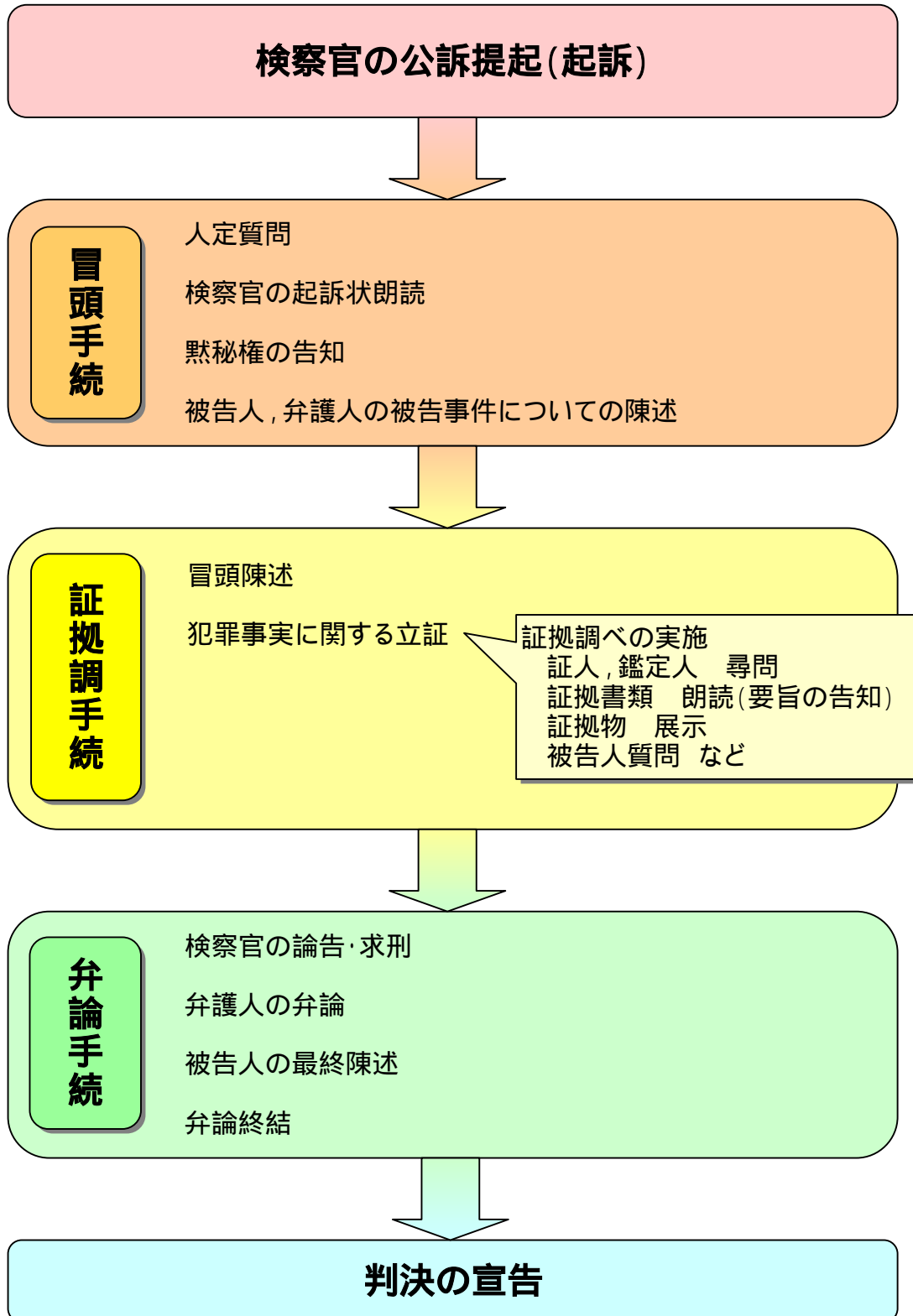
庁の規模と審理期間との関係

裁判官数と審理期間との関係

- ・ 各地裁管内別に見た裁判官数と審理期間等との関係
- ・ 各地裁管内別に見た裁判官一人当たりの事件数と審理期間等との関係
弁護士数と審理期間との関係（参考）
検察官数と審理期間との関係（参考）

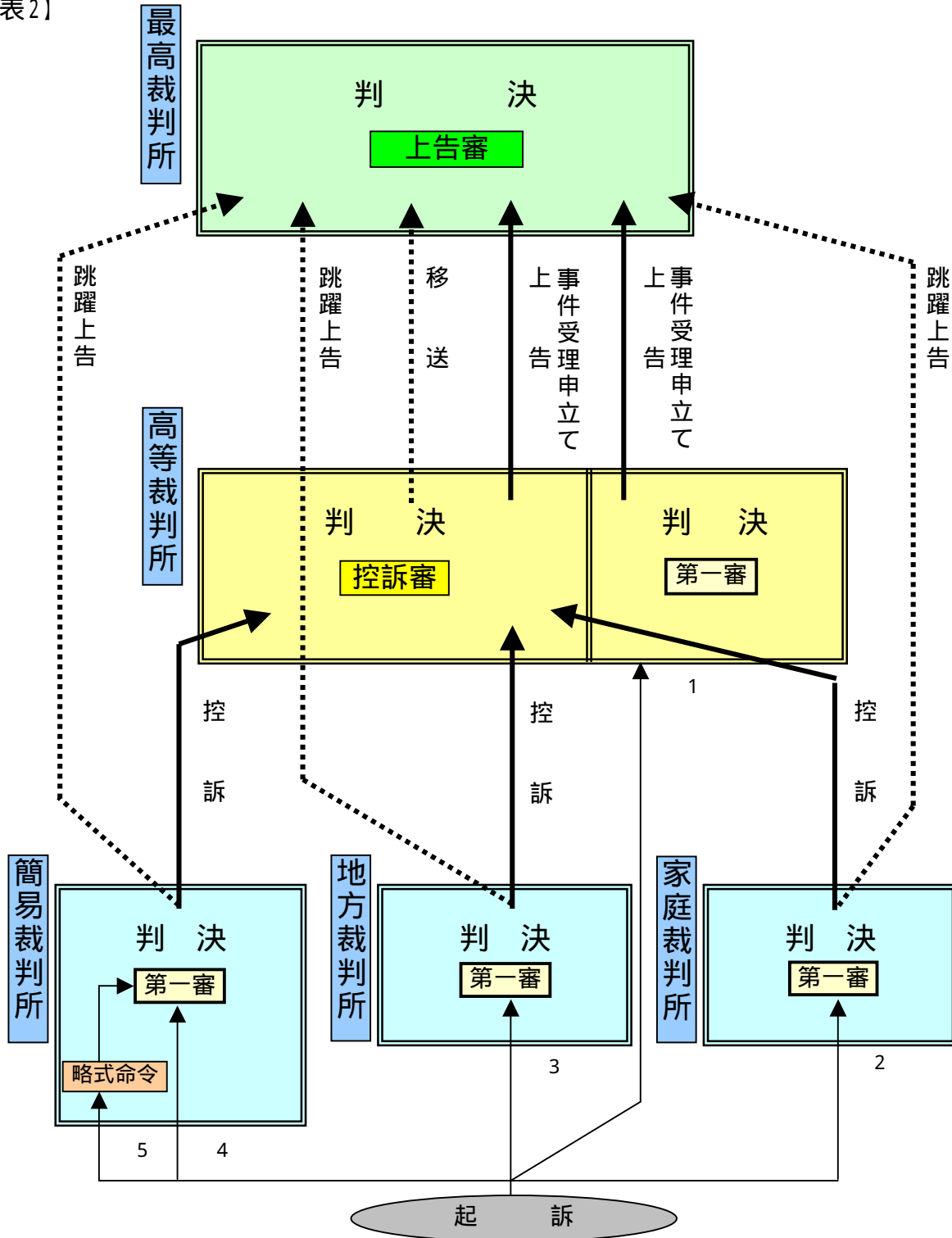
【表1】

刑事訴訟手続の流れ



刑事訴訟における上訴(審級)制度

【表2】



(凡例) 太線は控訴, 上告, 事件受理申立てを, 点線は跳躍上告, 移送を示す。また, 細線は, 審級とは関係のない手続の流れを示す。

- (注)
- 1 内乱罪等(刑法77~79条)の罪に係る訴訟
 - 2 少年の福祉を害する罪を犯した成人の訴訟
 - 3 原則的な第一審裁判所
 - 4 罰金以下の刑に当たる罪, 選択刑として罰金が定められている罪及び常習賭博, 窃盗, 盗品譲受け等の罪に係る訴訟
 - 5 簡易裁判所の管轄する刑事事件のうち, 50万円以下の罰金又は料金を科すことが相当なもので, 被疑者に異議がなく, 検察官の請求があるもの。

【表3】

刑事第一審訴訟事件の概況データ	
終局人員	81,251
平均審理期間(月)	3.2
	受理から第1回
	第1回から終局
2年超の事件の割合(%)	0.3
平均開廷回数(回)	2.7
平均開廷間隔(月)(受理から終局まで)	1.2
	(第1回から終局まで)
平均取調証人数(人)	0.7
否認率(%)	6.7
弁護人選任率(%)	97.9
国選弁護人選任率(%)	75.0
私選弁護人選任率(%)	24.4
外国人(要通訳)率(%)	13.5
鑑定実施率(%)	0.2
検証実施率(%)	0.1

【表4】

諸外国の平均審理期間との比較

(単位：月)

	アメリカ (連邦)	イギリス*1	ドイツ	フランス	日本
刑事	6.2 (中位数)	3.4	6.1 (地裁) 6.0 (区裁)	-	3.2 (地裁平均) 2.3 (簡裁平均)

*1 イギリスは、イングランド及びウェールズを対象とする。

1 日本

2004年の統計(最高裁調査)

刑事 …… 地裁における自白事件の平均審理期間は2.8月、否認事件については9.4月

2 アメリカ

民事 …… 2003年9月30日現在における1年間の民事既済事件全体に関する訴提起から終局までの期間の中位数。対象となっているのは、土地収用事件(Land Condemnations)と、在監者救済申立事件(Prisoner Petitions)及び移民事件(Deportation Reviews)等を除いたもの。

刑事 …… 2003年9月30日現在における1年間の刑事既済事件全体(被告人の数は83,530人)に関する起訴状が裁判所に提出されてから最終処分(判決、公訴棄却)までの期間の中位数。陪審審理に至った事件(2,843人)の審理期間の中位数は12.3月。

州については全米規模の統計はない。参考までにニュージャージー州上位裁判所(Superior Court)における平均審理期間(2003年度)は5.8月(177日)である。

3 イギリス

民事 …… 2002年度の高等法院女王座部(Queen's Bench Division of High Court)においてトライアルの申込みが行われた事件における平均審理期間(149週。訴状発付(issue of claim)からトライアル開始又は事件終了までに要した期間)。
郡裁判所(County Court)の2002年の統計では、訴状発付(issue of claim)からトライアル開始までの期間は、平均13.3月(58週)。

刑事 …… 2002年度の刑事法院(Crown Court)への事件の送付手続からトライアル開始までの期間の平均(14.8週)。有罪答弁の場合には2.7月(11.7週)、無罪答弁の場合には4.6月(20.1週)。

4 ドイツ

民事 …… 2001年度の地方裁判所(Landgericht)及び区裁判所(Amtsgericht)における民事事件の平均審理期間。

刑事 …… 2001年度における少年事件も含んだ全事件の起訴から終局(判決、手続打切等)までの平均審理期間。

5 フランス

民事 …… 2002年度の大審裁判所(Tribunaux de grande instance)及び小審裁判所(Tribunaux d'instance)の平均審理期間。

刑事 …… 審理期間に関する統計数値は得られなかった。参考までに2002年度に予審が終了した事件について、予審終了までの期間は重罪について18.1月、軽罪については17.7月である。

参考文献

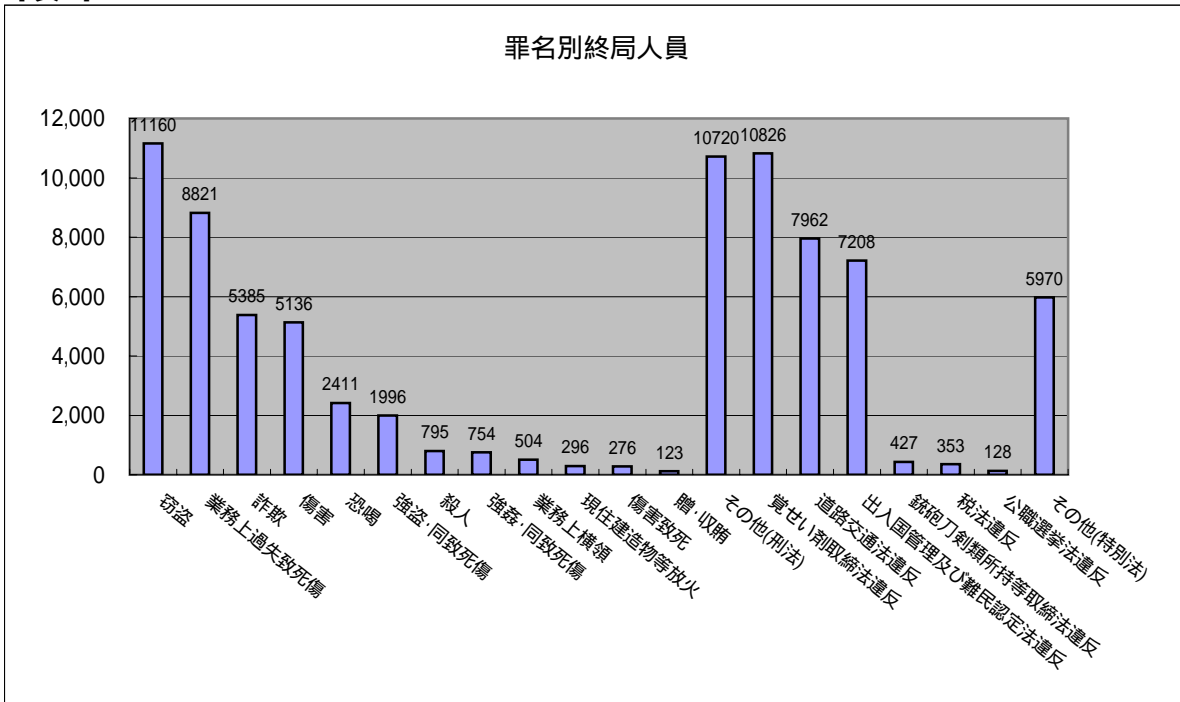
米 …… 合衆国裁判所事務総局発行の司法統計年報(Administrative Office of the United States Courts : Judicial Business of the United States Courts 2003, Annual Report of the Director)及びニュージャージー州上位裁判所事件統計(New Jersey Judiciary : Court Management June 2003)

英 …… 憲法関係省発行の司法統計年報(Department for Constitutional Affairs : Judicial Statistics Annual Report 2002)

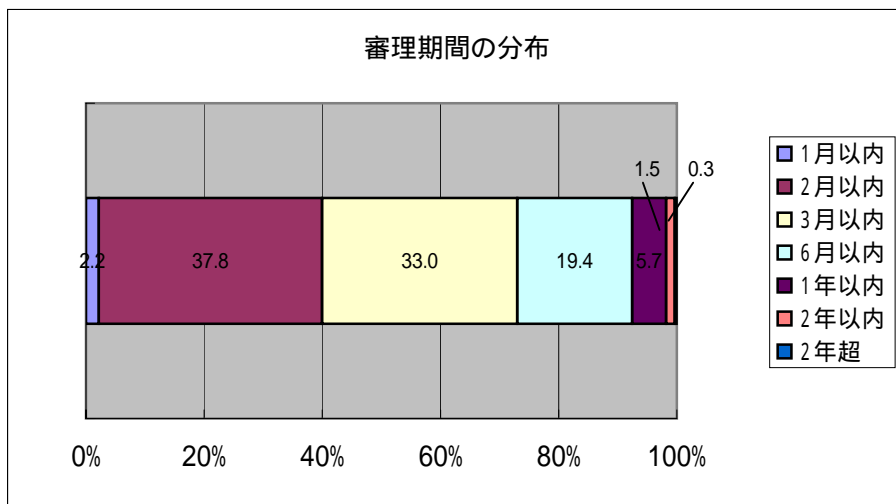
独 …… 連邦統計局発行の司法統計(Statistisches Bundesamt : Zivilgerichte 2001, Strafgerichte 2001)

仏 …… 司法省発行の司法統計速報(Ministère de la Justice : Les chiffres-clés de la Justice, 2003)

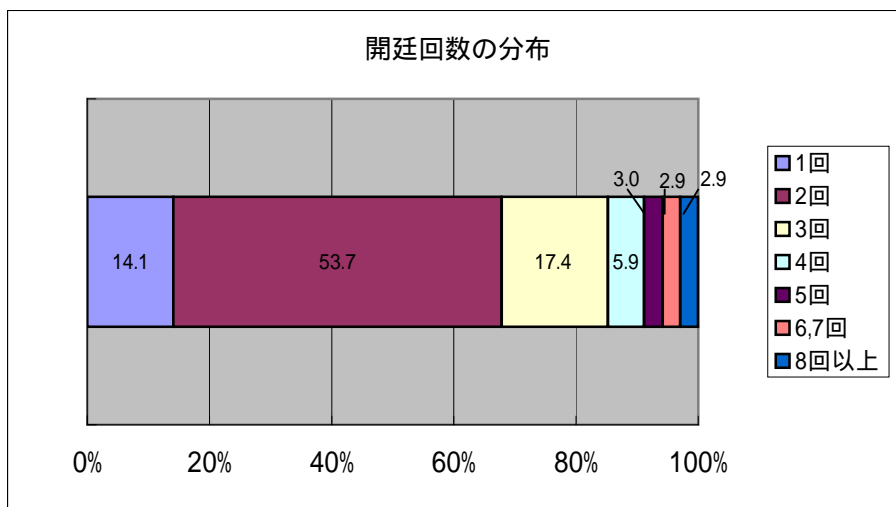
【表5】



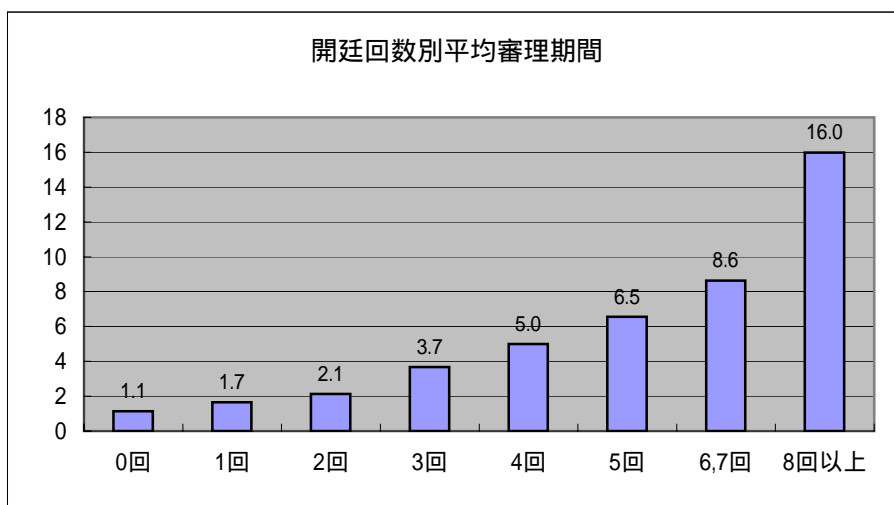
【表6】



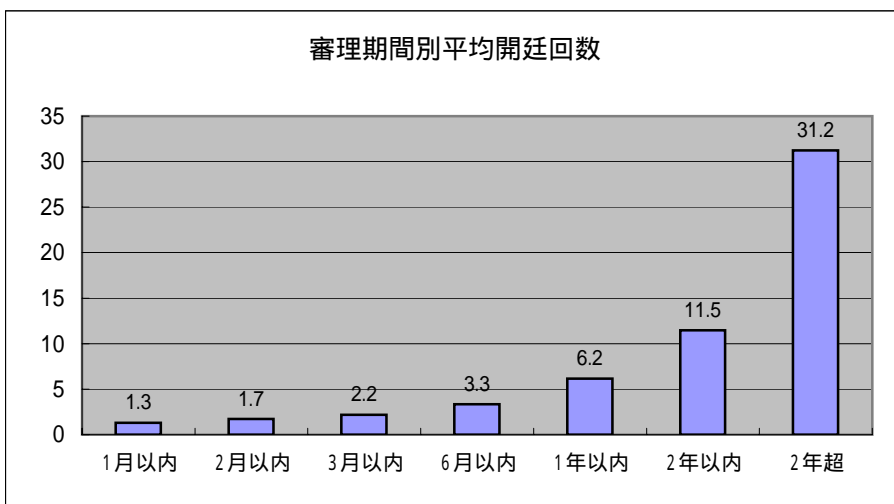
【表7】



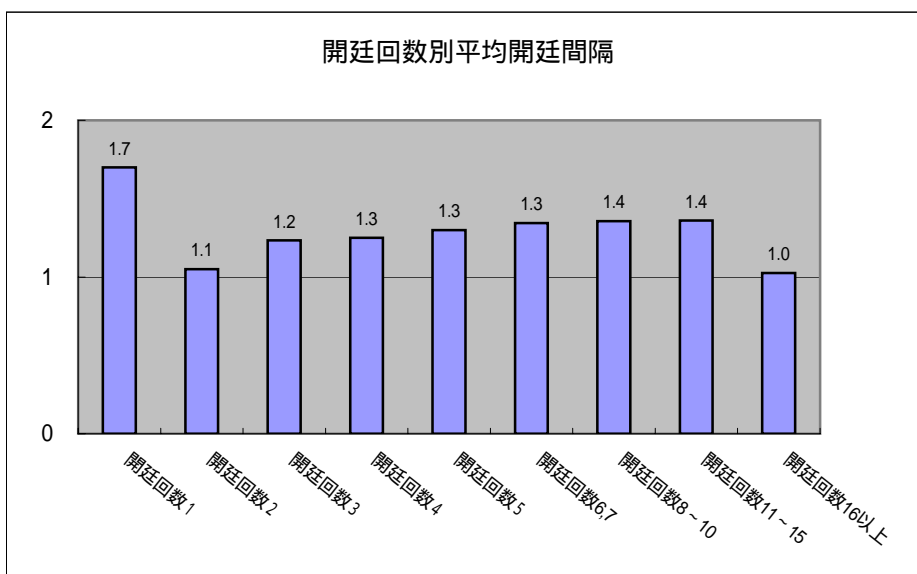
【表8】



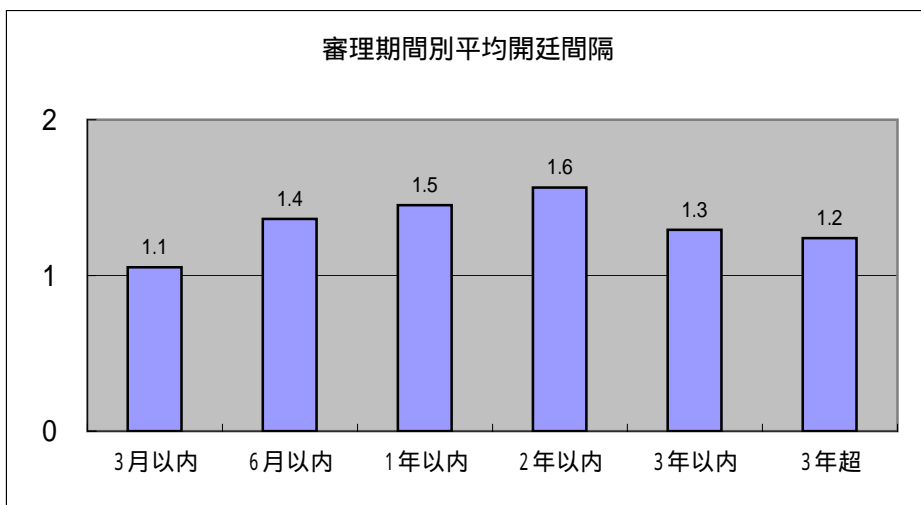
【表9】



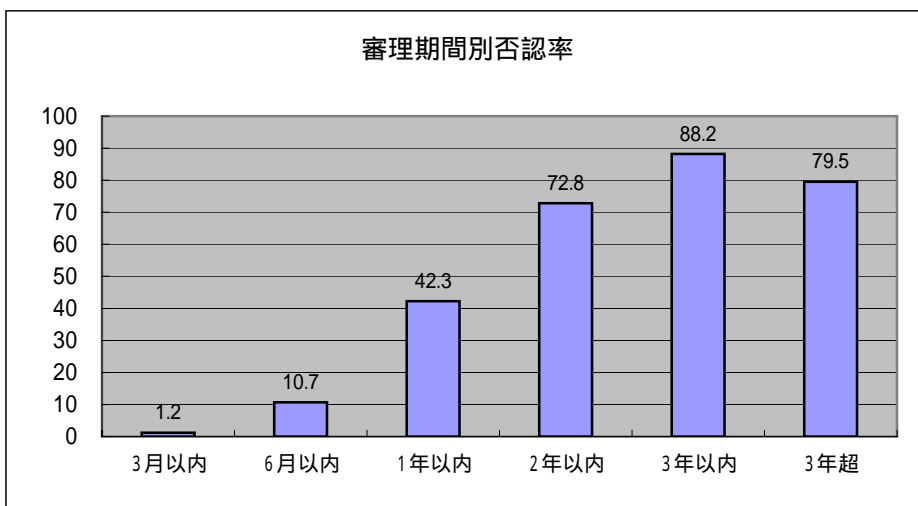
【表10】



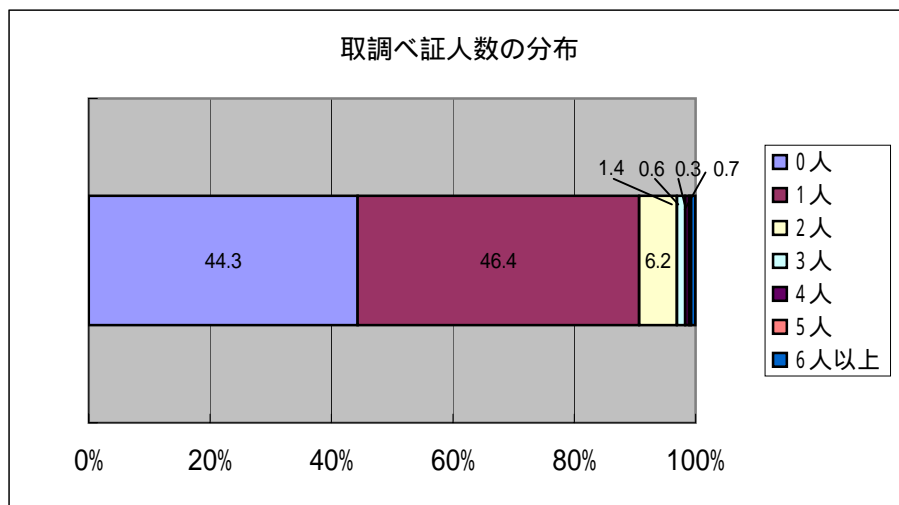
【表11】



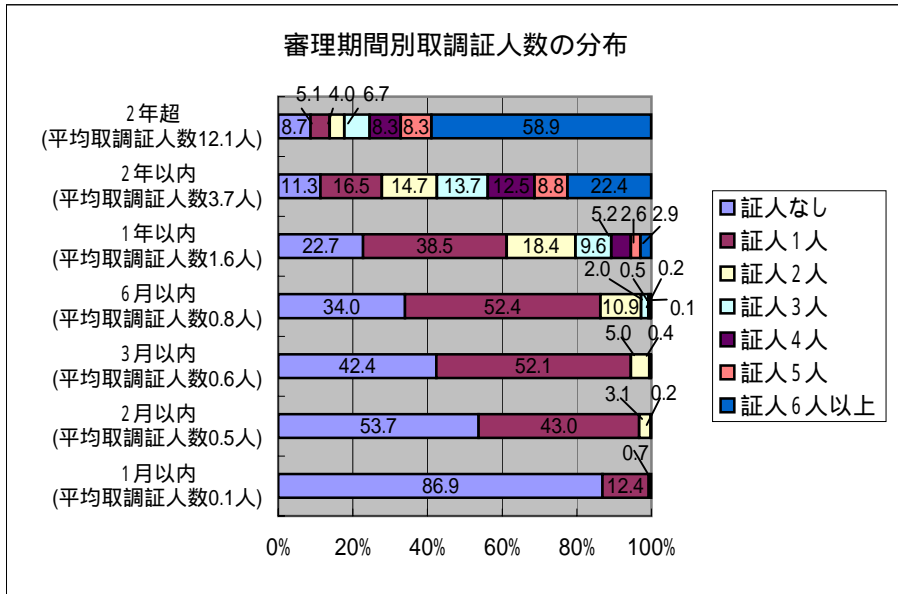
【表12】



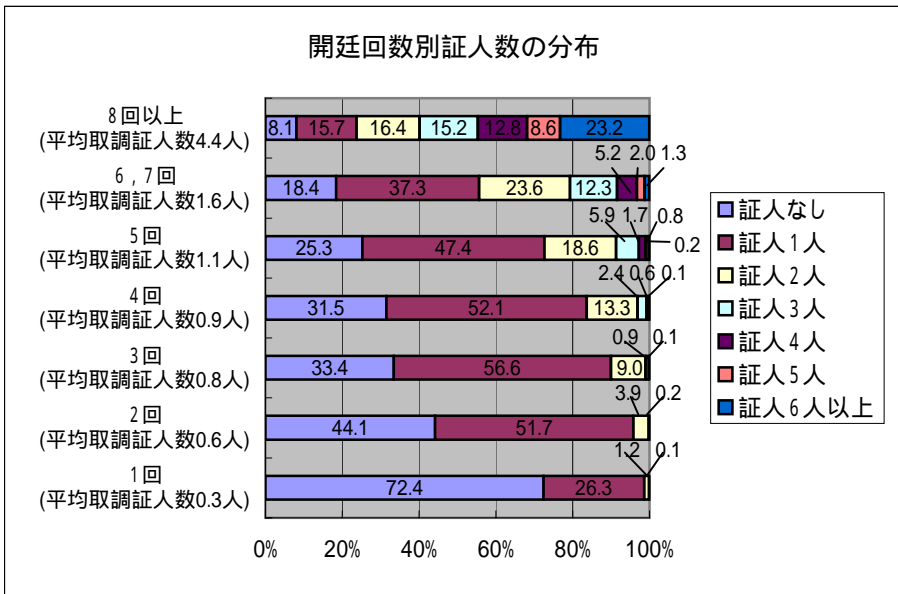
【表13】



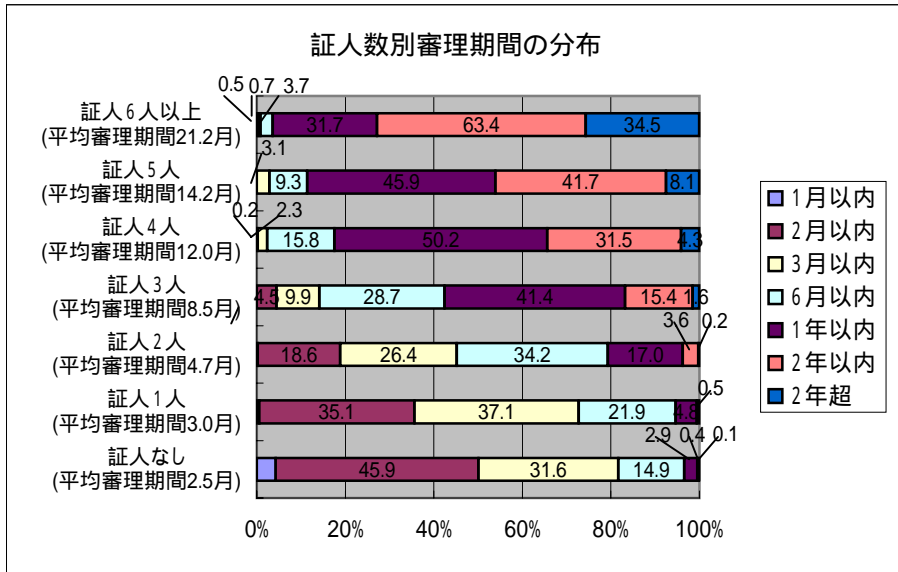
【表14】



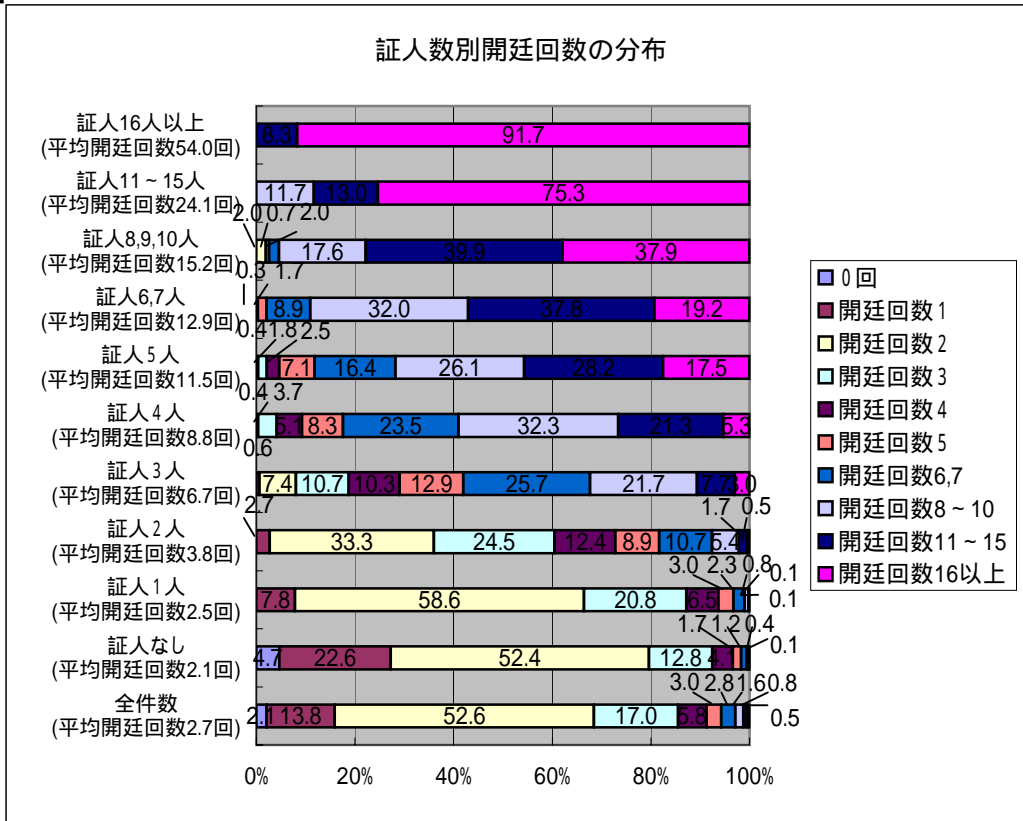
【表15】



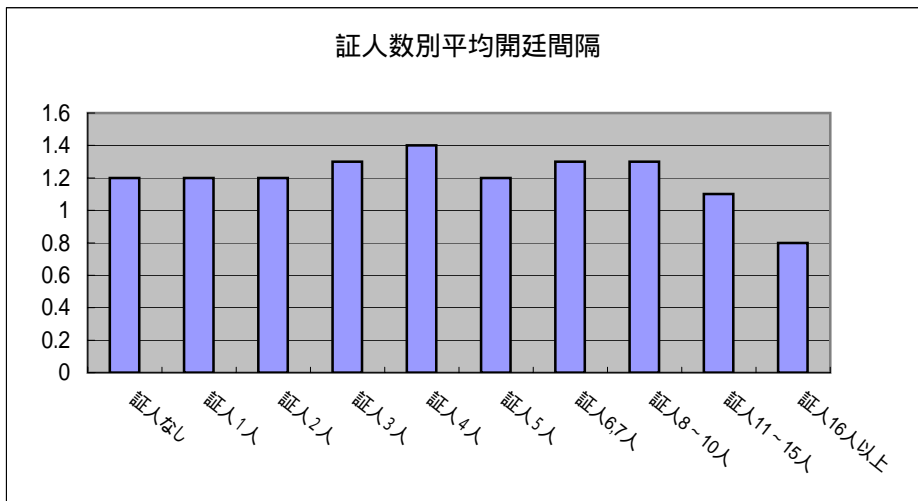
【表16】



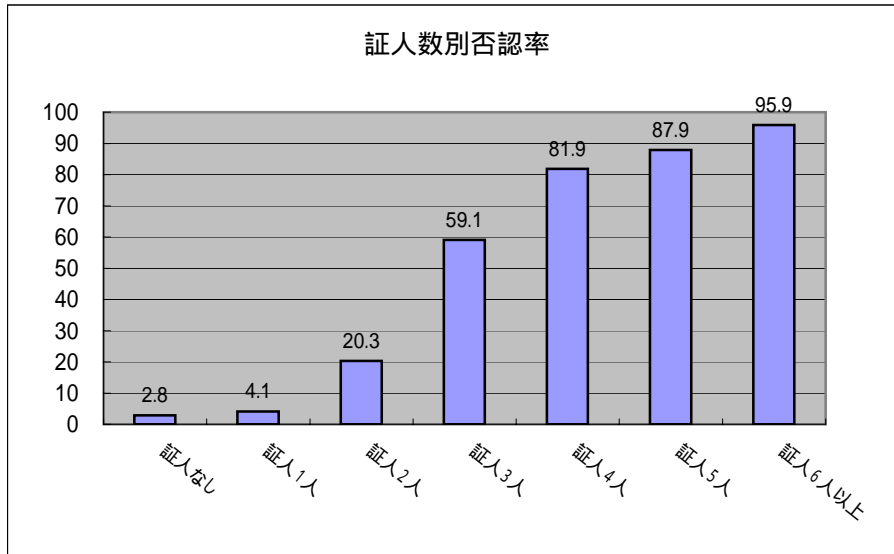
【表17】



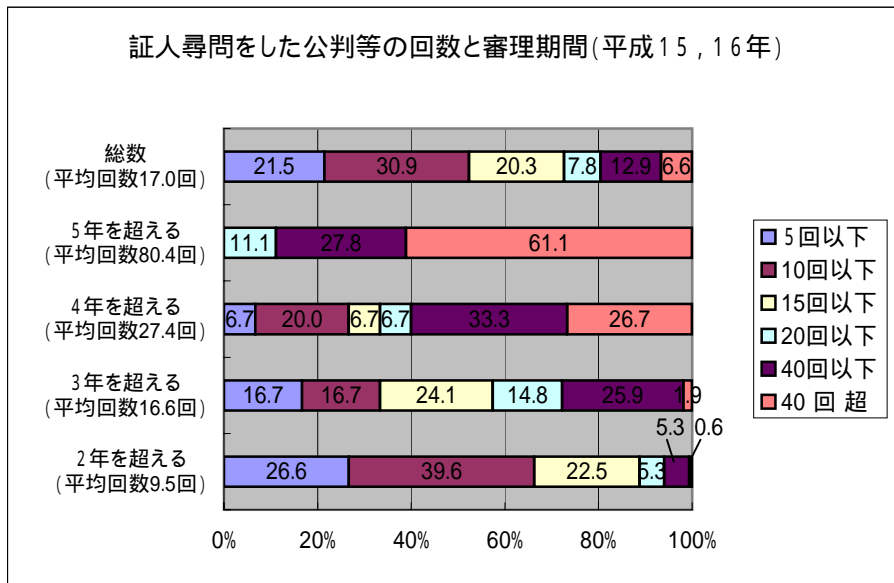
【表18】



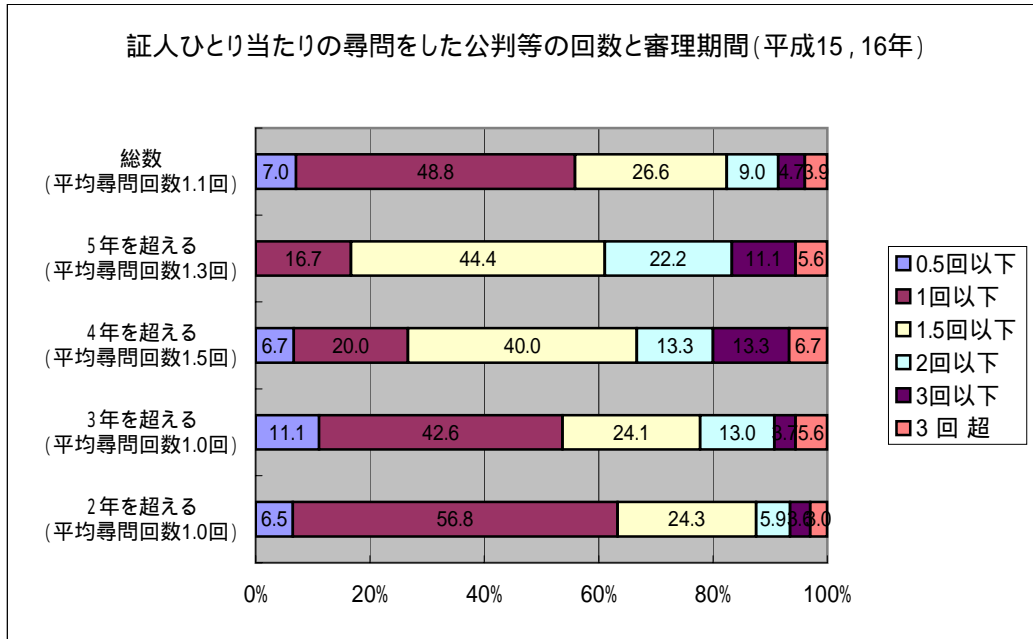
【表19】



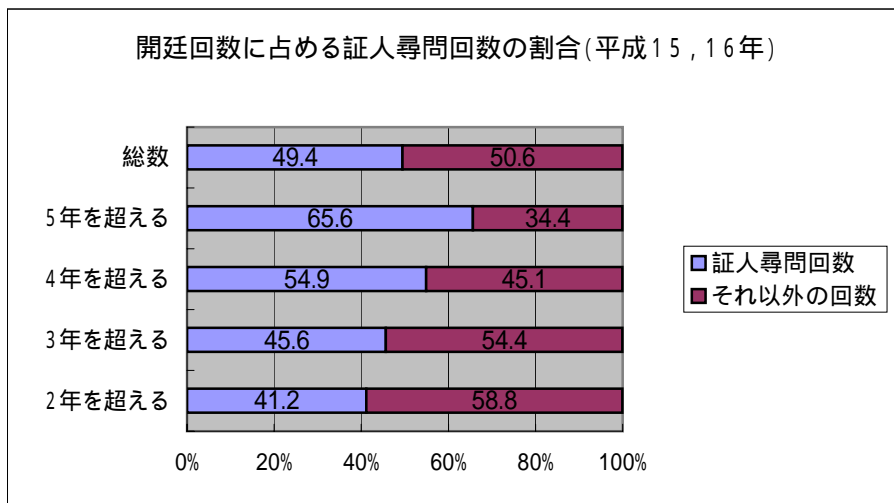
【表20】



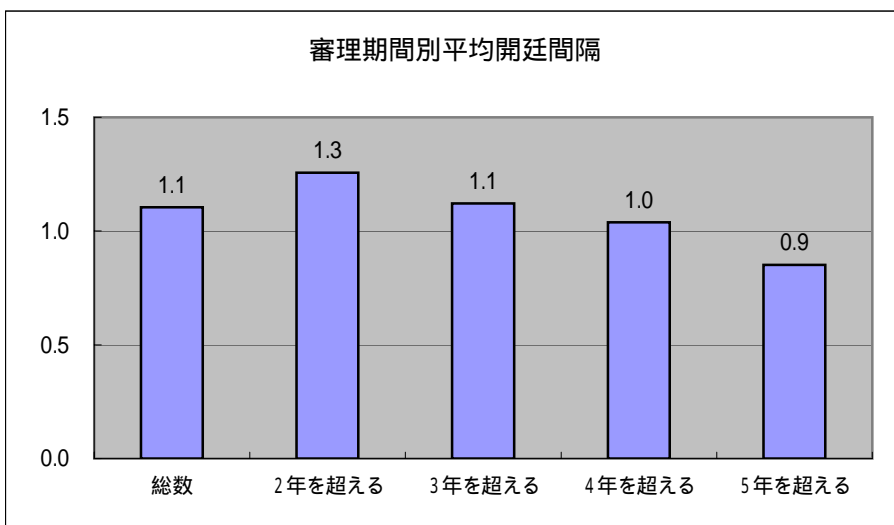
【表21】



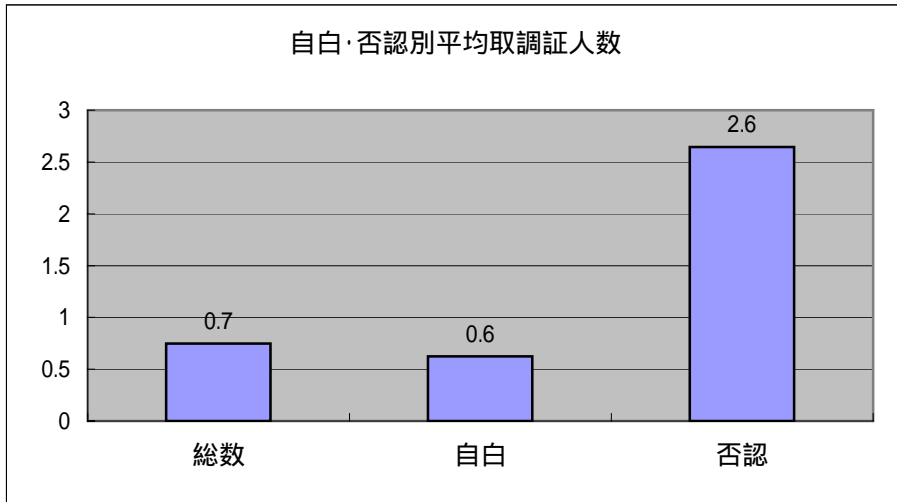
【表22】



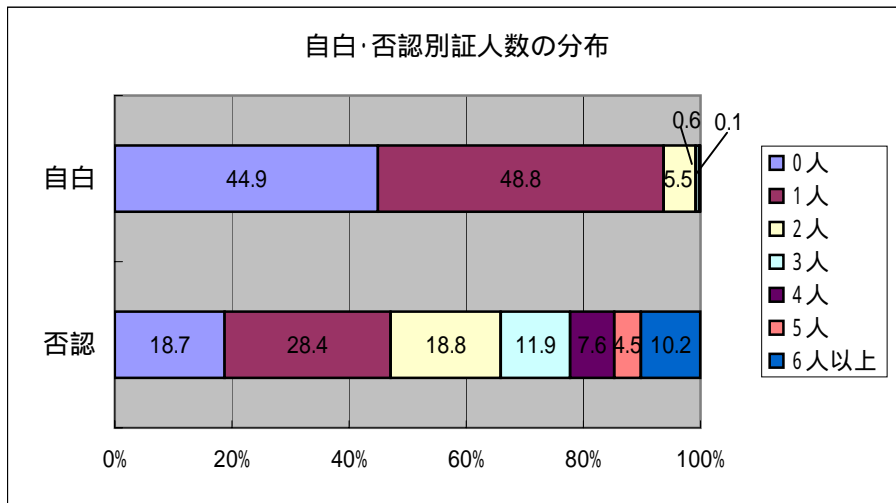
【表23】



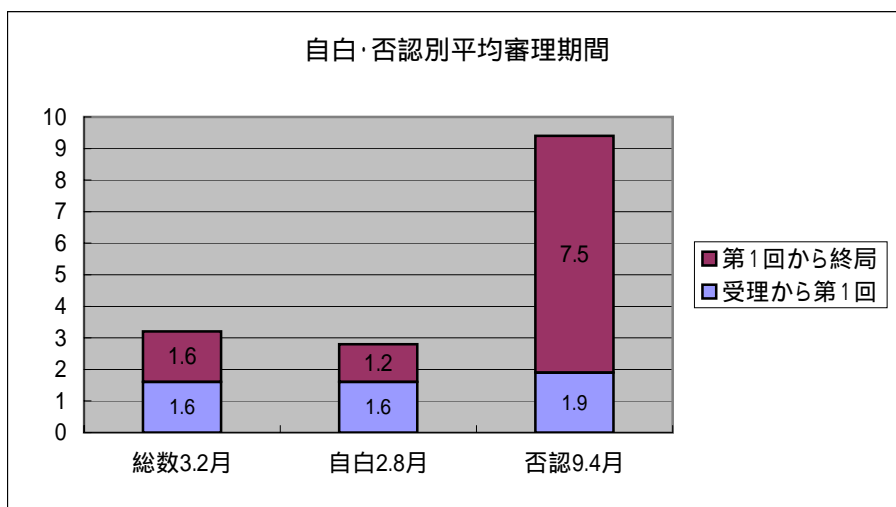
【表24】



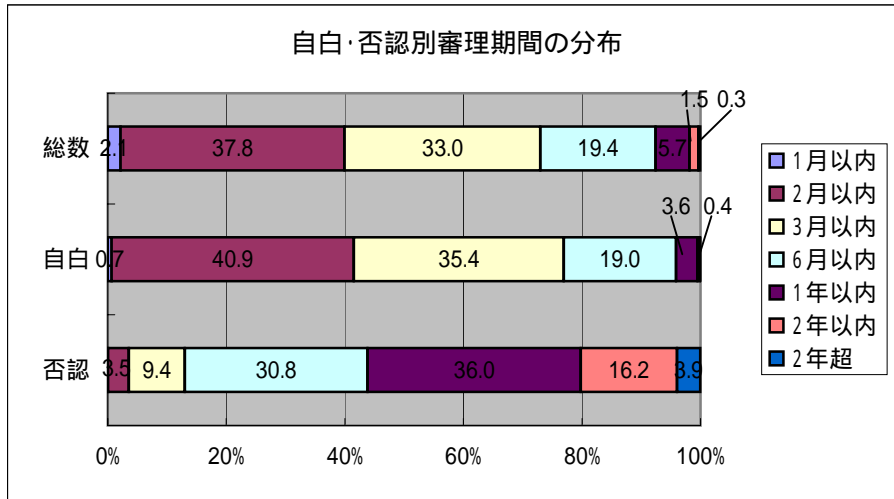
【表25】



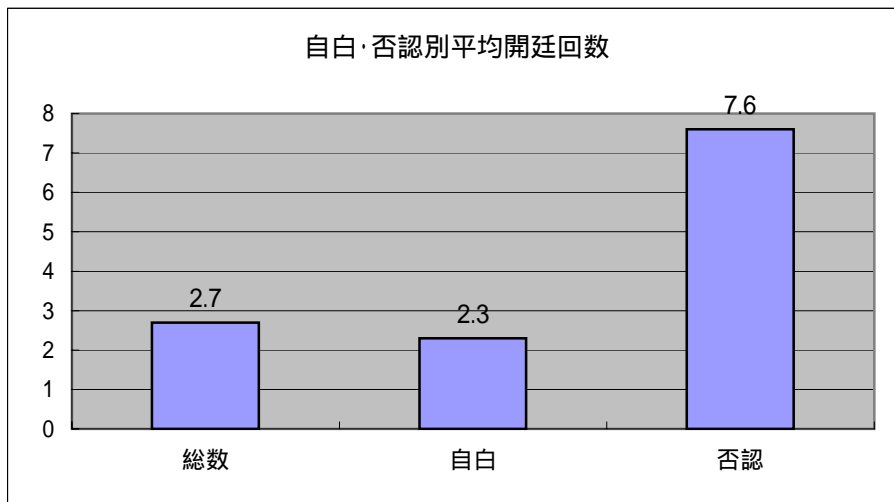
【表26】



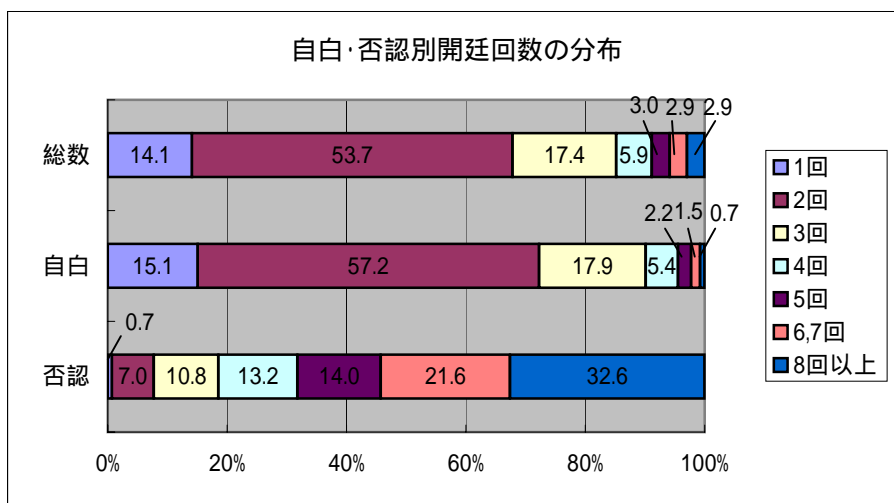
【表27】



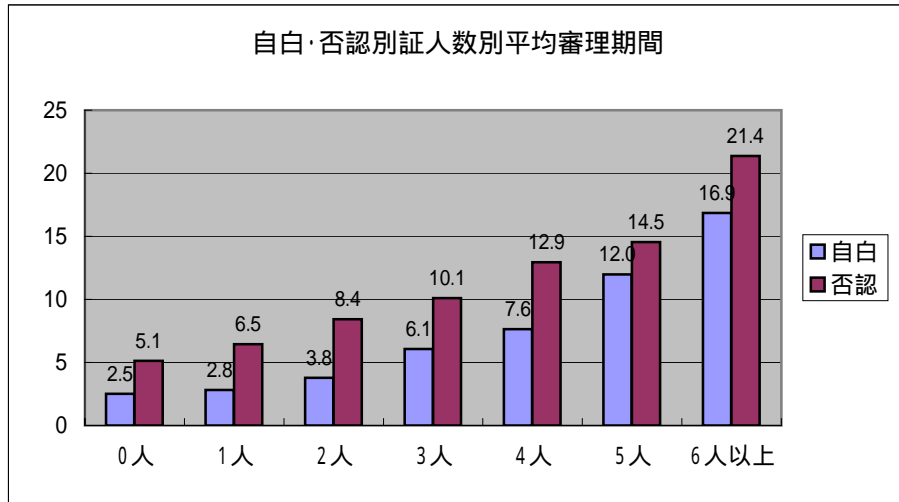
【表28】



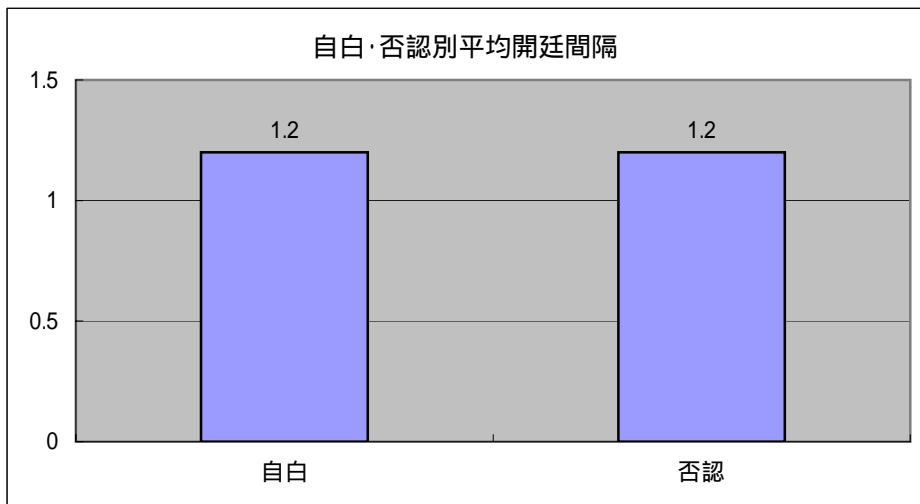
【表29】



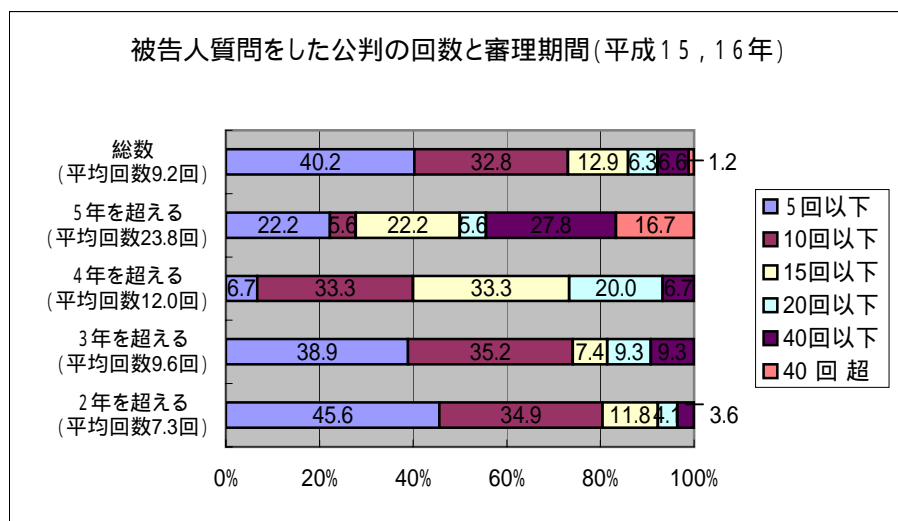
【表30】



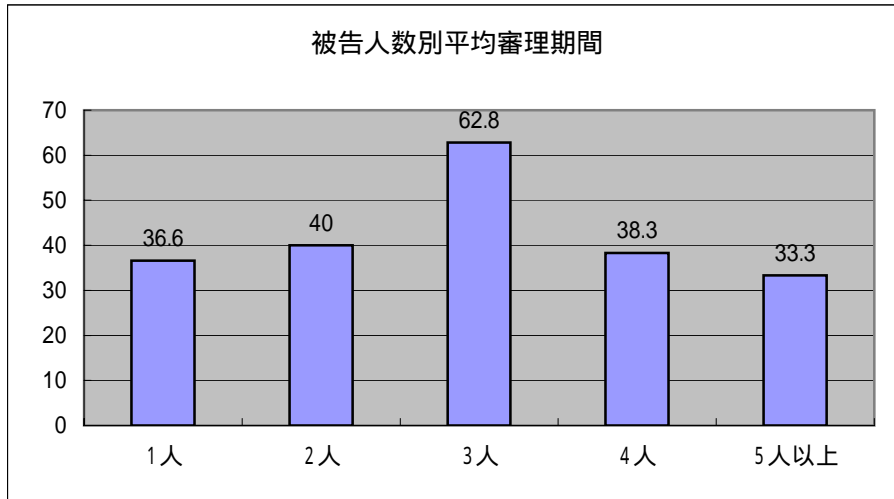
【表31】



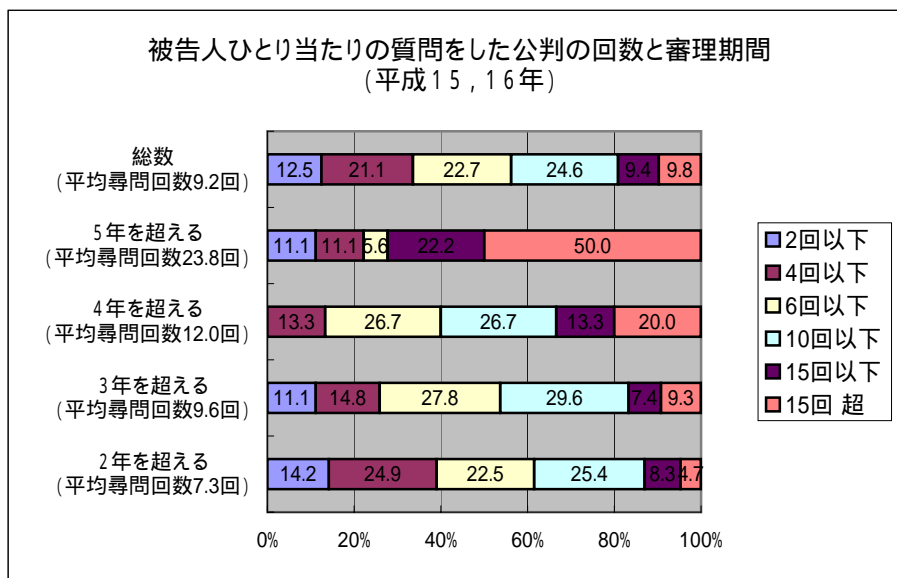
【表32】



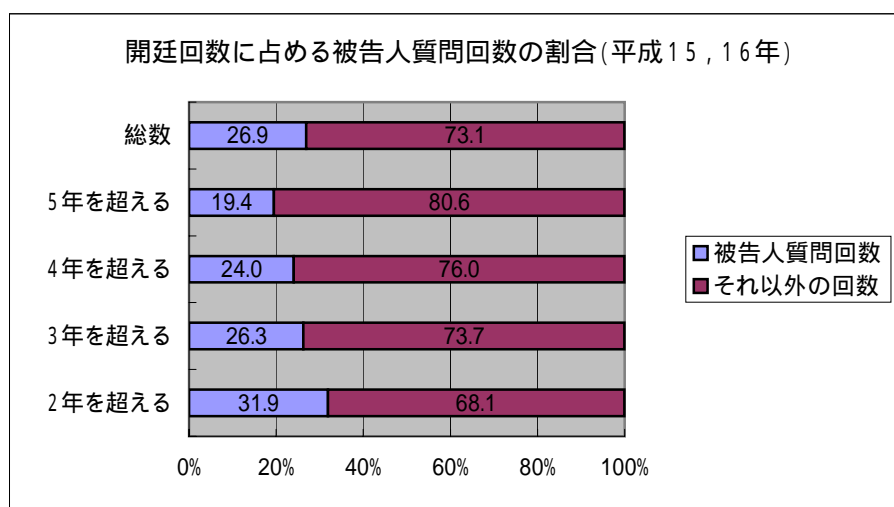
【表33】



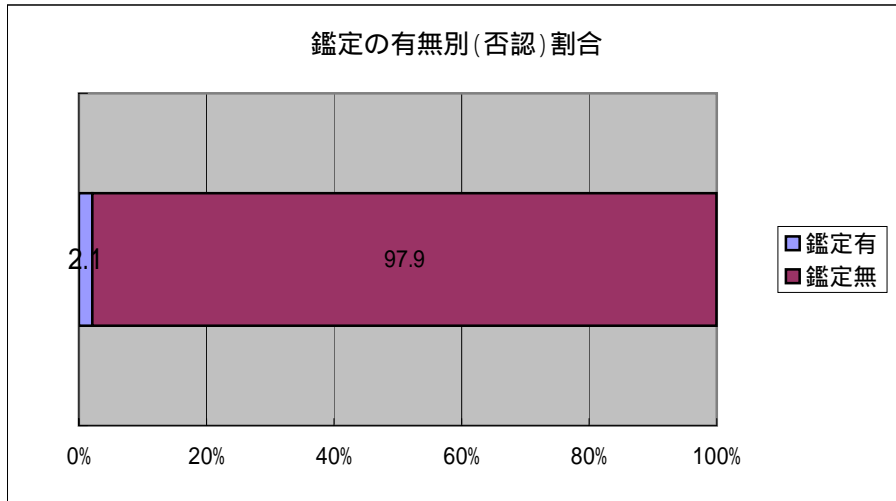
【表34】



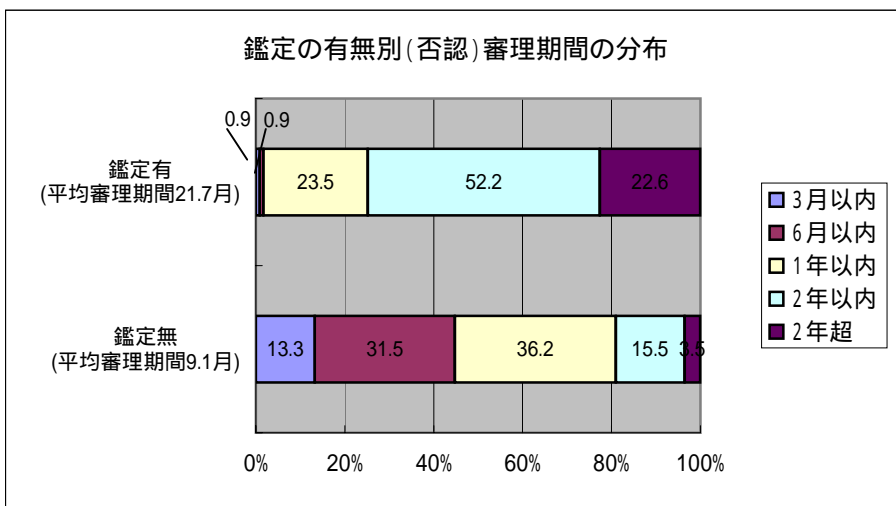
【表35】



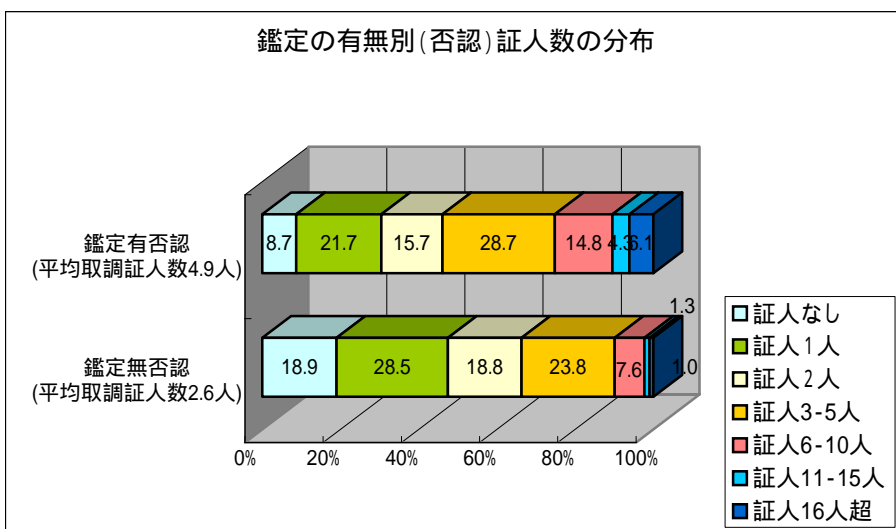
【表36】



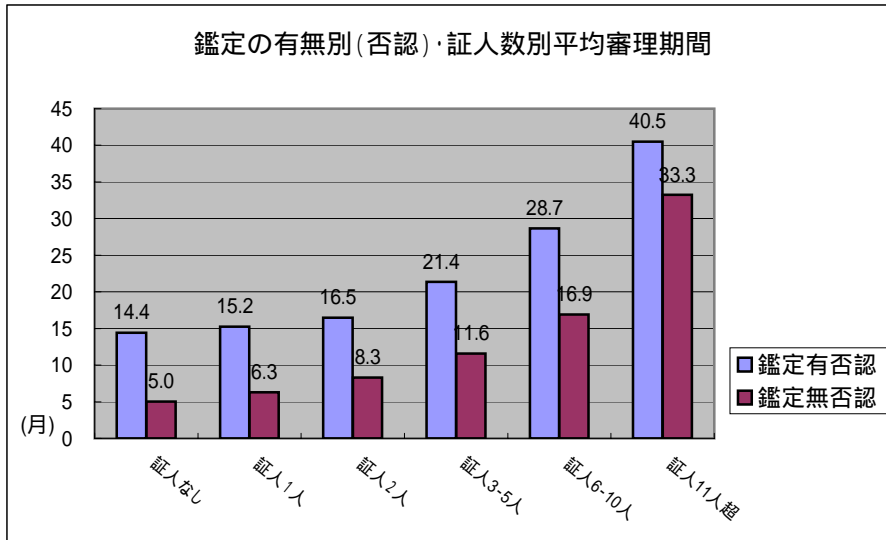
【表37】



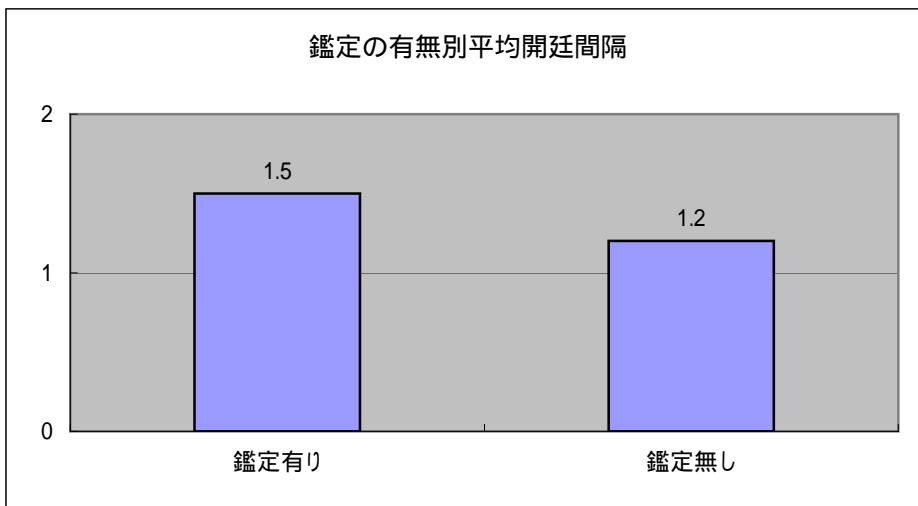
【表38】



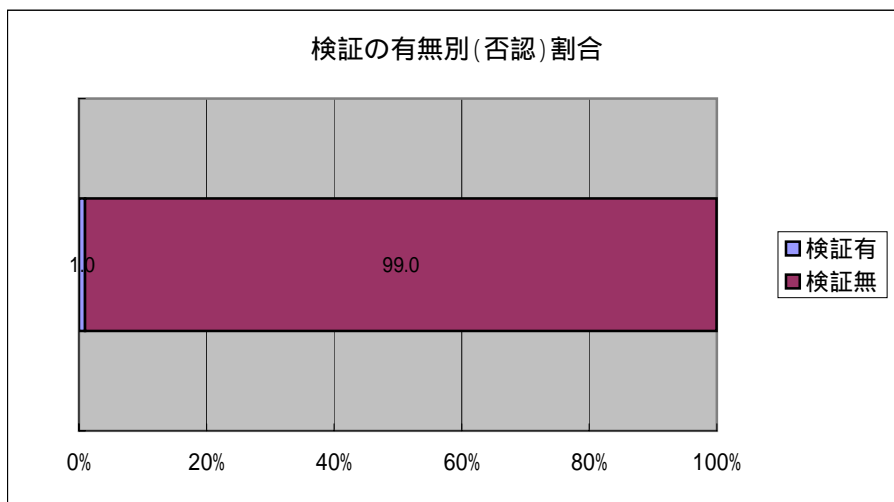
【表39】



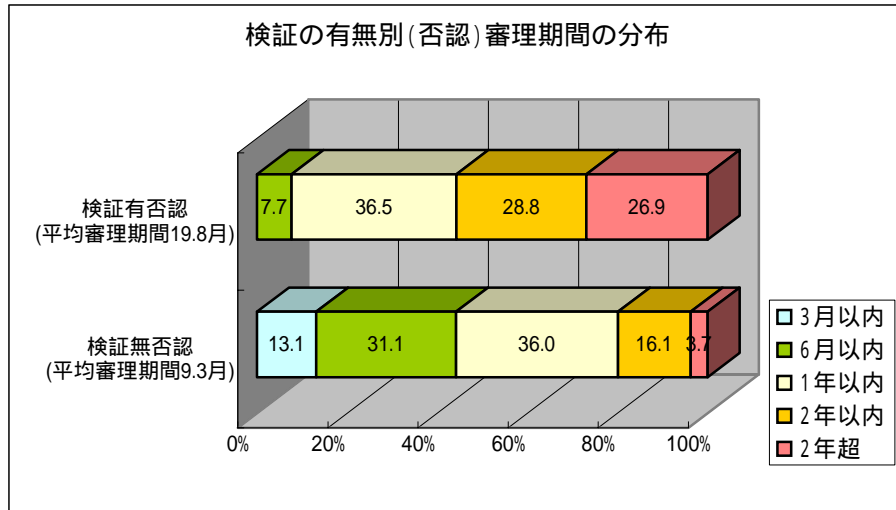
【表40】



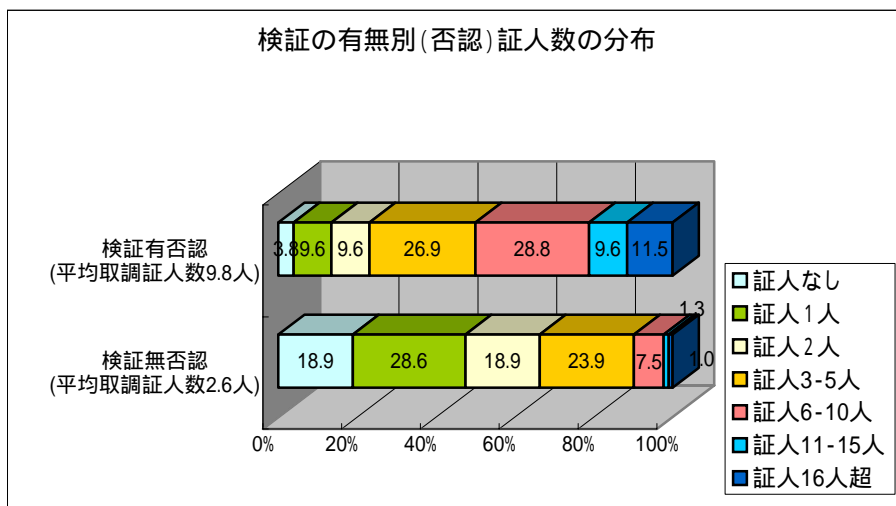
【表41】



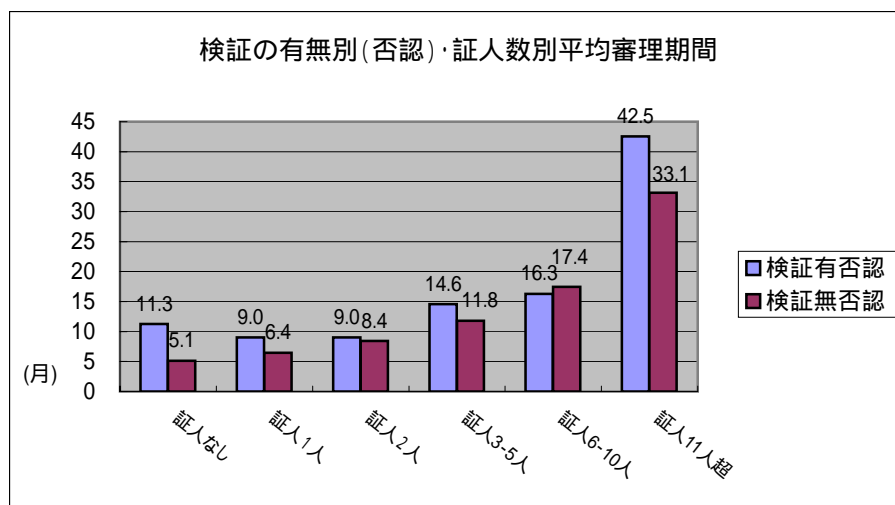
【表42】



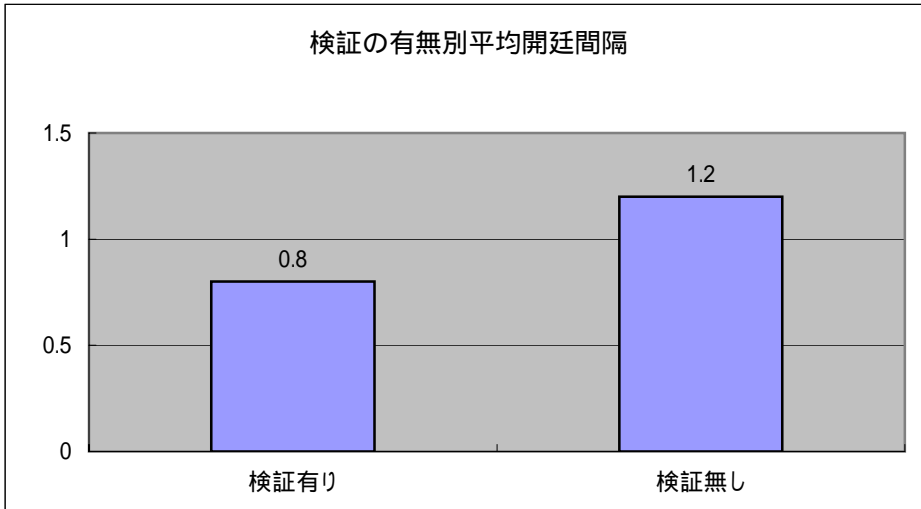
【表43】



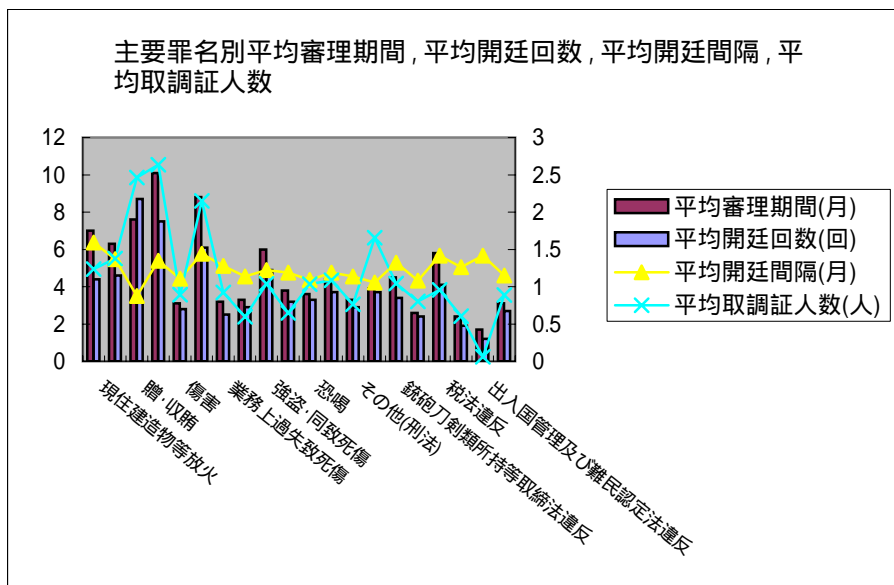
【表44】



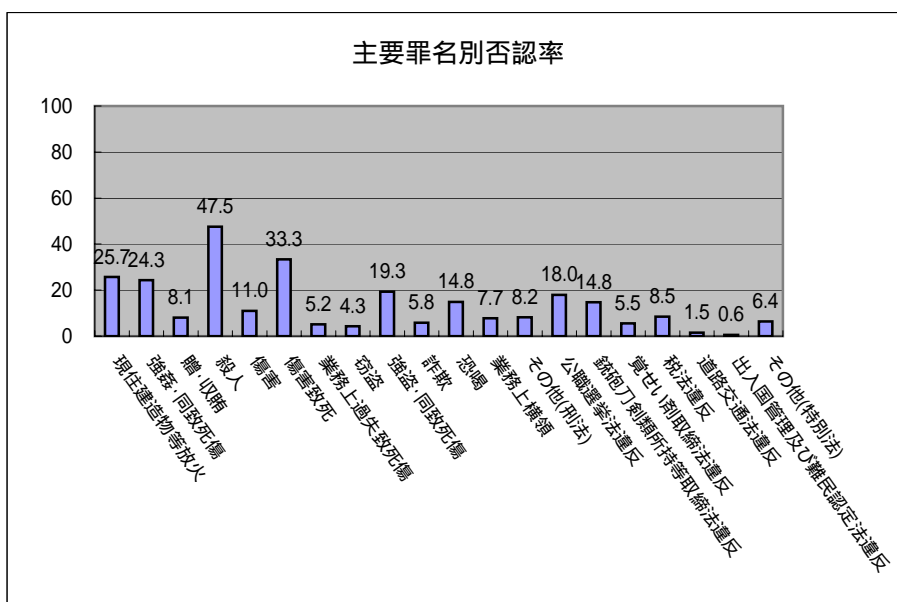
【表45】



【表46】



【表47】



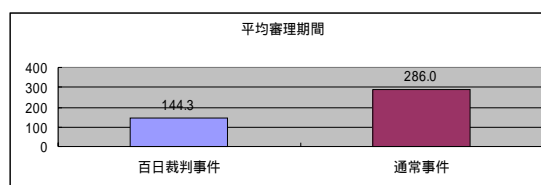
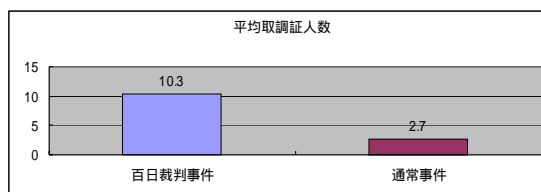
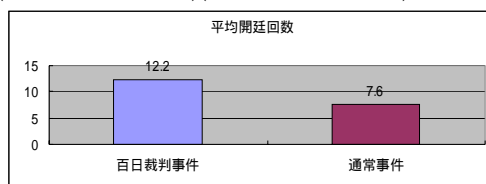
【表48】

百日裁判事件と通常事件の比較

1 否認事件における地裁通常第一審百日裁判事件と地裁通常第一審事件全体の平均審理期間等

(平成12年～16年累計)(平成16年は概数である)

	百日裁判事件	通常事件
平均開廷回数	12.2回	7.6回
平均取調証人数	10.3人	2.7人
平均審理期間	144.3日	286.0日

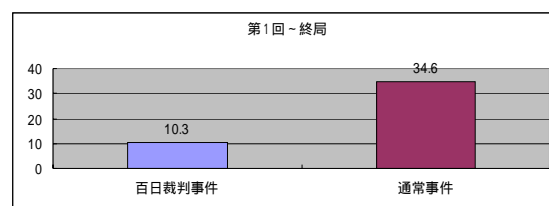
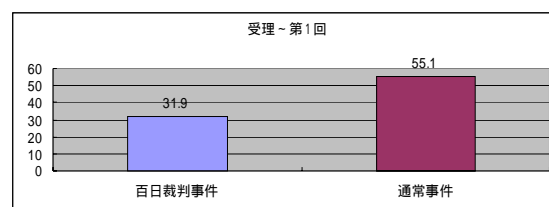
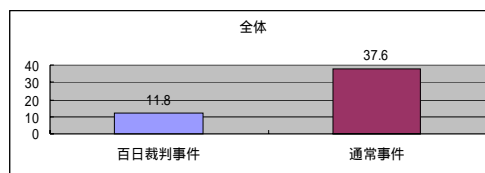


【表49】

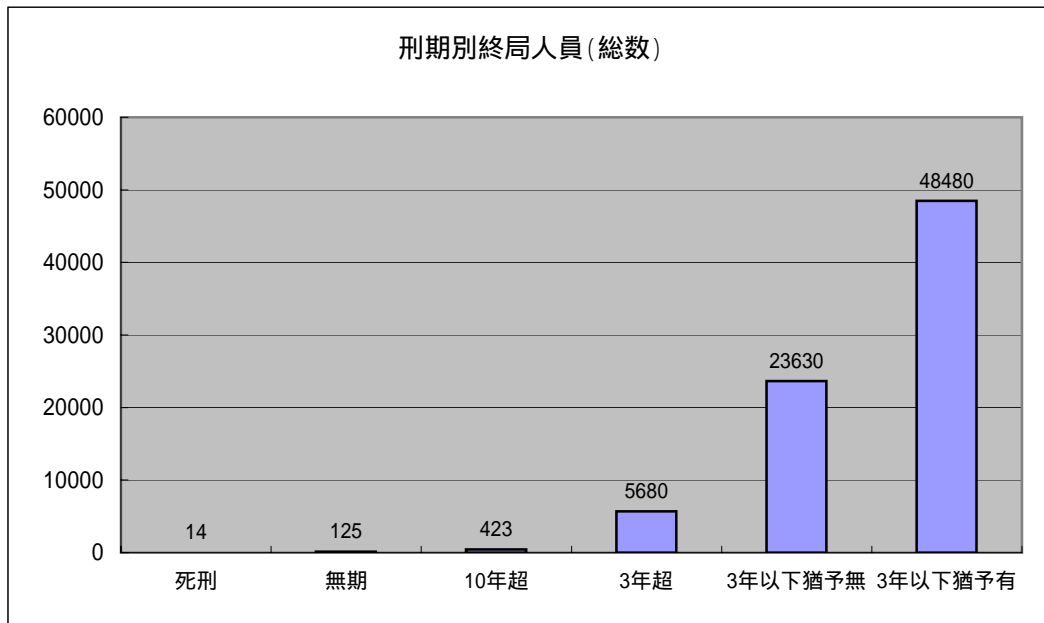
百日裁判事件と通常事件の比較

2 同平均開廷間隔 (平成12年～16年累計)(平成16年は概数である)

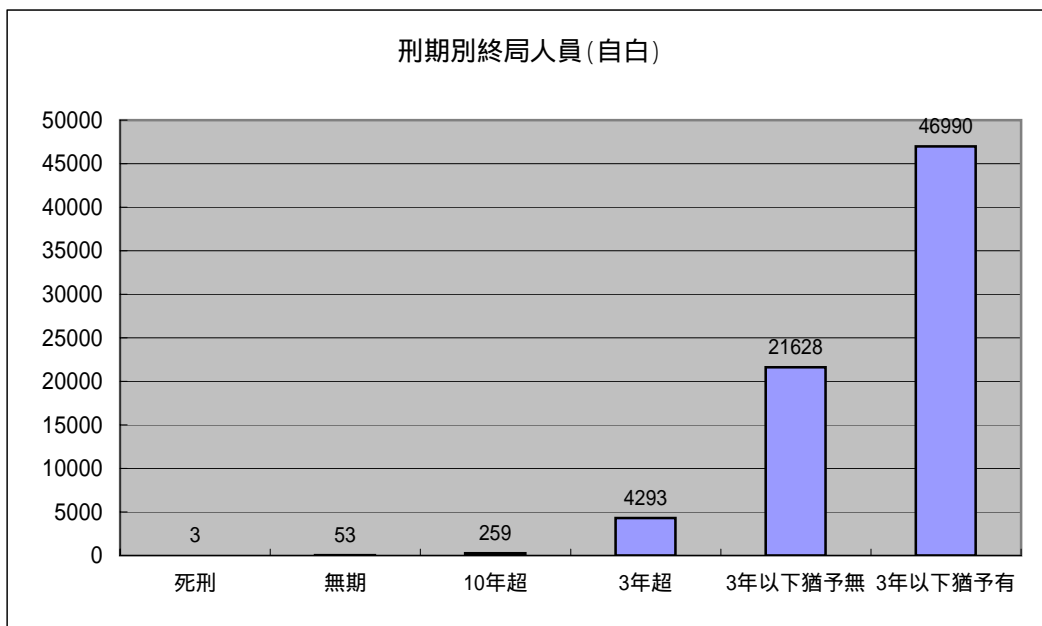
	百日裁判事件	通常事件
全体	11.8日	37.6日
受理～第1回	31.9日	55.1日
第1回～終局	10.3日	34.6日



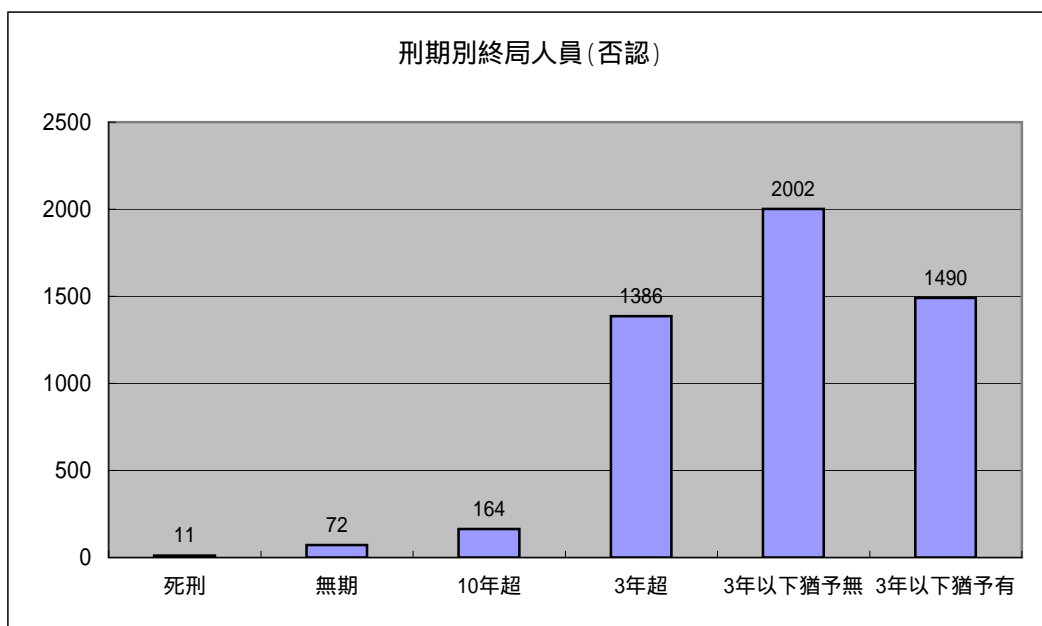
【表50】



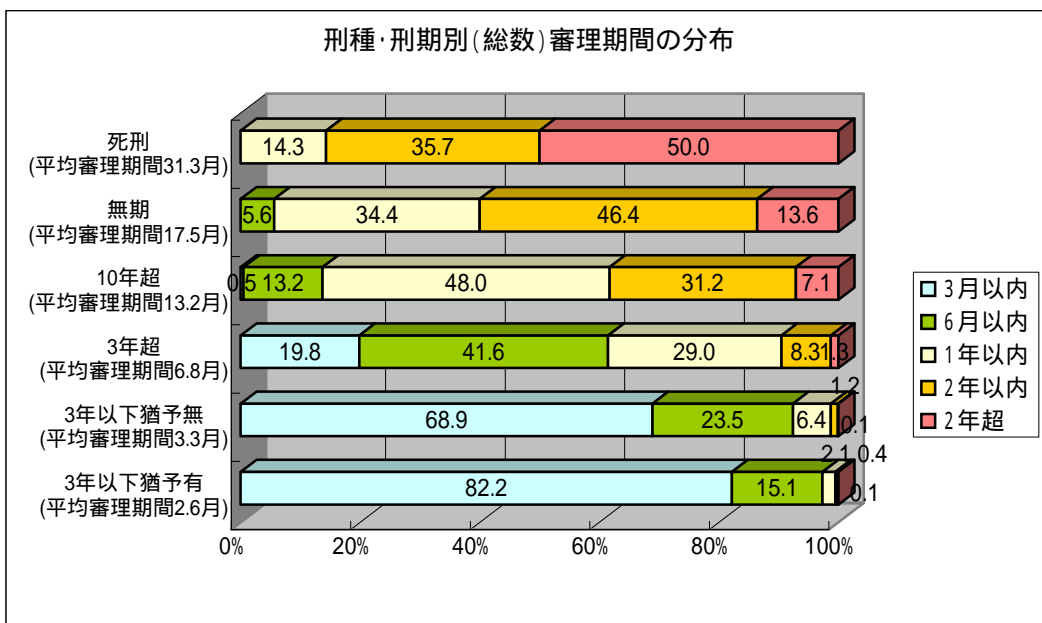
【表51】



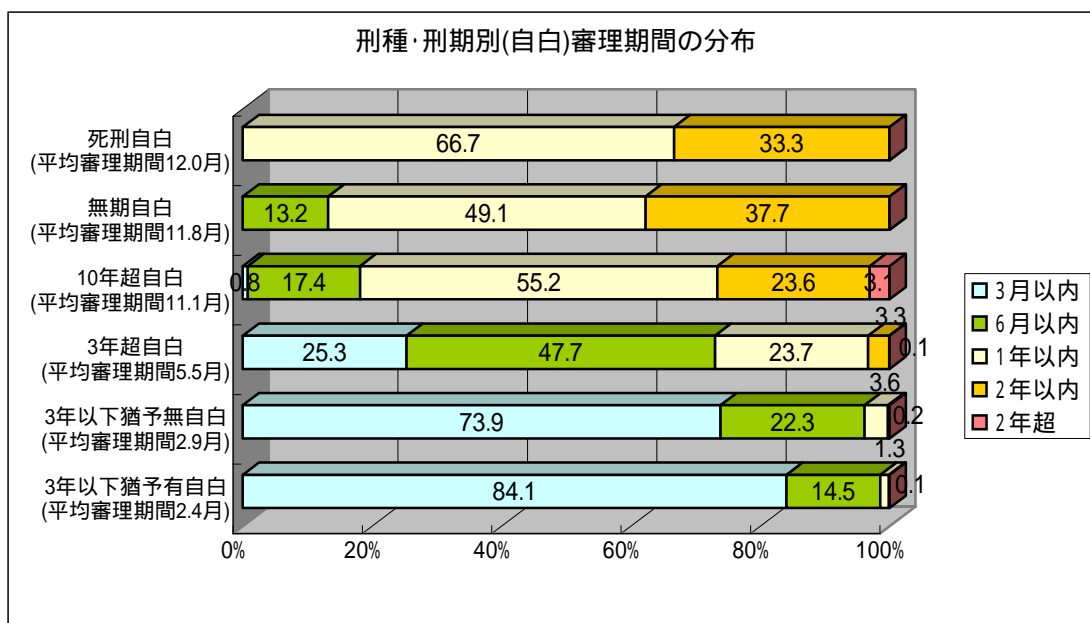
【表5 2】



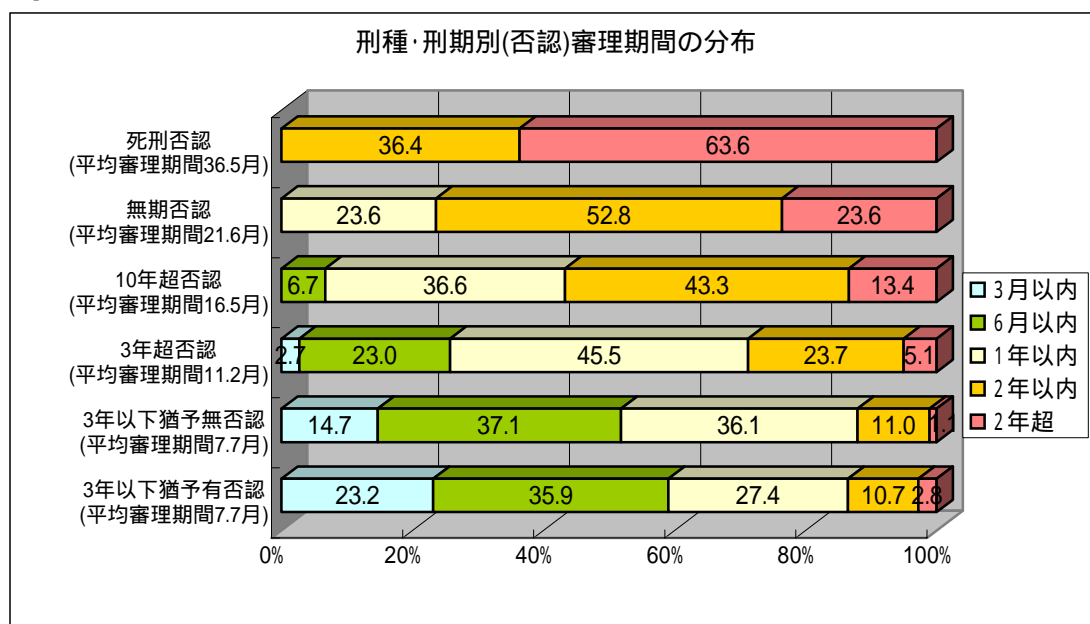
【表5 3】



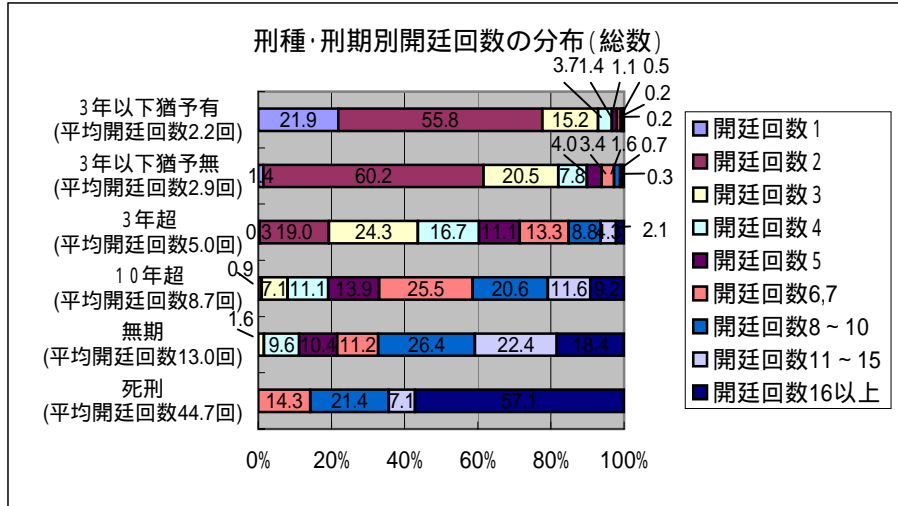
【表54】



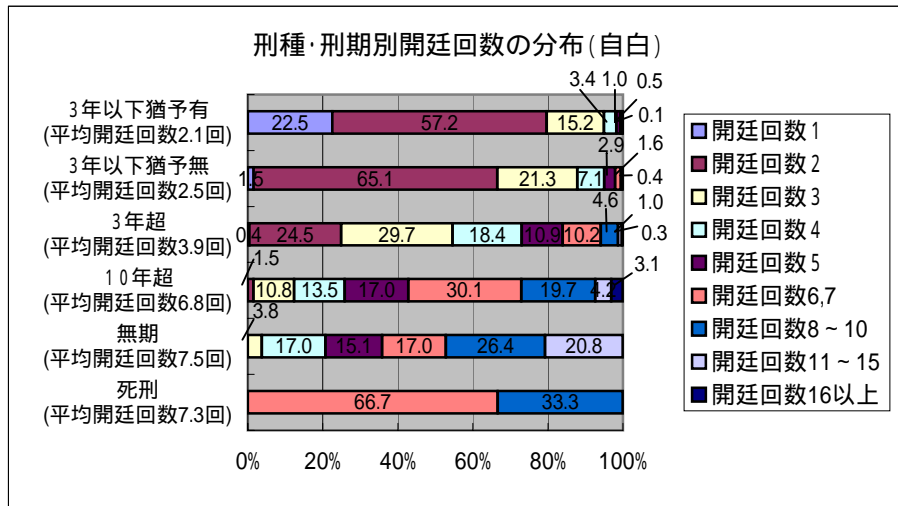
【表55】



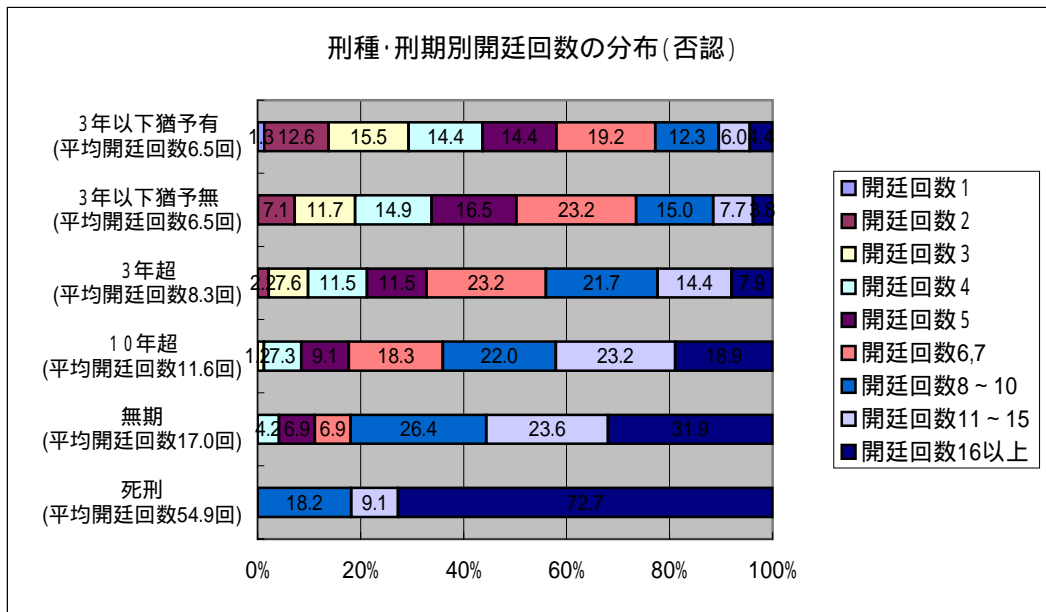
【表56】



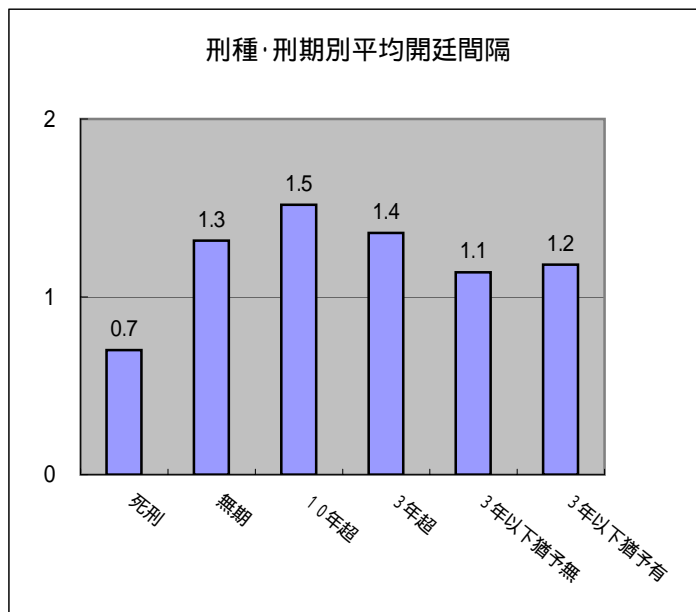
【表57】



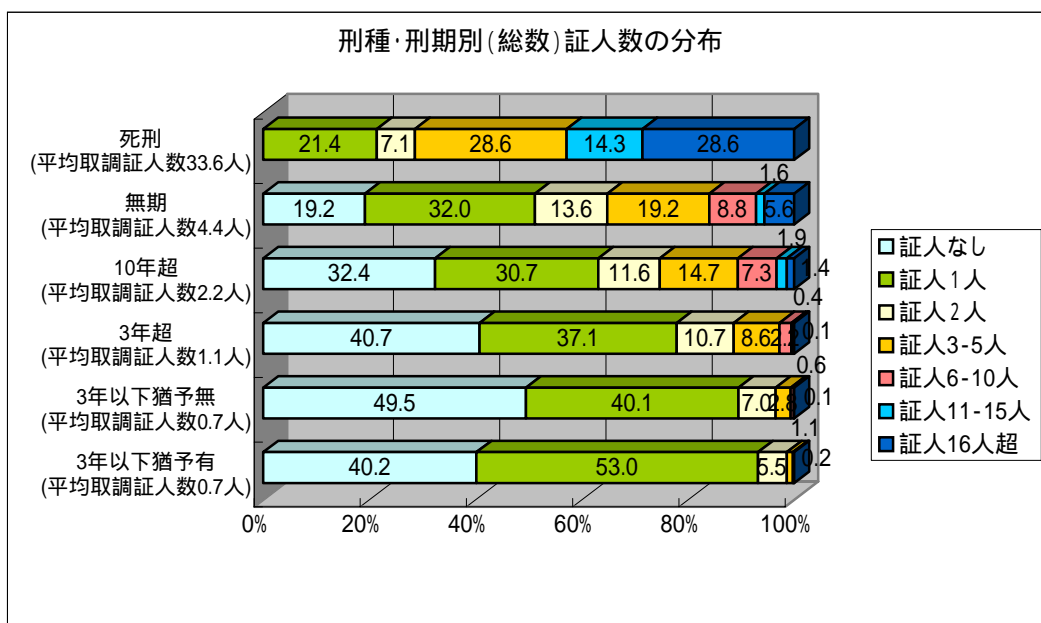
【表58】



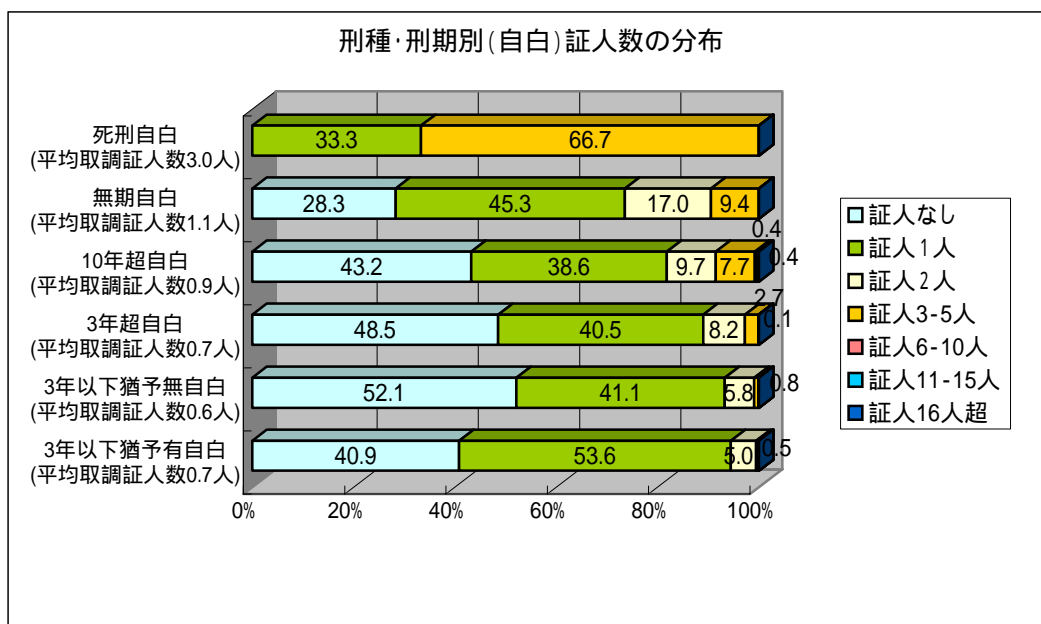
【表59】



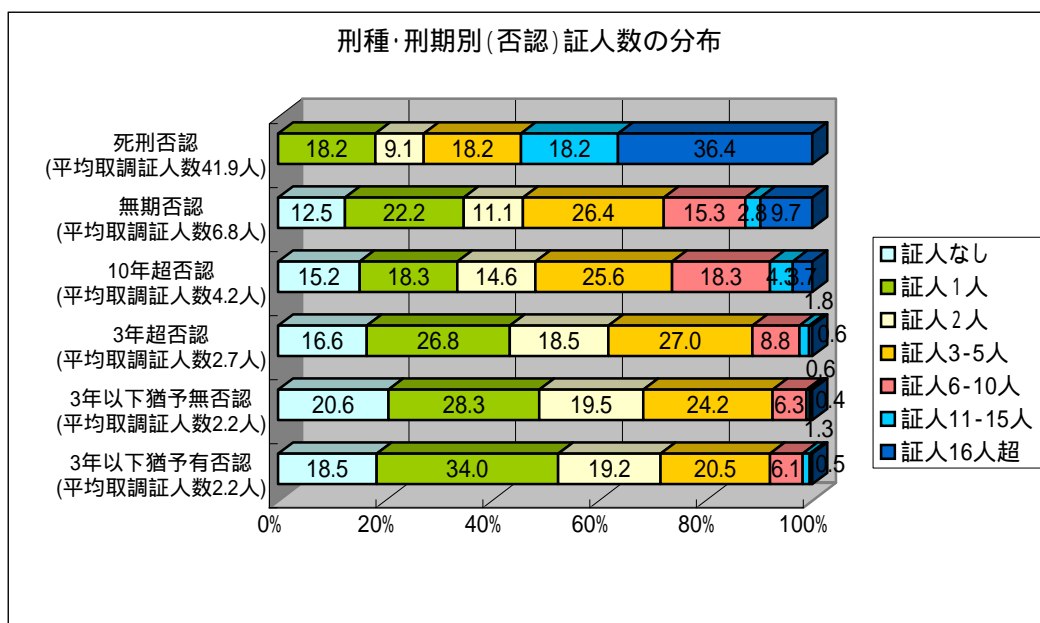
【表60】



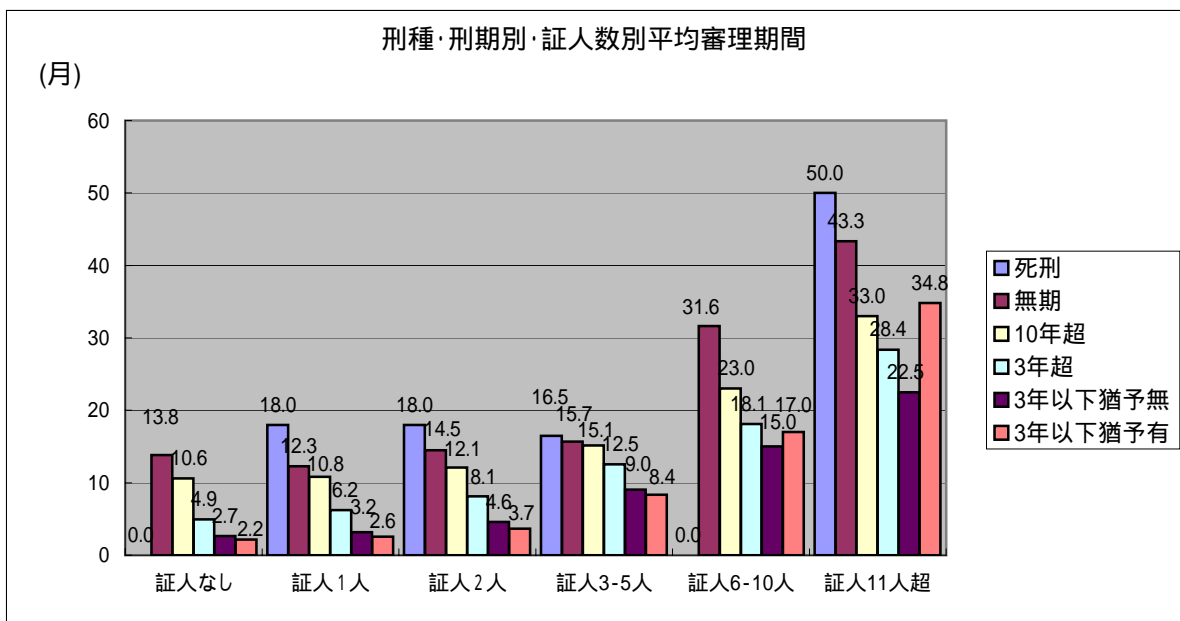
【表6 1】



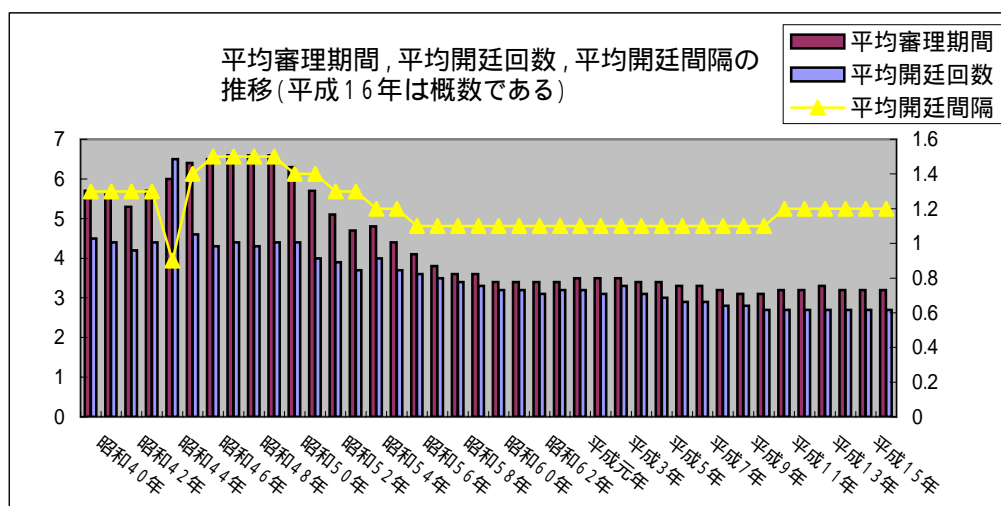
【表6 2】



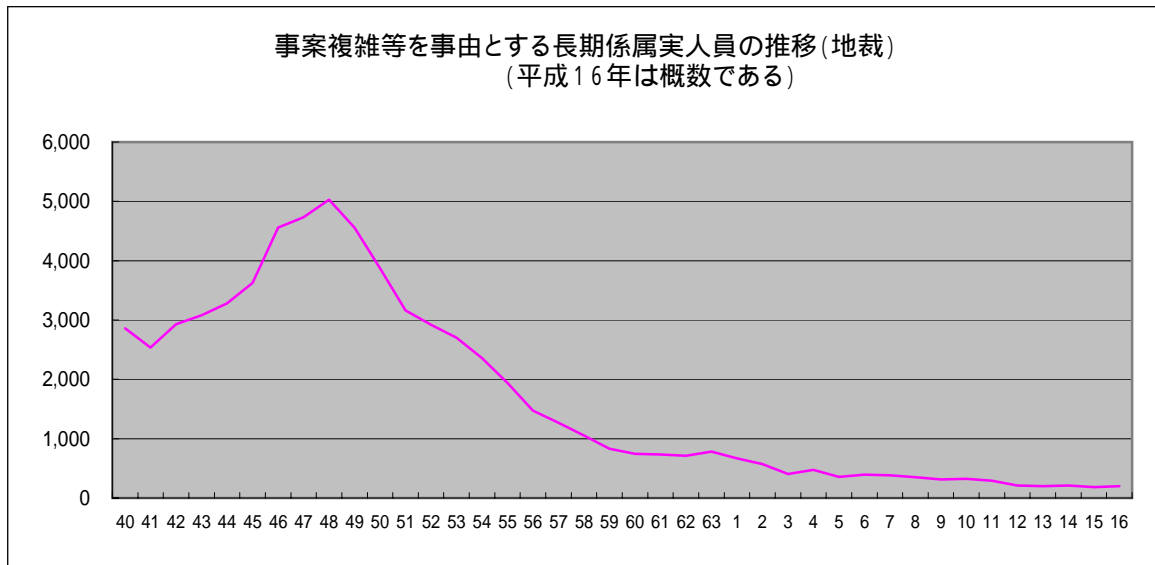
【表63】



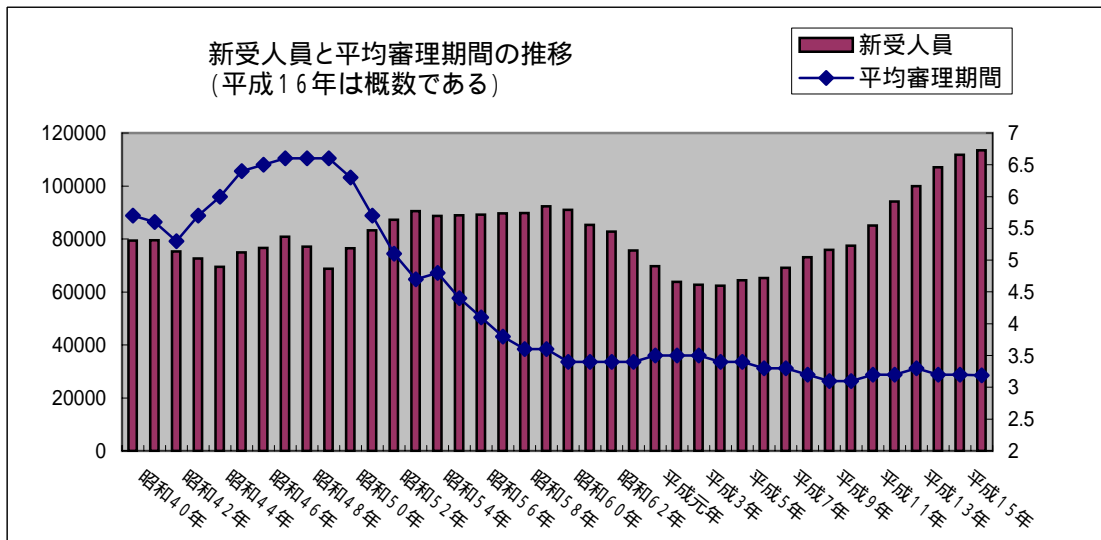
【表64】



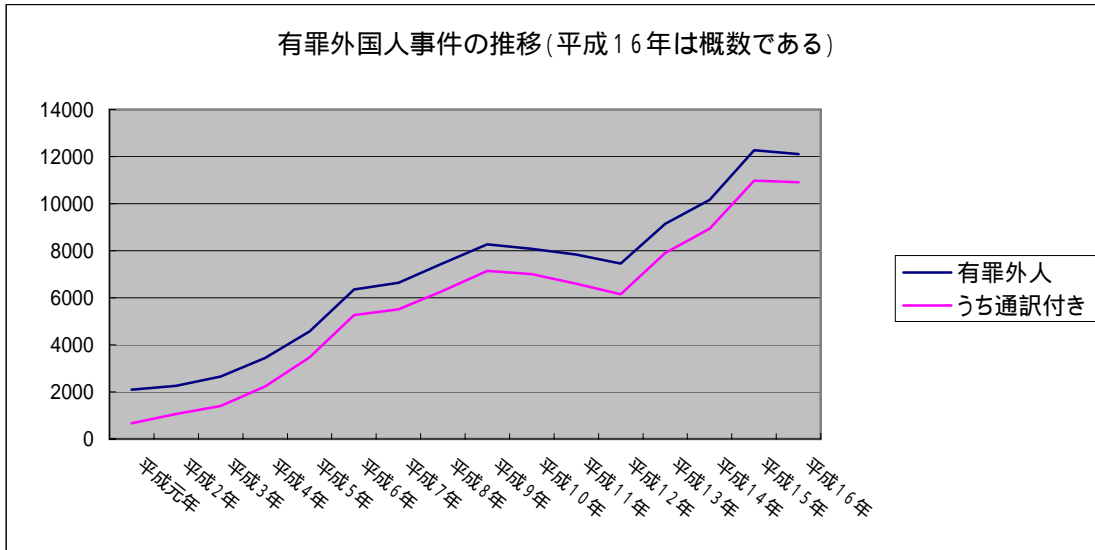
【表65】



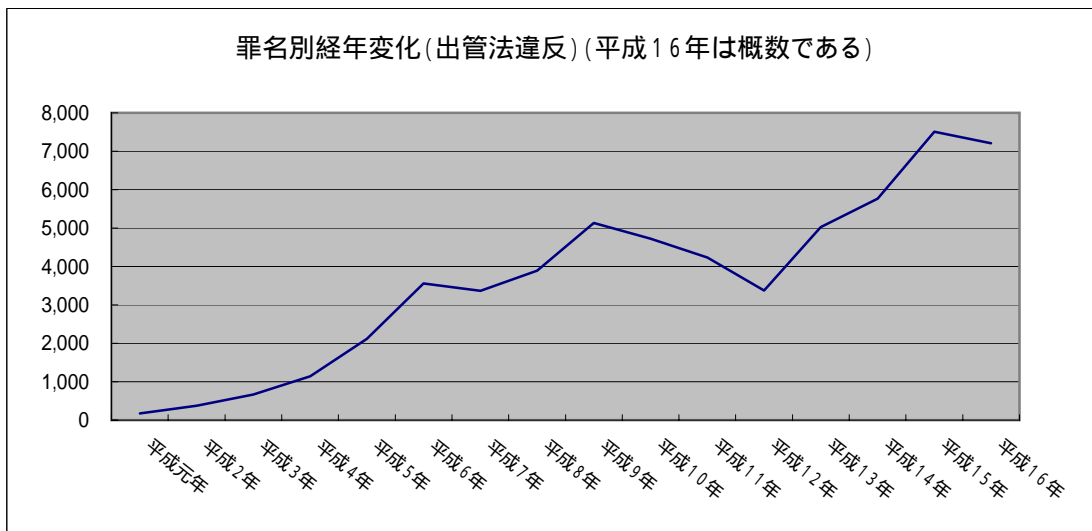
【表66】



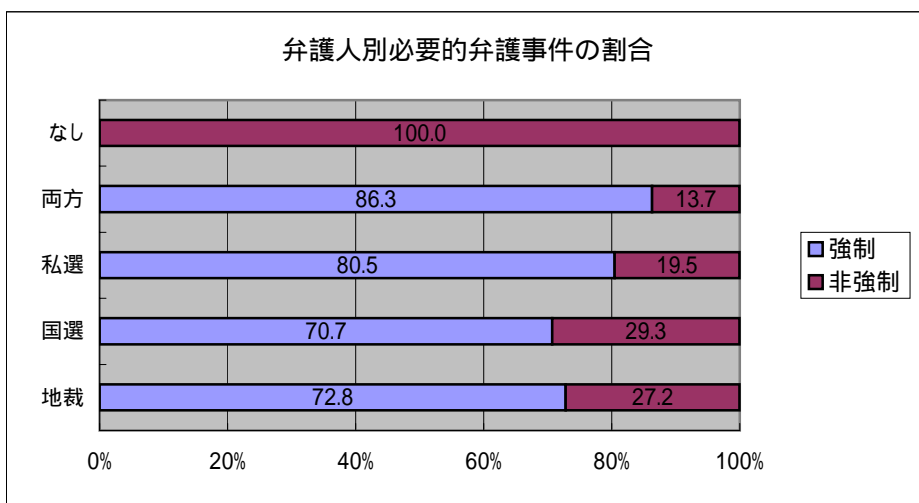
【表67】



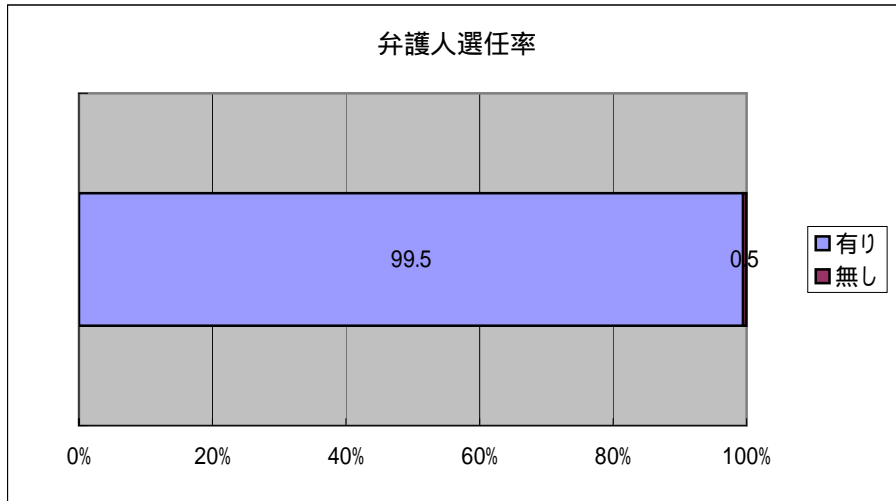
【表68】



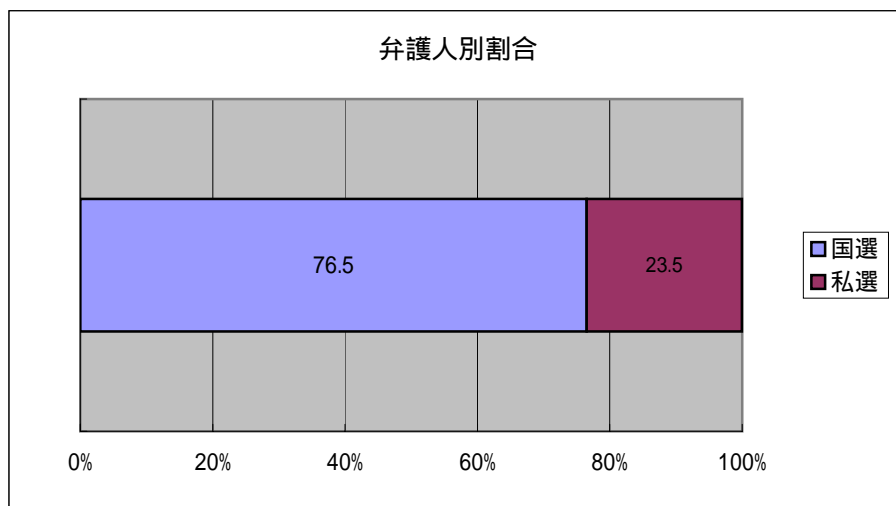
【表69】



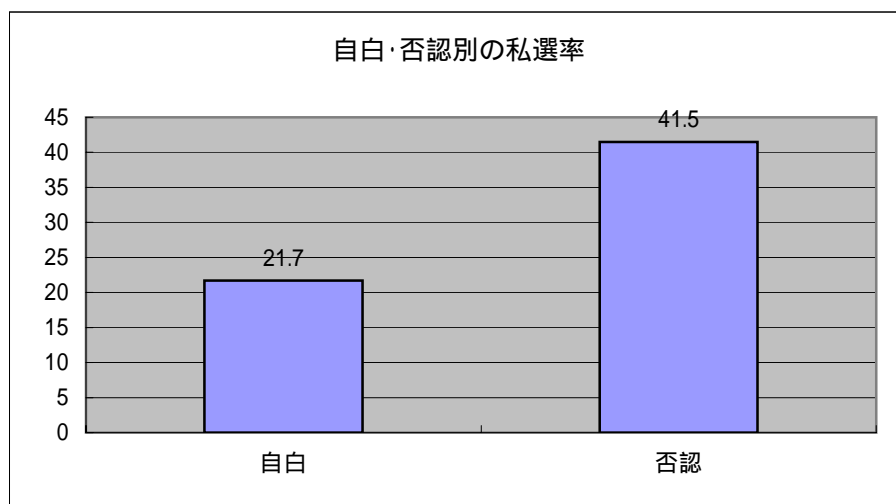
【表70】



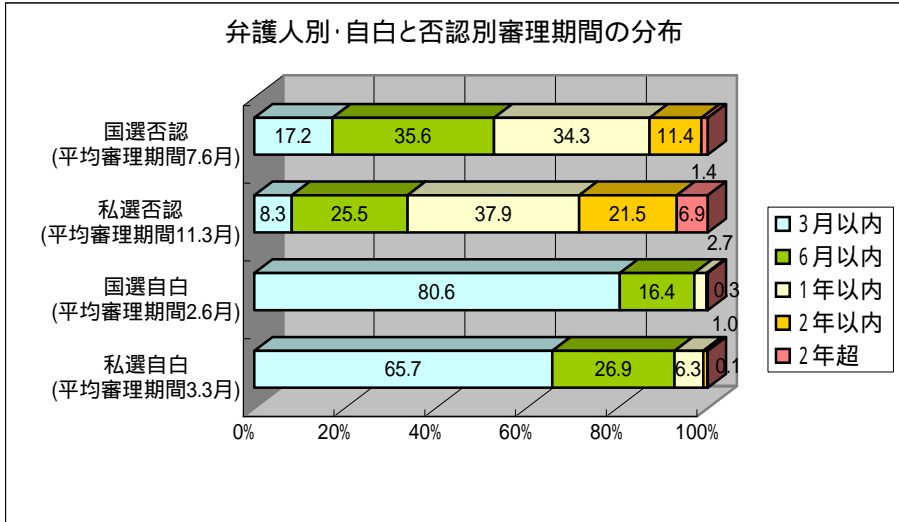
【表71】



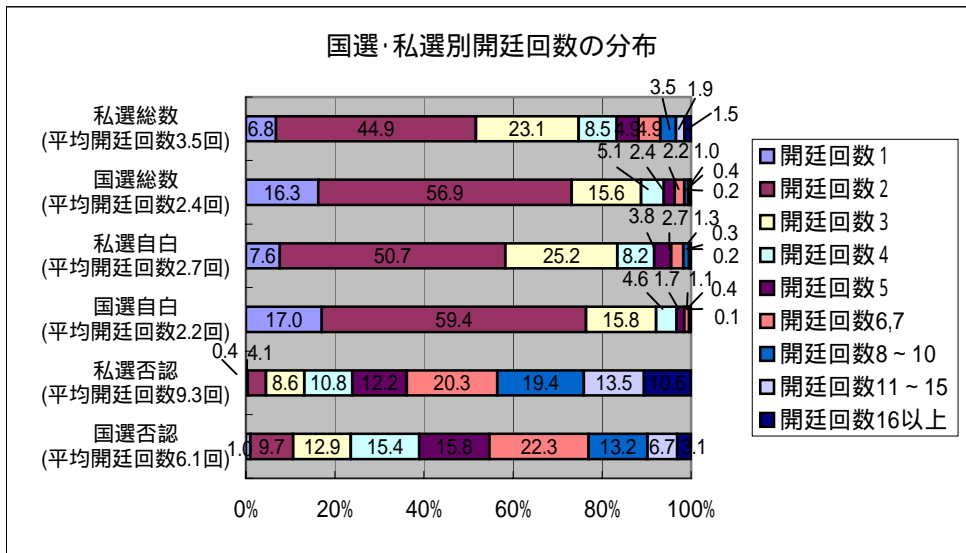
【表72】



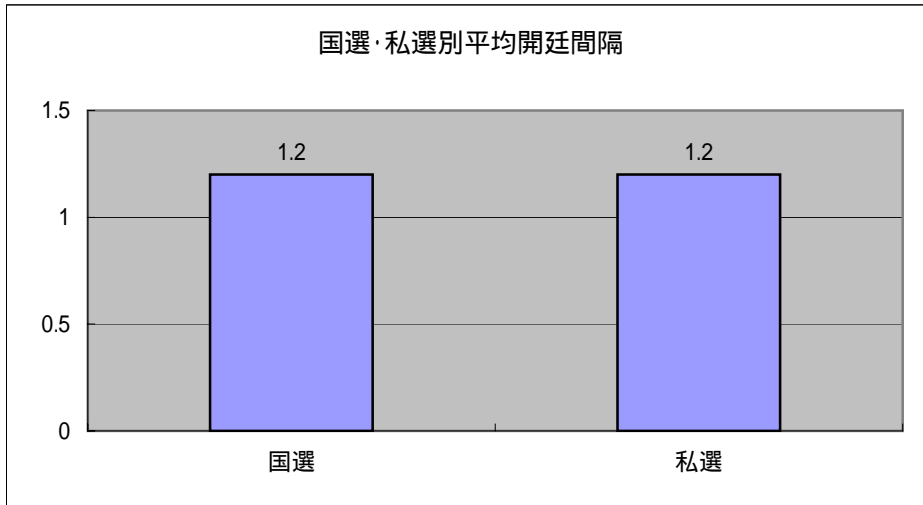
【表73】



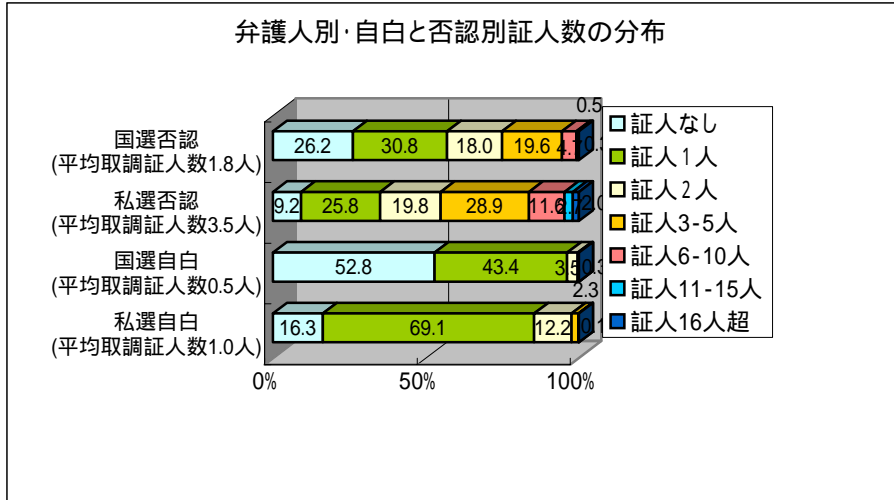
【表74】



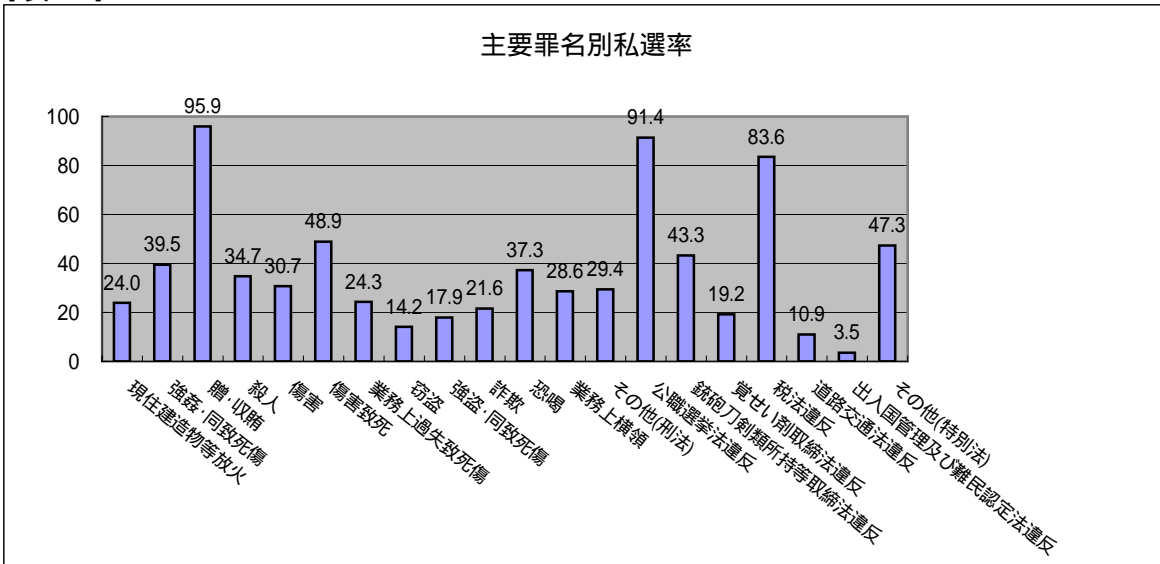
【表75】



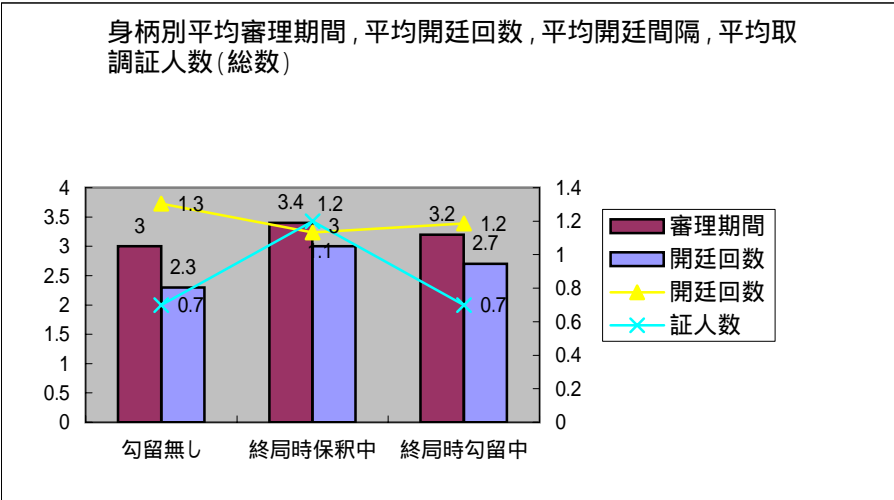
【表76】



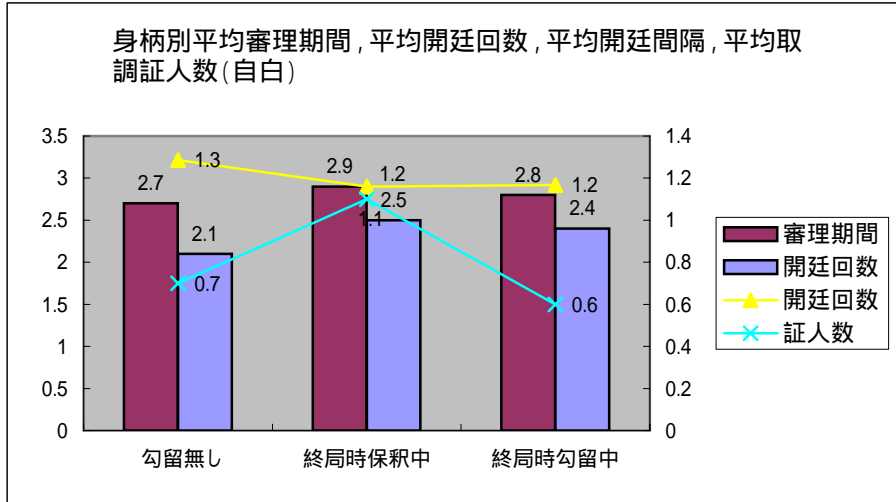
【表77】



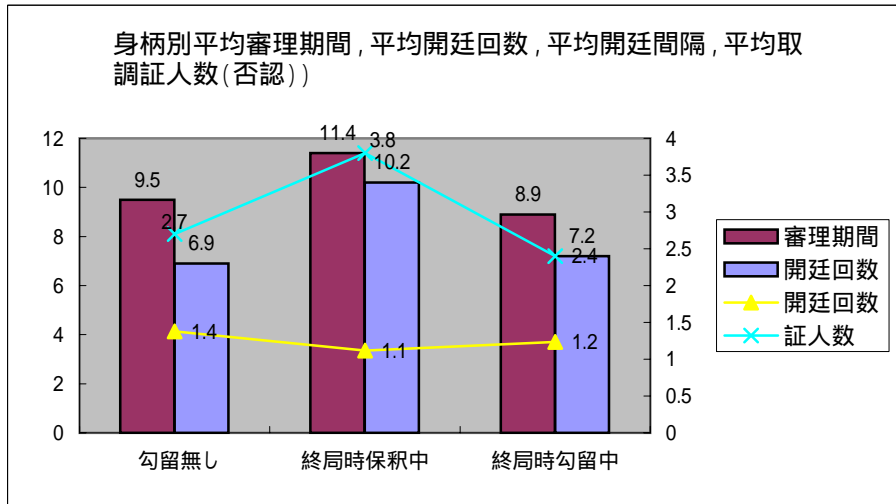
【表78】



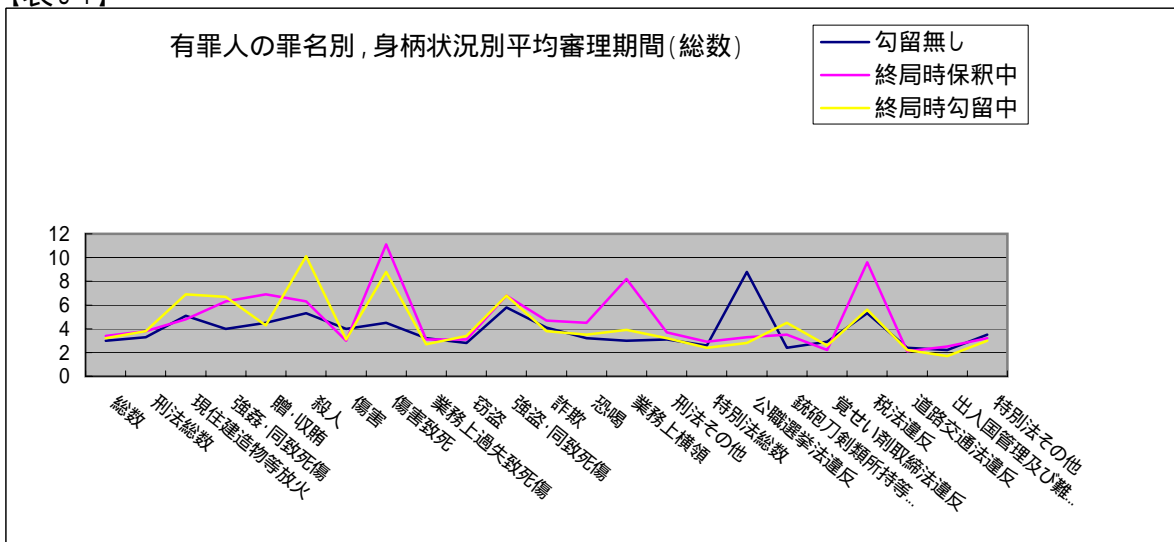
【表79】



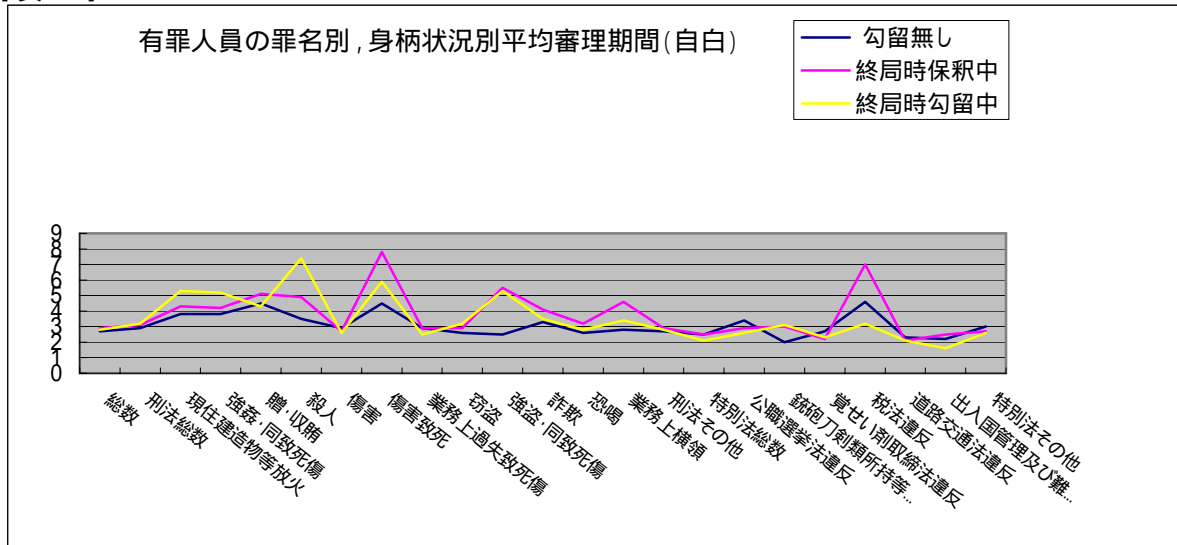
【表80】



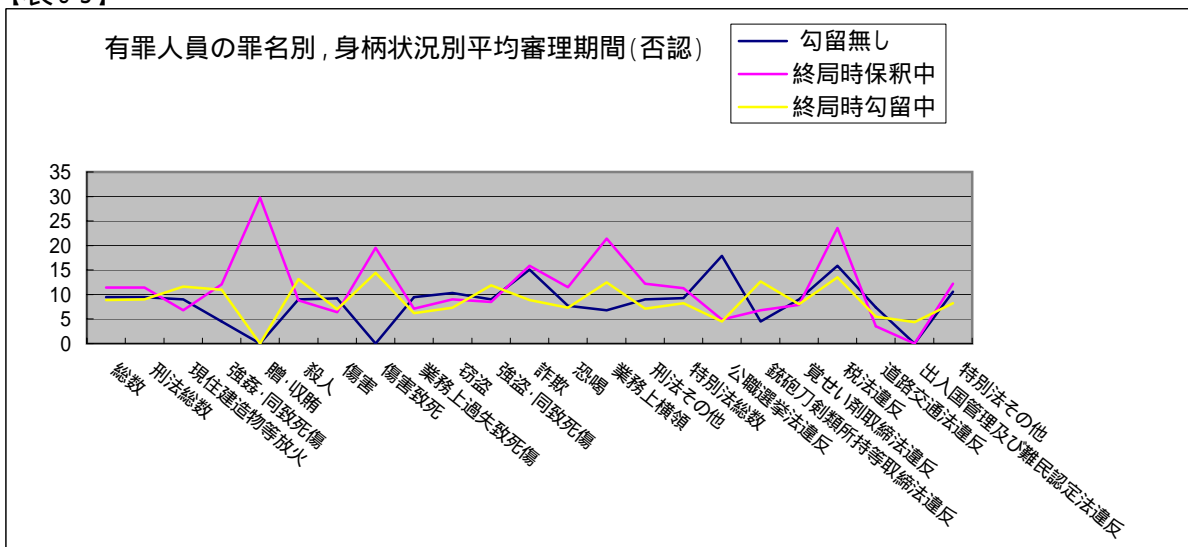
【表81】



【表82】



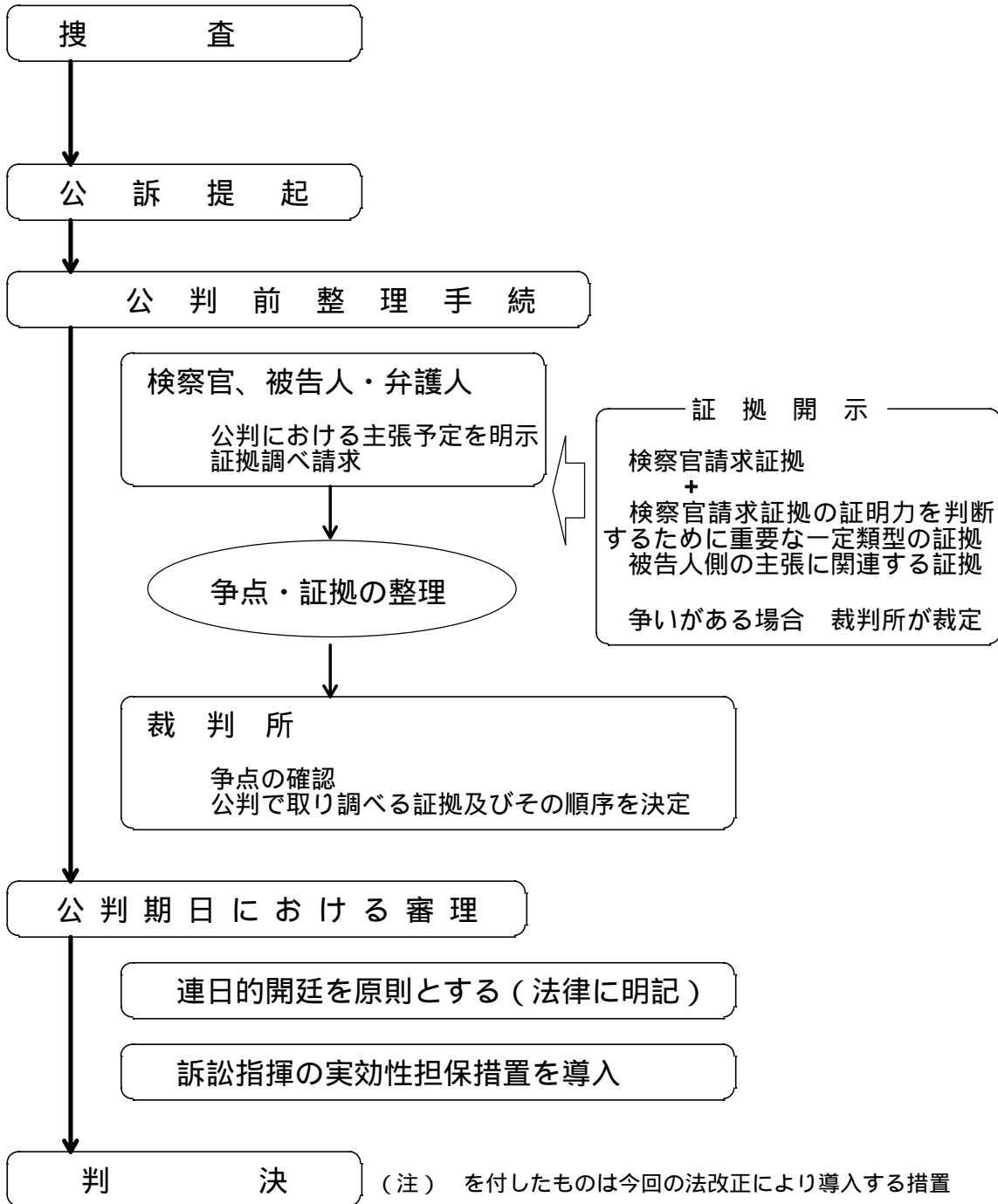
【表83】



【表84】

刑事訴訟法等の一部を改正する法律について

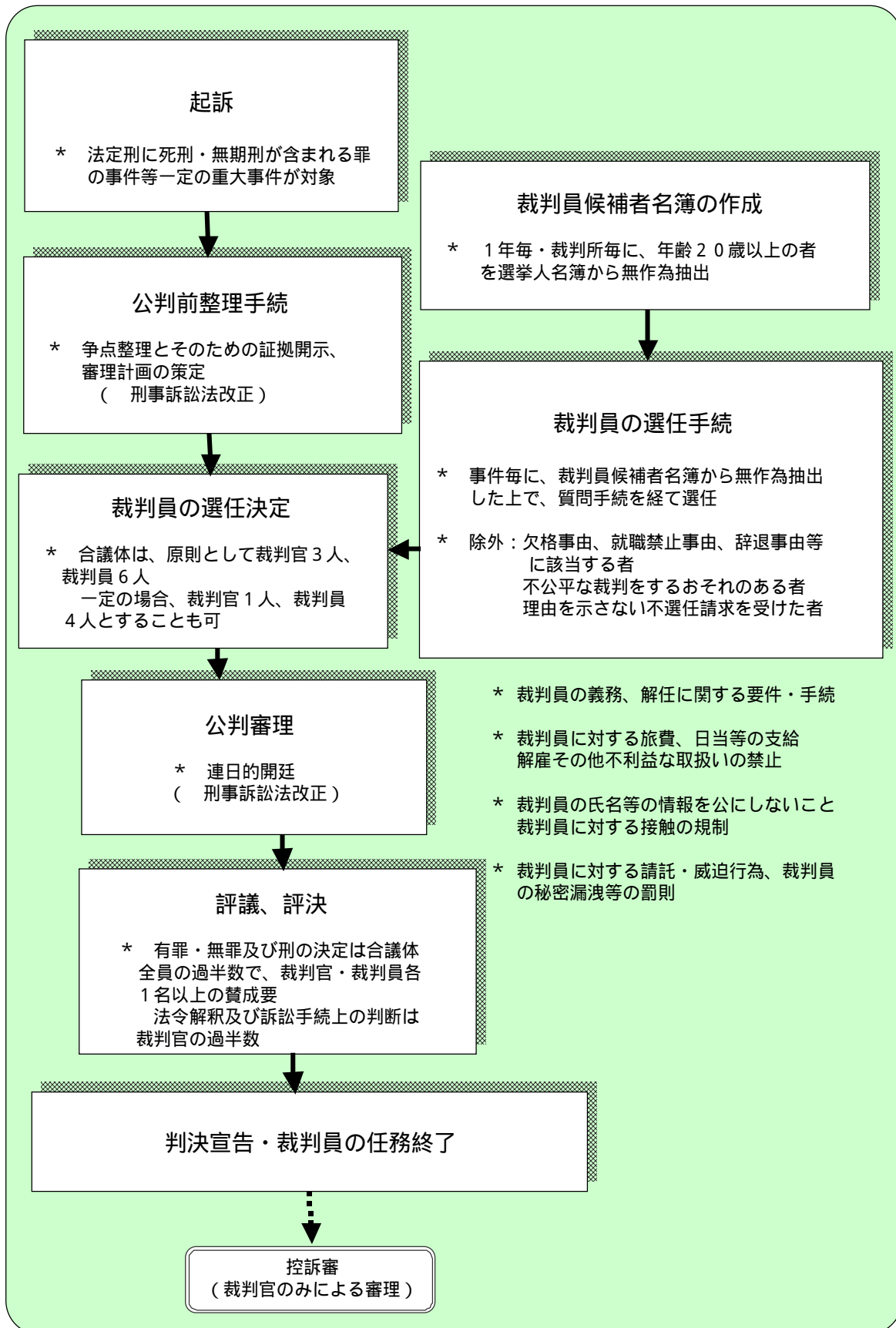
刑事裁判の充実・迅速化



(注) を付したものは今回の法改正により導入する措置

【表85】

裁判員制度における手続のイメージ



【表86】

刑事通常第一審(地裁)管内別データ(総数) (平成16年1月～12月終局事件)

	終局 人員数	平均 審理期間	審理期間							平均 開廷回数	平均 開廷間隔
			1月以内	2月以内	3月以内	6月以内	1年以内	2年以内	2年起		
総数	81,251	3.2	2.2%	37.8%	33.0%	19.4%	5.7%	1.5%	0.3%	2.6	1.2
東京	14,414	2.8	1.4%	55.4%	25.0%	11.6%	4.7%	1.5%	0.4%	2.4	1.2
横浜	4,768	3.0	3.7%	43.4%	31.3%	14.8%	5.0%	1.4%	0.4%	2.5	1.2
さいたま	4,272	2.9	2.1%	37.7%	38.1%	16.6%	4.6%	0.8%	0.1%	2.2	1.3
千葉	3,517	3.1	3.0%	39.4%	31.9%	17.3%	6.4%	1.8%	0.2%	2.4	1.3
水戸	2,085	3.5	2.1%	25.3%	37.6%	27.1%	5.8%	1.9%	0.2%	2.4	1.4
宇都宮	1,528	3.2	2.7%	35.9%	36.0%	18.3%	4.9%	1.8%	0.4%	2.6	1.2
前橋	1,396	2.6	3.7%	53.0%	24.4%	13.8%	4.5%	0.5%	0.1%	2.1	1.2
静岡	2,495	2.9	1.8%	38.0%	38.6%	17.0%	3.6%	0.6%	0.4%	2.4	1.2
甲府	504	2.7	1.8%	43.3%	33.1%	17.1%	4.4%	0.4%	0.0%	2.4	1.1
長野	925	3.1	2.8%	34.4%	34.3%	22.1%	5.5%	0.9%	0.1%	2.6	1.2
新潟	970	3.2	0.6%	28.8%	38.8%	25.1%	5.9%	0.9%	0.0%	2.6	1.3
大阪	7,124	3.6	2.6%	28.2%	34.2%	24.3%	8.2%	2.3%	0.3%	3.1	1.2
京都	1,725	3.8	3.0%	24.2%	32.5%	29.4%	8.7%	1.9%	0.3%	3.2	1.2
神戸	3,001	3.5	2.1%	36.3%	31.8%	20.1%	7.0%	1.9%	0.7%	3.1	1.1
奈良	906	3.8	4.0%	19.0%	36.5%	29.6%	8.7%	2.0%	0.2%	3.0	1.3
大津	810	3.8	2.5%	28.0%	34.0%	26.7%	6.0%	1.5%	1.4%	3.1	1.2
和歌山	765	3.7	1.6%	28.0%	35.3%	23.3%	8.5%	3.3%	0.1%	3.0	1.3
名古屋	4,735	3.4	2.0%	29.9%	37.6%	22.0%	6.3%	1.8%	0.3%	2.6	1.3
津	1,127	2.9	3.4%	39.0%	32.7%	20.2%	3.2%	1.2%	0.3%	2.3	1.3
岐阜	924	3.3	4.0%	32.1%	30.3%	26.3%	6.1%	1.0%	0.2%	2.6	1.3
福井	278	2.7	4.0%	35.6%	36.0%	20.9%	3.6%	0.0%	0.0%	2.5	1.1
金沢	564	3.7	0.9%	14.9%	39.4%	36.2%	7.3%	1.4%	0.0%	2.9	1.3
富山	415	3.2	1.4%	38.1%	34.5%	20.0%	4.8%	0.7%	0.5%	2.7	1.2
広島	1,402	3.8	3.6%	31.5%	28.9%	23.8%	9.3%	2.3%	0.6%	3.2	1.2
山口	803	3.0	2.1%	39.6%	32.1%	21.0%	3.2%	1.7%	0.1%	2.6	1.1
岡山	1,106	4.9	0.9%	10.2%	32.5%	38.0%	12.8%	5.2%	0.4%	3.2	1.6
鳥取	342	2.7	0.0%	48.0%	25.7%	23.1%	3.2%	0.0%	0.0%	2.8	1.0
松江	332	3.2	5.4%	26.5%	37.0%	23.2%	6.6%	1.2%	0.0%	2.8	1.1
福岡	3,290	3.9	1.8%	22.3%	39.7%	24.8%	8.8%	1.9%	0.8%	3.0	1.3
佐賀	508	3.2	1.2%	33.1%	36.6%	23.6%	4.1%	0.8%	0.6%	2.8	1.1
長崎	775	3.1	1.7%	28.1%	45.2%	19.9%	4.1%	0.8%	0.3%	2.4	1.3
大分	622	3.7	1.4%	20.7%	38.7%	29.6%	7.4%	2.1%	0.0%	3.1	1.2
熊本	793	3.3	0.9%	27.5%	41.2%	22.7%	6.4%	1.3%	0.0%	2.6	1.3
鹿児島	700	2.9	2.3%	39.1%	32.0%	21.4%	3.9%	1.3%	0.0%	2.6	1.1
宮崎	668	3.0	1.8%	39.2%	33.4%	20.5%	3.4%	1.5%	0.1%	2.6	1.1
那覇	915	2.7	1.2%	36.0%	43.5%	16.6%	2.2%	0.4%	0.1%	2.3	1.2
仙台	968	3.2	1.8%	19.9%	52.4%	20.6%	3.8%	1.3%	0.2%	2.8	1.1
福島	901	2.9	2.0%	36.1%	40.3%	17.2%	3.3%	0.9%	0.2%	2.3	1.2
山形	461	3.6	2.0%	23.4%	33.2%	31.7%	8.2%	1.5%	0.0%	2.8	1.3
盛岡	449	2.8	0.9%	44.8%	32.7%	15.8%	5.3%	0.4%	0.0%	2.6	1.1
秋田	391	3.2	0.0%	29.2%	37.9%	28.1%	3.3%	1.5%	0.0%	2.7	1.2
青森	603	2.6	1.0%	56.1%	24.9%	14.8%	2.3%	0.8%	0.2%	2.6	1.0
札幌	1,670	2.4	2.8%	58.7%	23.9%	11.9%	1.9%	0.7%	0.2%	2.4	1.0
函館	304	2.7	0.3%	28.0%	54.3%	14.5%	3.0%	0.0%	0.0%	2.3	1.2
旭川	412	2.5	2.2%	43.4%	40.0%	11.4%	2.7%	0.2%	0.0%	2.2	1.1
釧路	547	2.3	1.1%	58.9%	28.7%	9.1%	1.5%	0.7%	0.0%	2.1	1.1
高松	935	3.0	2.0%	38.4%	30.3%	21.6%	7.6%	0.1%	0.0%	2.9	1.1
徳島	506	3.6	1.8%	26.3%	33.0%	30.8%	5.7%	2.4%	0.0%	3.3	1.1
高知	661	3.0	1.2%	45.5%	33.7%	12.7%	5.0%	1.2%	0.6%	2.6	1.1
松山	939	3.0	2.4%	40.5%	29.2%	21.9%	5.6%	0.0%	0.3%	2.6	1.1
総数(253庁)	81,251	3.2	2.2%	37.8%	33.0%	19.4%	5.7%	1.5%	0.3%	2.6	1.2
全地裁本庁計	51,619	3.3	1.8%	38.0%	31.9%	19.8%	6.3%	1.8%	0.4%	2.8	1.2
3か部以上(10庁)	33,967	3.3	1.8%	41.5%	30.3%	18.0%	6.2%	1.8%	0.4%	2.7	1.2
2か部(3庁)	1,126	4.4	1.9%	15.8%	38.1%	29.4%	10.4%	3.7%	0.6%	3.3	1.3
1か部(37庁)	6,940	3.2	1.9%	33.9%	34.4%	22.3%	5.8%	1.4%	0.3%	2.7	1.2
全地裁支部計	13,774	3.0	2.7%	37.4%	35.0%	18.8%	4.8%	1.0%	0.2%	2.4	1.2
常駐支部(154庁)	13,205	3.0	2.7%	37.6%	34.8%	18.8%	4.9%	1.1%	0.2%	2.4	1.2
非常駐支部(49庁)	569	2.8	2.5%	35.3%	39.6%	19.3%	2.8%	0.4%	0.1%	2.3	1.2

【表87】

刑事通常第一審(地裁)管内別データ(否認)(平成16年1月～12月終局事件)

	終局 人員数	平均 審理期間	審理期間							平均 開廷回数	平均 開廷間隔
			1月以内	2月以内	3月以内	6月以内	1年以内	2年以内	2年起		
総数	5,472	9.4	0.0%	3.5%	9.4%	30.8%	36.0%	16.2%	3.9%	7.6	1.2
東京	1,083	9.6	0.1%	5.1%	11.4%	30.3%	32.2%	15.9%	5.1%	8.9	1.1
横浜	327	8.8	0.0%	6.1%	14.4%	30.3%	31.5%	12.5%	5.2%	6.8	1.3
さいたま	218	7.1	0.0%	6.4%	12.8%	38.1%	33.9%	7.3%	1.4%	5.5	1.3
千葉	262	8.8	0.0%	3.1%	7.3%	29.0%	42.7%	16.4%	1.5%	6.5	1.4
水戸	88	9.7	0.0%	1.1%	6.8%	29.5%	38.6%	20.5%	3.4%	6.7	1.4
宇都宮	60	10.8	0.0%	1.7%	10.0%	18.3%	43.3%	18.3%	8.3%	10.1	1.1
前橋	40	8.7	0.0%	5.0%	10.0%	27.5%	42.5%	10.0%	5.0%	6.4	1.4
静岡	111	9.4	0.0%	1.8%	12.6%	29.7%	39.6%	10.8%	5.4%	6.9	1.4
甲府	25	6.3	0.0%	4.0%	20.0%	40.0%	28.0%	8.0%	0.0%	5.8	1.1
長野	46	9.1	0.0%	2.2%	6.5%	26.1%	47.8%	15.2%	2.2%	7.1	1.3
新潟	40	6.5	2.5%	5.0%	12.5%	45.0%	25.0%	10.0%	0.0%	5.5	1.2
大阪	706	8.9	0.0%	1.8%	7.4%	32.3%	39.4%	17.1%	2.0%	7.3	1.2
京都	206	8.2	0.0%	3.4%	9.7%	39.3%	33.0%	12.1%	2.4%	7.0	1.2
神戸	213	12.0	0.0%	2.8%	6.6%	21.6%	39.0%	22.5%	7.5%	9.8	1.2
奈良	74	9.7	0.0%	1.4%	5.4%	24.3%	47.3%	18.9%	2.7%	7.5	1.3
大津	48	14.4	0.0%	0.0%	4.2%	20.8%	33.3%	22.9%	18.8%	11.2	1.3
和歌山	69	10.7	0.0%	0.0%	5.8%	17.4%	44.9%	31.9%	0.0%	7.7	1.4
名古屋	328	9.9	0.0%	1.8%	8.2%	28.0%	37.8%	20.1%	4.0%	7.2	1.4
津	50	9.9	0.0%	2.0%	10.0%	30.0%	32.0%	20.0%	6.0%	7.8	1.3
岐阜	33	9.5	0.0%	3.0%	9.1%	27.3%	36.4%	21.2%	3.0%	6.9	1.4
福井	10	5.6	0.0%	10.0%	0.0%	60.0%	30.0%	0.0%	0.0%	6.0	0.9
金沢	35	8.7	0.0%	0.0%	2.9%	37.1%	42.9%	17.1%	0.0%	6.1	1.4
富山	20	13.2	0.0%	0.0%	10.0%	15.0%	60.0%	5.0%	10.0%	10.3	1.3
広島	159	10.0	0.0%	3.1%	11.3%	28.9%	35.2%	16.4%	5.0%	7.3	1.4
山口	34	9.0	0.0%	2.9%	17.6%	41.2%	5.9%	29.4%	2.9%	7.5	1.2
岡山	114	13.0	0.0%	0.0%	1.8%	14.9%	41.2%	38.6%	3.5%	8.3	1.6
鳥取	16	4.4	0.0%	6.3%	25.0%	56.3%	12.5%	0.0%	0.0%	4.7	0.9
松江	20	6.9	0.0%	0.0%	15.0%	45.0%	30.0%	10.0%	0.0%	6.2	1.1
福岡	318	10.8	0.0%	2.2%	7.9%	25.8%	41.8%	15.7%	6.6%	7.9	1.4
佐賀	30	9.6	0.0%	6.7%	6.7%	33.3%	33.3%	10.0%	10.0%	8.0	1.2
長崎	43	7.9	0.0%	2.3%	9.3%	37.2%	39.5%	9.3%	2.3%	5.8	1.4
大分	35	10.2	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	57.1%	22.9%	0.0%	8.3	1.2
熊本	25	10.0	0.0%	8.0%	12.0%	20.0%	24.0%	36.0%	0.0%	7.5	1.3
鹿児島	30	7.6	0.0%	3.3%	3.3%	46.7%	33.3%	13.3%	0.0%	5.8	1.3
宮崎	28	12.3	0.0%	0.0%	7.1%	21.4%	35.7%	32.1%	3.6%	8.3	1.5
那覇	39	7.4	0.0%	2.6%	12.8%	46.2%	25.6%	10.3%	2.6%	6.4	1.1
仙台	64	8.3	0.0%	3.1%	10.9%	46.9%	21.9%	14.1%	3.1%	9.7	0.9
福島	38	9.5	0.0%	2.6%	10.5%	36.8%	23.7%	21.1%	5.3%	7.3	1.3
山形	22	9.0	0.0%	9.1%	4.5%	31.8%	27.3%	27.3%	0.0%	5.4	1.7
盛岡	26	7.1	0.0%	15.4%	3.8%	26.9%	46.2%	7.7%	0.0%	6.7	1.1
秋田	13	7.6	0.0%	0.0%	0.0%	61.5%	23.1%	15.4%	0.0%	5.6	1.4
青森	28	9.4	0.0%	7.1%	21.4%	25.0%	25.0%	17.9%	3.6%	8.1	1.2
札幌	96	8.5	0.0%	6.3%	9.4%	46.9%	24.0%	9.4%	4.2%	7.4	1.1
函館	12	6.2	0.0%	0.0%	8.3%	50.0%	41.7%	0.0%	0.0%	5.1	1.2
旭川	14	7.9	0.0%	0.0%	7.1%	28.6%	57.1%	7.1%	0.0%	7.0	1.1
釧路	13	7.6	0.0%	7.7%	7.7%	38.5%	30.8%	15.4%	0.0%	6.1	1.2
高松	51	5.9	0.0%	9.8%	9.8%	43.1%	35.3%	2.0%	0.0%	5.4	1.1
徳島	23	9.2	0.0%	13.0%	8.7%	21.7%	26.1%	30.4%	0.0%	9.0	1.0
高知	35	9.7	0.0%	0.0%	5.7%	45.7%	28.6%	8.6%	11.4%	8.0	1.2
松山	54	7.5	0.0%	3.7%	14.8%	35.2%	42.6%	0.0%	3.7%	6.4	1.2
総数(253庁)	5,472	9.4	0.0%	3.5%	9.4%	30.8%	36.0%	16.2%	3.9%	7.6	1.2
全地裁本庁計	4,035	9.5	0.0%	3.2%	9.6%	31.7%	34.7%	16.7%	4.1%	7.9	1.2
3か部以上(10庁)	2,908	9.4	0.0%	3.5%	10.1%	31.7%	34.3%	16.2%	4.2%	8.0	1.2
2か部(3庁)	280	11.0	0.0%	1.8%	6.1%	28.6%	34.6%	24.3%	4.6%	8.3	1.3
1か部(37庁)	847	9.1	0.0%	2.8%	9.1%	32.5%	36.0%	16.1%	3.5%	7.5	1.2
全地裁支部計	1,437	9.2	0.1%	4.3%	9.0%	28.5%	39.5%	14.9%	3.6%	6.7	1.4
常駐支部(154庁)	1,390	9.2	0.1%	4.5%	9.1%	28.2%	39.5%	15.0%	3.7%	6.7	1.4
非常駐支部(49庁)	47	8.8	0.0%	0.0%	8.5%	38.3%	40.4%	10.6%	2.1%	6.5	1.4

【表88】

刑事第一審事件(総数) 平均審理期間の推移(既済) - 地方裁判所 (平成元年～平成16年)

年度 序名	平均審理期間の推移(既済)															
	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16
合計(月)	3.5	3.5	3.5	3.4	3.4	3.3	3.3	3.2	3.1	3.1	3.2	3.2	3.3	3.2	3.2	3.2
東京	2.7	2.7	2.7	2.9	2.9	3.1	3.1	2.9	2.9	2.9	3.1	3.3	3.1	3.1	2.8	2.8
横浜	2.9	2.9	2.7	3.2	3.1	2.8	2.9	2.7	2.8	3.0	3.0	3.1	3.2	3.2	3.2	3.0
さいたま	3.0	2.9	3.1	3.2	3.5	3.3	3.1	2.5	2.4	2.7	3.0	3.1	3.5	3.2	3.0	2.9
千葉	4.2	2.9	3.1	2.8	3.4	3.0	3.0	3.1	3.1	3.2	3.5	3.6	3.6	3.2	3.1	3.1
水戸	3.2	3.4	3.5	3.4	3.2	3.3	3.0	3.0	3.0	3.4	3.3	3.0	3.1	3.3	3.4	3.5
宇都宮	2.4	2.8	3.0	2.8	3.2	3.4	3.1	2.8	2.5	2.9	2.9	3.2	3.0	3.5	3.4	3.2
前橋	3.2	3.0	2.9	2.6	2.5	2.7	2.7	2.9	2.5	2.5	2.8	2.5	2.7	2.6	2.6	2.6
静岡	2.5	2.7	2.7	2.9	2.9	2.5	2.8	2.8	2.8	2.7	2.6	2.9	3.1	3.0	2.7	2.9
甲府	3.0	3.3	2.9	2.5	2.8	2.9	2.8	2.7	2.7	2.7	3.0	3.1	4.6	2.6	2.5	2.7
長野	4.1	3.5	3.3	3.1	2.9	2.9	2.4	2.8	5.2	2.9	2.9	2.6	3.0	3.4	3.5	3.1
新潟	2.5	2.6	2.6	3.0	2.7	2.7	2.7	2.9	2.7	2.7	2.8	2.6	2.9	3.4	3.2	3.2
大阪	4.2	5.0	5.7	4.3	4.4	4.3	4.3	4.3	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	3.6	3.6	3.6
京都	4.8	5.1	4.8	5.7	4.7	4.4	5.1	4.7	5.3	4.5	4.1	3.8	4.0	3.9	3.8	3.8
神戸	4.2	4.8	4.1	3.8	3.9	4.1	3.9	4.0	3.8	3.6	3.4	3.5	3.5	3.4	3.6	3.5
奈良	5.1	5.0	5.1	5.2	4.9	4.3	3.7	3.7	4.0	3.2	2.9	3.0	2.9	3.0	3.5	3.8
大津	7.9	6.9	4.8	4.9	3.9	5.4	4.5	4.2	4.6	4.4	4.9	4.4	4.6	4.7	4.4	3.8
和歌山	4.1	4.0	4.7	4.3	3.7	3.7	4.2	3.2	3.3	3.2	3.0	3.2	3.8	3.7	4.3	3.7
名古屋	3.5	3.7	3.4	3.5	3.4	3.6	3.3	3.7	3.4	3.4	3.1	3.0	3.2	3.2	3.1	3.4
津	3.6	3.3	3.3	3.5	3.0	2.9	3.2	3.2	2.9	2.7	2.5	2.4	2.5	2.9	3.4	2.9
岐阜	3.5	3.9	3.8	3.8	3.9	3.6	3.1	3.1	3.3	3.1	3.0	3.1	3.0	3.0	3.3	3.3
福井	3.8	3.8	3.5	2.6	3.1	3.4	3.3	2.8	2.8	2.7	3.2	3.2	3.8	3.8	3.9	2.7
金沢	3.7	5.4	3.3	4.2	3.0	3.2	3.4	3.1	3.4	3.8	3.9	3.7	3.9	4.1	3.9	3.7
富山	3.4	3.2	2.7	2.8	2.6	2.9	3.2	2.5	2.8	2.6	3.1	2.8	2.8	3.1	3.1	3.2
広島	4.6	3.6	3.8	3.8	4.0	3.4	4.0	4.0	4.4	4.3	3.5	3.5	3.3	3.7	4.2	3.8
山口	3.9	4.7	4.2	4.0	3.4	2.9	2.7	2.9	2.6	2.8	2.8	2.9	3.1	3.2	3.1	3.0
岡山	4.4	4.2	4.2	4.1	4.0	3.6	4.1	4.1	3.9	3.2	3.8	3.8	4.1	4.3	4.4	4.9
鳥取	3.5	3.1	2.9	2.7	3.6	4.1	3.1	4.0	3.2	2.9	2.9	3.2	3.4	3.5	3.3	2.7
松江	4.0	3.5	2.8	2.6	2.7	2.8	3.8	3.0	3.0	2.7	4.6	4.3	3.8	3.5	3.4	3.2
福岡	3.9	3.2	3.3	3.3	3.2	3.2	3.7	3.6	3.2	3.4	3.4	3.4	3.6	3.7	3.9	3.9
佐賀	3.1	2.6	2.5	2.4	2.6	2.7	2.6	2.7	2.8	2.7	2.8	2.9	3.3	3.4	3.2	3.2
長崎	3.3	2.8	2.6	2.7	2.5	2.7	2.6	2.5	2.7	3.0	2.7	3.8	3.5	3.3	3.2	3.1
大分	3.6	5.2	4.5	4.4	4.1	3.6	3.6	3.5	3.8	3.2	3.2	3.5	3.6	3.3	3.2	3.7
熊本	3.7	4.0	5.2	4.7	3.7	3.6	3.5	4.0	3.5	3.7	3.1	2.8	2.9	2.8	3.3	3.3
鹿児島	3.4	3.3	3.3	3.3	3.0	3.1	2.8	2.9	3.1	2.9	3.0	2.6	2.8	2.9	3.2	2.9
宮崎	2.7	2.8	2.8	3.3	3.6	2.8	3.1	2.9	3.2	3.1	3.2	3.6	3.5	3.1	3.0	3.0
那覇	3.1	3.1	3.4	3.2	3.5	3.2	2.9	3.1	2.6	2.4	2.4	2.6	2.9	2.5	2.6	2.7
仙台	3.2	3.0	3.1	3.4	3.4	3.3	3.2	3.0	2.9	2.9	2.6	2.7	3.0	2.8	2.9	3.2
福島	2.4	2.5	2.5	2.6	2.4	2.4	3.2	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.4	3.0	2.8	2.9
山形	3.1	4.0	3.2	4.0	3.2	3.1	3.0	3.0	2.8	3.0	2.9	3.5	3.5	3.3	3.7	3.6
盛岡	2.6	3.2	2.8	2.7	2.6	2.7	2.6	2.2	2.3	2.6	2.9	3.0	3.1	2.9	2.8	2.8
秋田	3.0	3.0	3.2	3.1	4.2	3.5	4.8	3.0	3.1	2.5	2.8	3.2	3.0	2.9	3.6	3.2
青森	4.6	3.4	3.6	2.7	2.4	2.6	3.1	2.8	2.7	3.1	3.3	3.0	2.8	2.8	3.0	2.6
札幌	2.5	2.4	2.5	2.3	2.5	2.5	2.6	2.4	2.3	2.3	2.1	2.4	2.4	2.6	2.7	2.4
函館	2.7	2.2	2.0	2.4	2.3	2.3	2.7	2.9	3.0	2.4	2.3	2.3	2.6	2.4	2.6	2.7
旭川	2.2	2.0	1.7	2.1	2.3	2.3	2.2	1.9	2.2	2.3	2.4	2.3	2.3	2.3	2.5	2.5
釧路	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.3	1.9	2.0	2.0	2.1	2.2	2.3	2.8	2.5	2.5	2.3
高松	3.7	3.6	4.3	3.4	2.9	2.8	2.6	3.0	2.7	2.7	3.0	2.9	2.9	3.0	3.4	3.0
徳島	4.0	3.8	5.0	5.0	4.7	3.9	3.8	3.4	3.5	3.0	2.9	2.7	2.9	3.3	3.1	3.6
高知	4.1	4.2	3.8	3.6	3.5	3.6	2.8	3.1	2.6	3.2	2.9	2.2	2.3	2.4	2.9	3.0
松山	3.9	3.7	3.7	3.1	6.7	3.1	3.4	3.4	3.6	3.4	3.6	3.5	3.1	2.8	2.9	3.0

【表89】

刑事第一審事件(否認) 平均審理期間の推移(既済) - 地方裁判所 (平成元年～平成16年)

年度 序名	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16
合計(月)	12.3	11.4	12.6	10.8	11.3	10.2	10.7	10.4	10.8	10.0	10.2	9.8	9.7	9.4	9.3	9.4
東京	6.5	6.3	7.1	7.8	7.7	9.3	9.1	9.2	9.8	8.8	8.9	10.6	9.5	10.0	9.5	9.6
横浜	10.6	8.0	9.0	9.6	10.5	8.7	9.8	9.7	9.4	9.8	9.9	9.9	9.7	9.0	8.7	8.8
さいたま	8.4	7.9	10.9	8.6	11.9	8.9	10.6	6.9	9.4	8.5	9.1	7.4	9.1	8.3	7.2	7.1
千葉	23.3	8.9	13.5	8.3	13.7	10.0	8.6	9.3	7.5	7.1	7.7	8.4	9.0	8.6	8.4	8.8
水戸	12.3	10.5	13.3	11.9	10.6	11.7	10.5	9.3	9.2	12.1	12.0	8.5	11.6	8.0	9.5	9.7
宇都宮	7.0	9.6	10.3	9.9	12.8	8.5	9.5	12.3	6.5	14.2	10.6	11.3	10.1	11.6	12.8	10.8
前橋	13.8	8.8	7.1	7.7	8.8	8.4	5.6	11.0	7.7	7.3	10.1	7.6	10.7	9.0	8.2	8.7
静岡	11.7	9.7	6.2	9.0	9.8	7.1	10.5	10.2	11.6	9.0	8.7	8.3	9.0	7.7	8.3	9.4
甲府	5.7	7.6	15.1	5.7	7.3	9.0	11.7	12.3	9.8	8.4	10.6	11.7	20.2	8.6	6.0	6.3
長野	14.3	10.1	14.9	13.5	7.6	9.5	7.6	8.7	16.4	9.7	9.8	6.7	7.6	8.3	8.7	9.1
新潟	8.4	5.9	9.4	10.6	8.0	9.4	7.1	15.3	5.8	7.3	6.1	5.5	6.9	9.9	9.0	6.5
大阪	11.7	16.3	20.6	10.9	12.2	12.4	13.5	14.2	11.3	11.1	13.0	11.8	11.1	9.8	9.9	8.9
京都	10.3	12.8	11.2	15.5	11.8	11.8	14.6	13.0	20.9	14.7	14.2	11.9	10.8	10.6	7.8	8.2
神戸	13.3	16.6	13.3	12.7	12.9	12.6	10.7	11.3	11.1	12.0	10.7	12.3	11.2	8.9	10.3	12.0
奈良	14.9	18.5	12.9	17.5	16.9	13.2	11.5	15.6	23.3	9.7	8.6	8.8	7.8	7.0	8.6	9.7
大津	25.6	21.7	10.5	11.0	8.7	19.1	11.0	10.8	14.5	14.1	14.6	14.4	12.5	13.2	13.1	14.4
和歌山	14.8	9.0	14.1	16.2	12.0	14.1	17.5	10.4	8.5	11.9	11.7	8.2	12.1	11.0	12.2	10.7
名古屋	11.9	11.7	10.2	13.4	11.4	10.9	10.6	11.8	10.5	10.7	8.6	7.9	8.7	9.8	8.9	9.9
津	12.7	9.7	7.7	9.7	8.0	6.3	12.1	9.1	7.2	7.0	6.0	5.3	6.5	9.2	9.5	9.9
岐阜	10.0	10.1	10.9	10.9	14.6	15.8	9.1	8.4	11.8	13.2	10.7	9.9	11.9	7.2	10.5	9.5
福井	11.9	12.6	24.1	6.9	8.3	12.6	6.4	6.8	7.8	5.4	8.7	7.8	10.8	9.8	10.0	5.6
金沢	10.2	20.9	6.3	10.4	7.8	6.8	11.0	6.2	7.4	10.1	21.5	8.5	8.9	10.4	10.8	8.7
富山	22.9	8.2	8.1	12.0	7.0	10.2	12.5	5.8	7.1	8.1	10.0	6.5	9.2	6.5	9.6	13.2
広島	20.7	16.0	10.7	13.7	16.5	10.7	16.5	12.5	17.3	14.7	12.4	11.0	9.0	9.1	10.0	10.0
山口	9.8	15.2	14.2	21.2	8.6	6.7	11.6	9.2	9.6	7.1	7.5	8.0	10.9	8.9	9.1	9.0
岡山	26.3	19.4	19.7	11.3	13.2	8.4	11.8	11.2	14.6	7.7	12.8	9.0	10.2	12.7	10.4	13.0
鳥取	7.6	6.5	3.5	5.5	8.5	17.5	5.7	10.3	8.3	7.2	5.5	8.1	9.3	7.1	8.3	4.4
松江	24.8	19.5	4.9	4.5	4.1	9.0	15.3	10.3	10.6	7.1	18.9	14.3	15.7	8.9	5.9	6.9
福岡	14.1	8.0	10.1	8.4	7.4	6.4	9.1	10.5	9.9	11.5	9.5	8.4	8.4	10.4	10.4	10.8
佐賀	11.9	13.3	5.5	7.9	9.9	12.5	8.0	7.7	7.2	8.8	7.9	9.9	8.7	16.8	8.3	9.6
長崎	6.8	8.7	5.5	11.7	5.4	7.5	7.0	4.3	8.5	9.0	4.4	10.0	9.5	10.6	11.3	7.9
大分	11.5	20.2	17.3	9.1	18.2	12.5	17.1	13.4	14.0	7.7	12.6	16.7	12.9	11.0	8.7	10.2
熊本	9.3	12.9	22.0	18.8	17.2	14.6	13.3	15.0	15.7	15.7	9.8	7.0	9.3	8.0	7.4	10.0
鹿児島	16.7	7.7	11.6	9.5	14.7	9.0	6.1	7.9	14.6	8.5	8.5	8.7	10.3	5.6	10.9	7.6
宮崎	7.5	5.6	6.7	10.8	8.2	6.6	9.0	5.9	11.0	10.0	7.7	14.3	15.1	12.7	14.4	12.3
那覇	10.8	9.4	12.7	8.9	10.1	12.9	11.0	11.0	12.7	7.7	6.9	7.6	8.4	8.0	9.4	7.4
仙台	9.1	10.2	5.9	7.7	7.9	8.8	7.9	6.7	6.1	7.6	6.4	5.5	8.8	7.9	6.3	8.3
福島	8.7	5.8	6.2	7.1	6.8	6.2	16.2	12.1	5.1	12.7	10.9	9.7	10.7	14.4	10.3	9.5
山形	10.7	18.1	12.5	15.6	6.6	9.2	8.1	12.1	7.4	6.1	13.6	15.3	10.5	11.1	11.2	9.0
盛岡	5.9	17.1	4.6	9.0	7.5	9.7	8.5	5.2	5.7	3.8	6.5	6.8	7.4	5.5	7.2	7.1
秋田	12.3	6.2	9.8	8.1	12.8	14.0	23.1	9.1	24.1	7.4	8.7	7.6	8.2	7.2	12.2	7.6
青森	17.8	16.1	21.5	16.5	7.3	6.2	15.6	6.8	6.4	9.8	14.7	11.1	9.0	8.8	8.7	9.4
札幌	6.6	6.3	8.3	6.6	9.7	7.3	9.4	8.3	9.2	6.2	5.6	7.1	6.5	8.2	9.3	8.5
函館	6.7	5.6	5.8	9.9	10.1	7.3	13.0	8.1	10.6	6.4	9.7	7.0	5.9	7.6	7.4	6.2
旭川	5.1	4.4	4.9	4.6	7.2	8.8	5.0	3.5	5.3	6.8	6.5	5.5	5.0	9.4	6.8	7.9
釧路	4.4	4.0	7.6	8.2	7.8	10.4	7.9	5.8	8.7	7.1	7.6	6.5	8.5	7.7	7.1	7.6
高松	8.4	9.0	20.3	13.8	10.4	11.8	7.4	10.1	9.5	7.9	11.9	12.0	7.5	10.9	10.8	5.9
徳島	11.1	13.7	24.1	23.4	20.3	10.6	12.6	13.9	11.9	6.7	7.8	7.2	7.0	7.5	6.8	9.2
高知	19.3	15.8	15.1	11.7	11.4	10.7	8.9	8.3	8.6	18.4	15.5	5.2	4.3	6.3	10.7	9.7
松山	18.5	12.2	15.6	11.7	35.6	7.4	9.6	9.6	9.3	11.2	14.9	13.7	11.4	7.5	6.1	7.5

【表90】

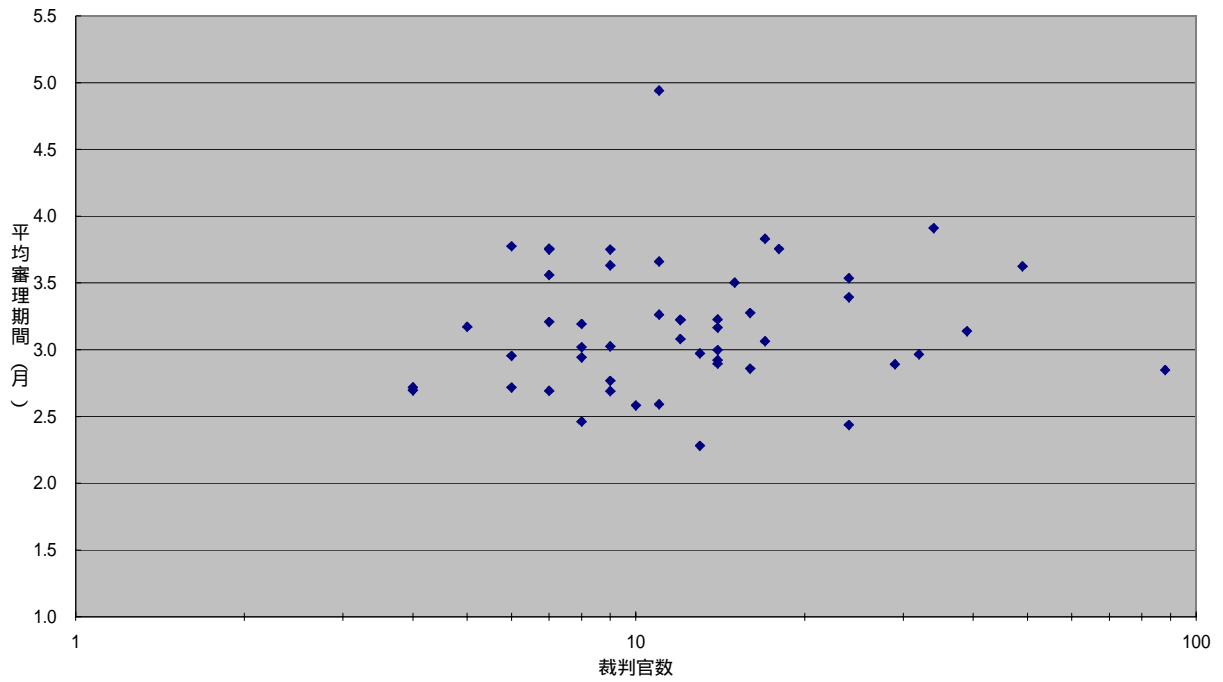
刑事第一審事件(地裁) 50庁別データ(平成16年)

庁名	平均審理期間(月)	事件数(件)	裁判官数(人)	弁護士数(人)	検察官数(人)
合計	3.2	81,251	771	20,240	541
東京	2.8	14,414	88	9,767	78
横浜	3.0	4,768	32	764	28
さいたま	2.9	4,272	29	336	23
千葉	3.1	3,517	39	307	20
水戸	3.5	2,085	15	97	15
宇都宮	3.2	1,528	14	103	12
前橋	2.6	1,396	10	134	10
静岡	2.9	2,495	14	230	16
甲府	2.7	504	4	61	3
長野	3.1	925	17	118	8
新潟	3.2	970	14	135	9
大阪	3.6	7,124	49	2,790	39
京都	3.8	1,725	18	368	8
神戸	3.5	3,001	24	456	18
奈良	3.8	906	7	90	6
大津	3.8	810	6	49	5
和歌山	3.7	765	9	72	6
名古屋	3.4	4,735	24	932	24
津	2.9	1,127	14	79	7
岐阜	3.3	924	11	92	7
福井	2.7	278	6	44	3
金沢	3.7	564	7	86	5
富山	3.2	415	8	57	4
広島	3.8	1,402	17	282	10
山口	3.0	803	14	77	8
岡山	4.9	1,106	11	180	9
鳥取	2.7	342	7	26	4
松江	3.2	332	7	26	4
福岡	3.9	3,290	34	637	19
佐賀	3.2	508	5	40	6
長崎	3.1	775	12	75	8
大分	3.7	622	11	70	5
熊本	3.3	793	16	117	8
鹿児島	2.9	700	8	85	6
宮崎	3.0	668	9	58	5
那覇	2.7	915	9	180	10
仙台	3.2	968	12	229	5
福島	2.9	901	16	88	10
山形	3.6	461	9	52	5
盛岡	2.8	449	9	50	4
秋田	3.2	391	12	52	5
青森	2.6	603	11	44	7
札幌	2.4	1,670	24	334	11
函館	2.7	304	4	25	3
旭川	2.5	412	8	31	4
釧路	2.3	547	13	31	6
高松	3.0	935	8	85	7
徳島	3.6	506	7	49	4
高知	3.0	661	6	56	6
松山	3.0	939	13	94	8

裁判官数については、各庁の刑事事件を担当している裁判官の数を地裁管内別に合計したものである。
検察官数については、公判手続に関する検事の数に記載している。

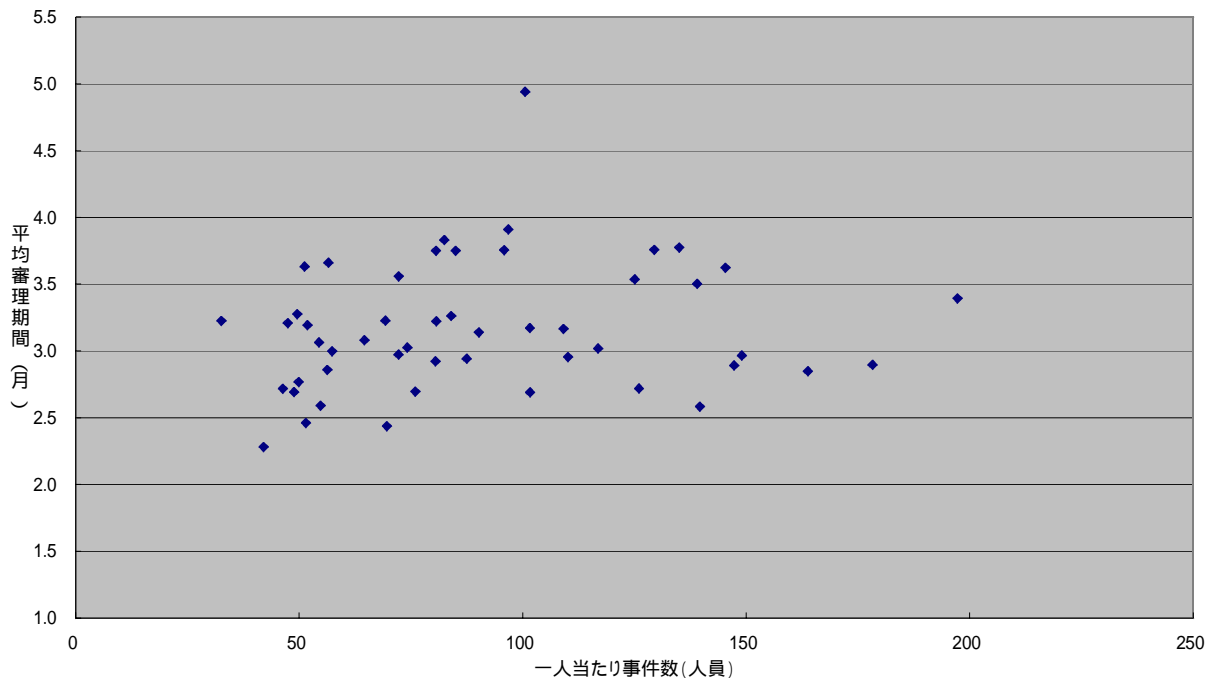
【表91】

裁判官数と審理期間(刑事総数)



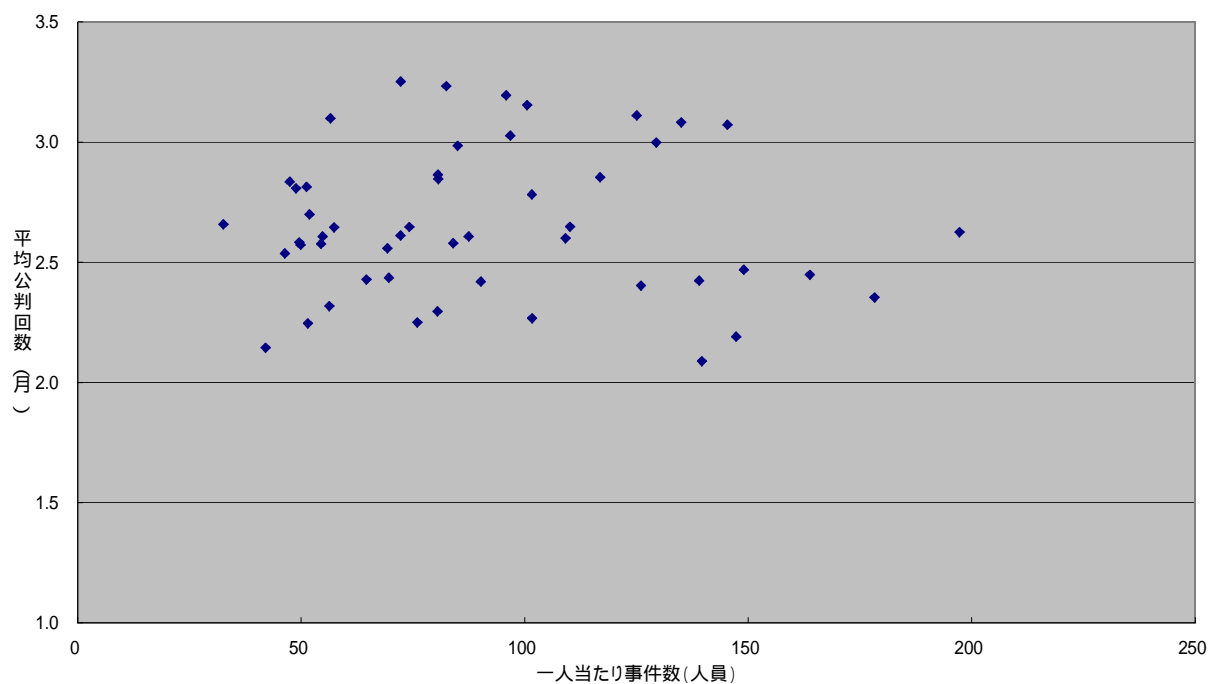
【表92】

裁判官一人当たり事件数(人員)と審理期間(刑事総数)



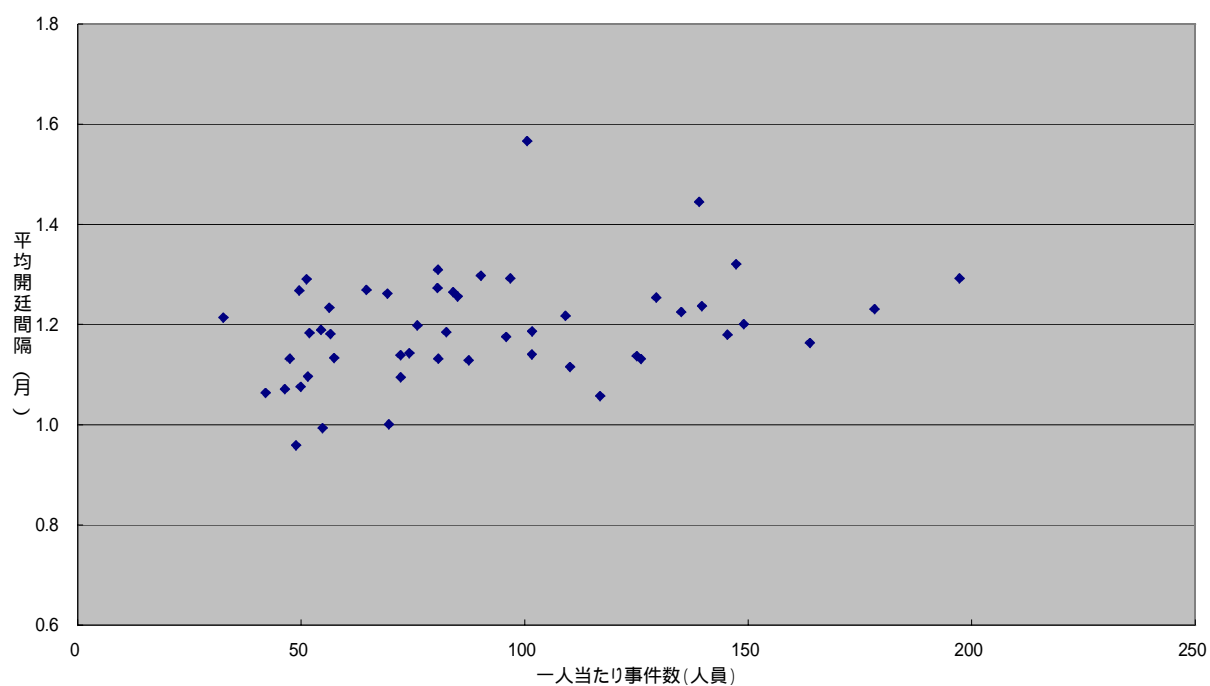
【表93】

裁判官一人当たり事件数(人員)と公判回数(刑事総数)



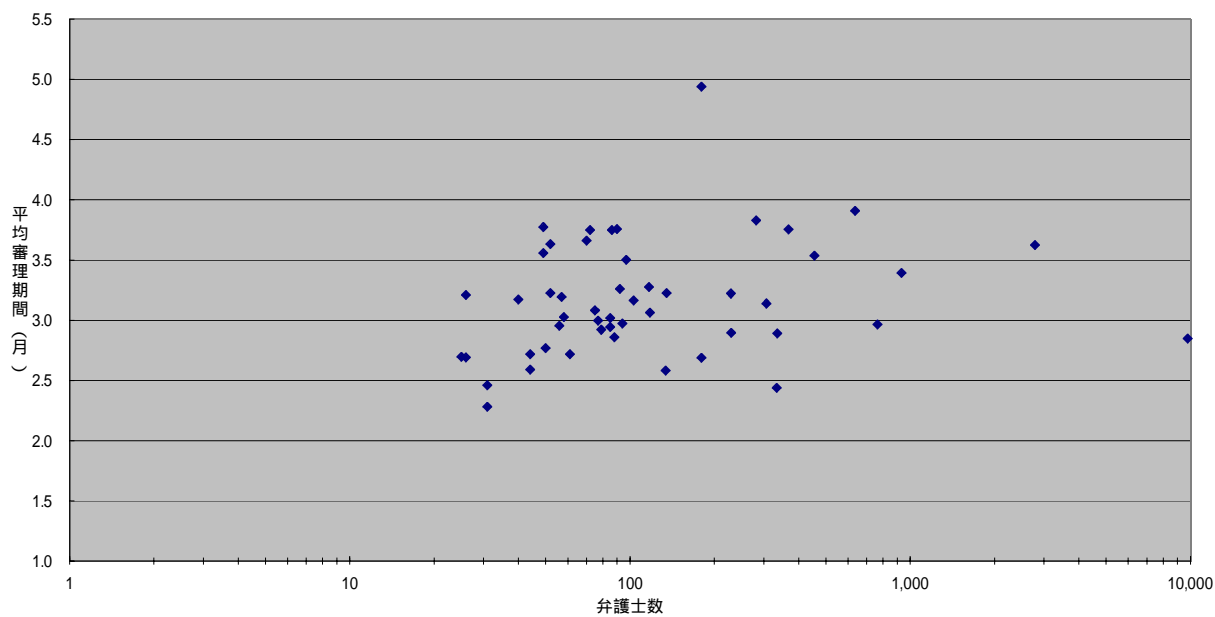
【表94】

裁判官一人当たり事件数(人員)と開廷間隔(刑事総数)



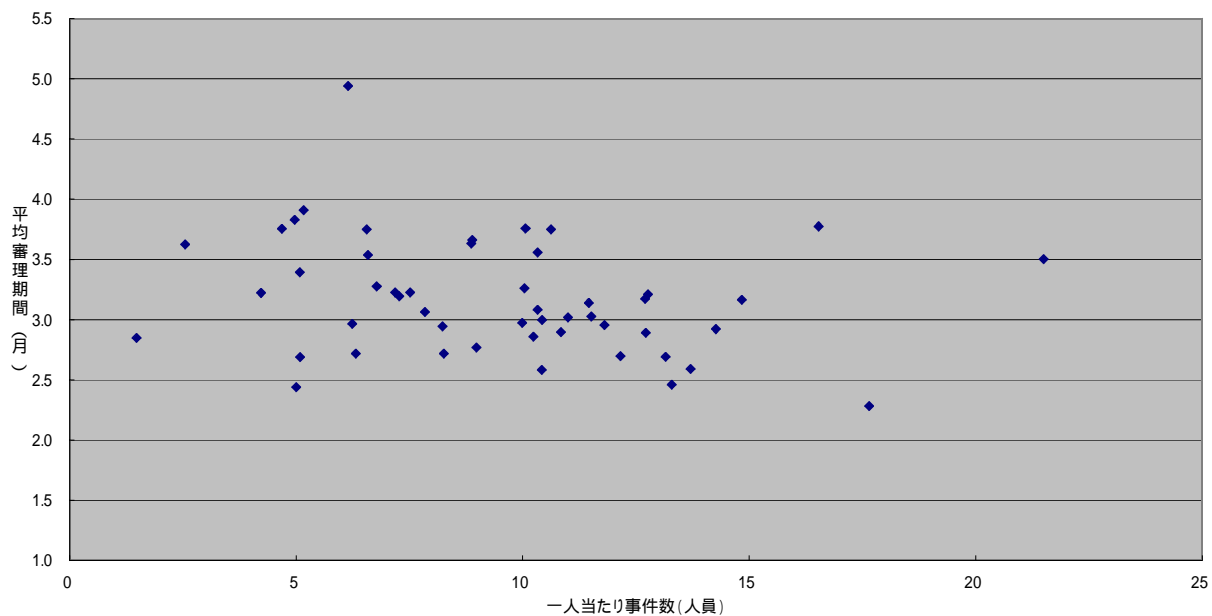
【表95】

弁護士数と審理期間(刑事総数)



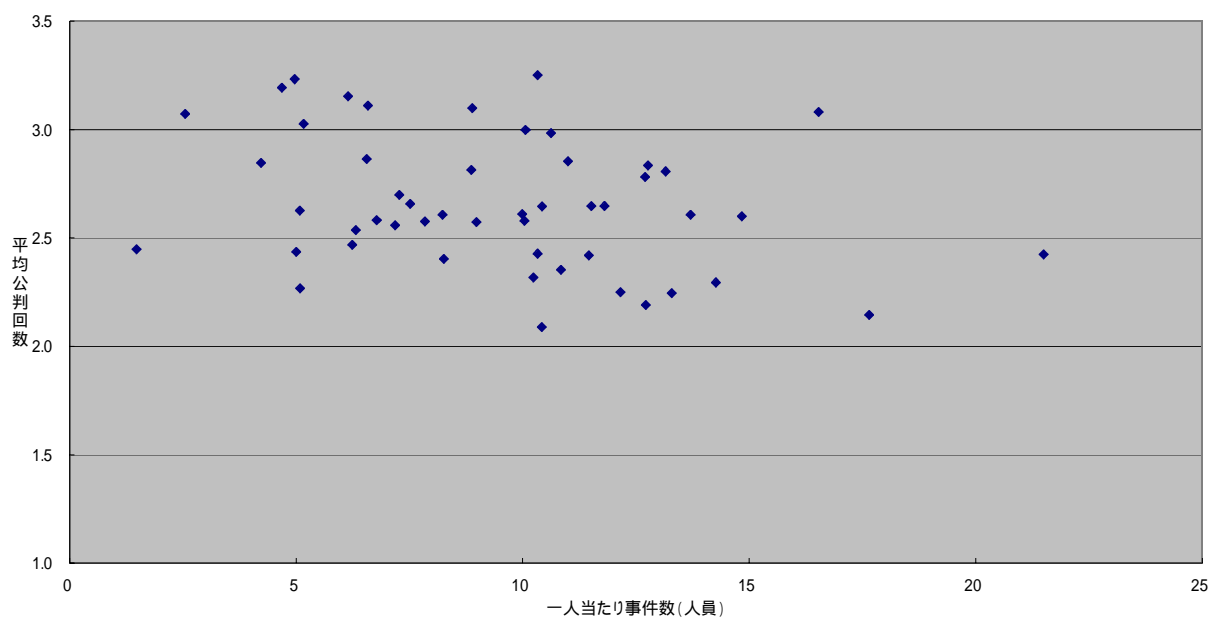
【表96】

弁護士一人当たり事件数(人員)と審理期間(刑事総数)



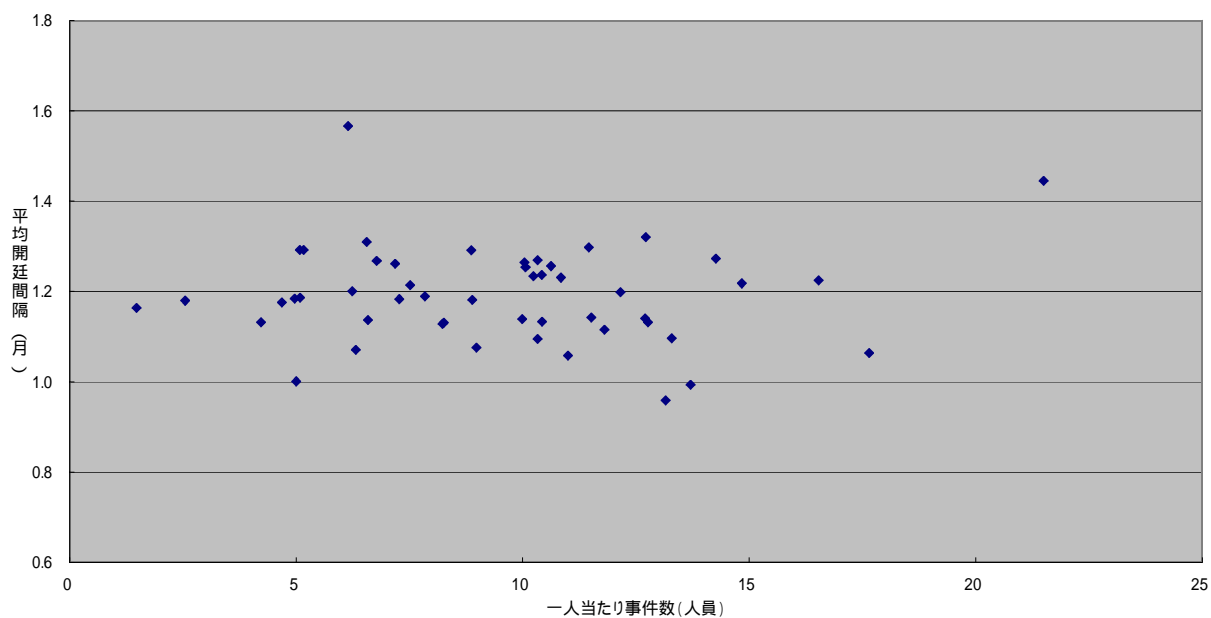
【表97】

弁護士一人当たり事件数(人員)と公判回数(刑事総数)

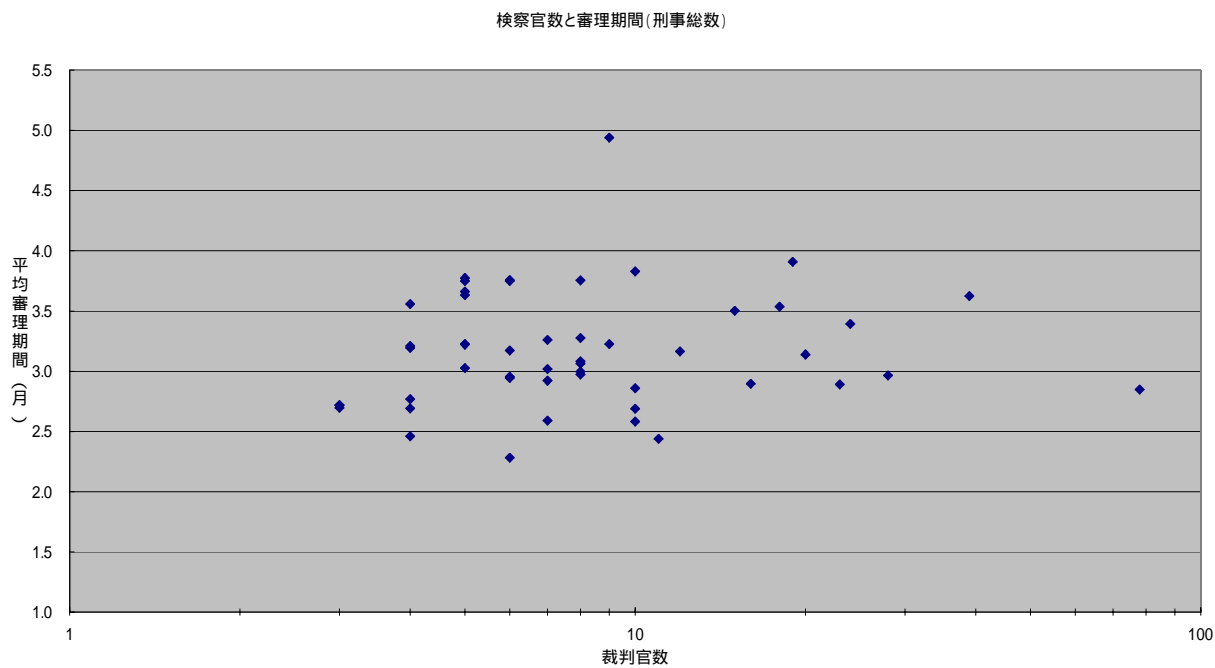


【表98】

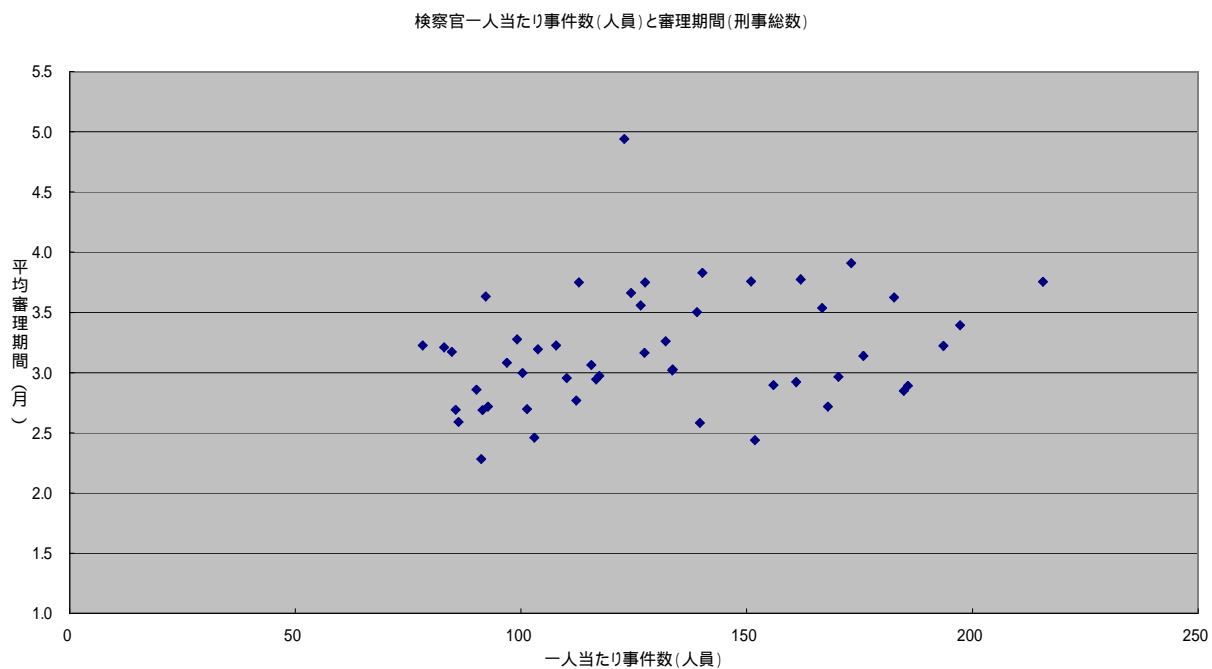
弁護士一人当たり事件数(人員)と開廷間隔(刑事総数)



【表99】

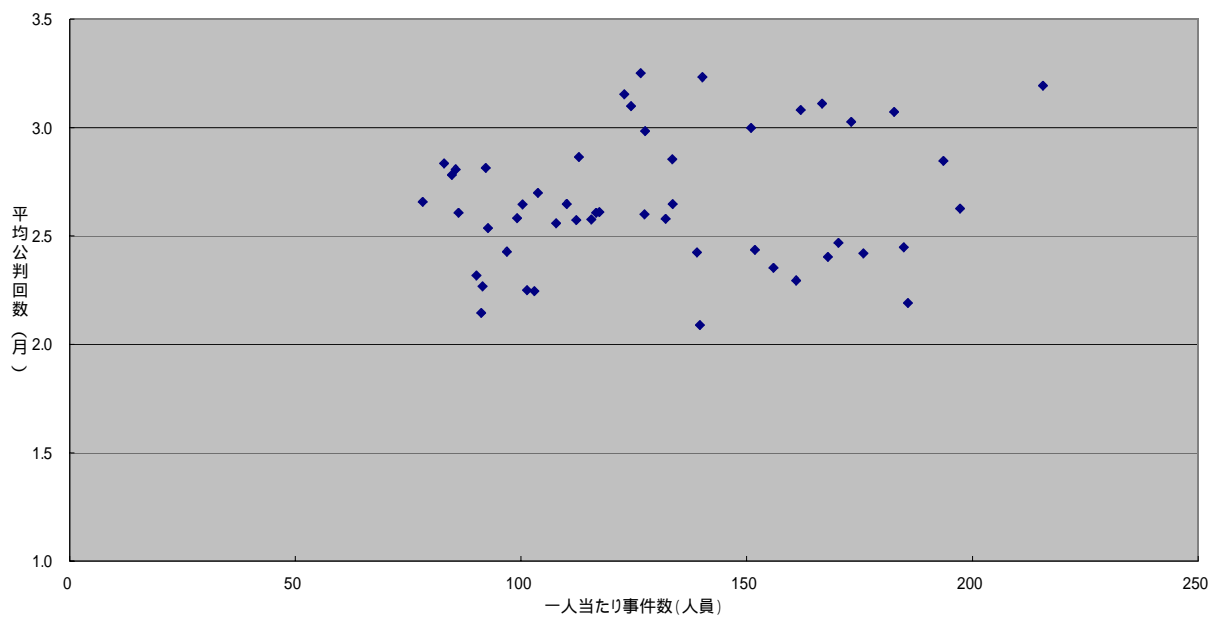


【表100】



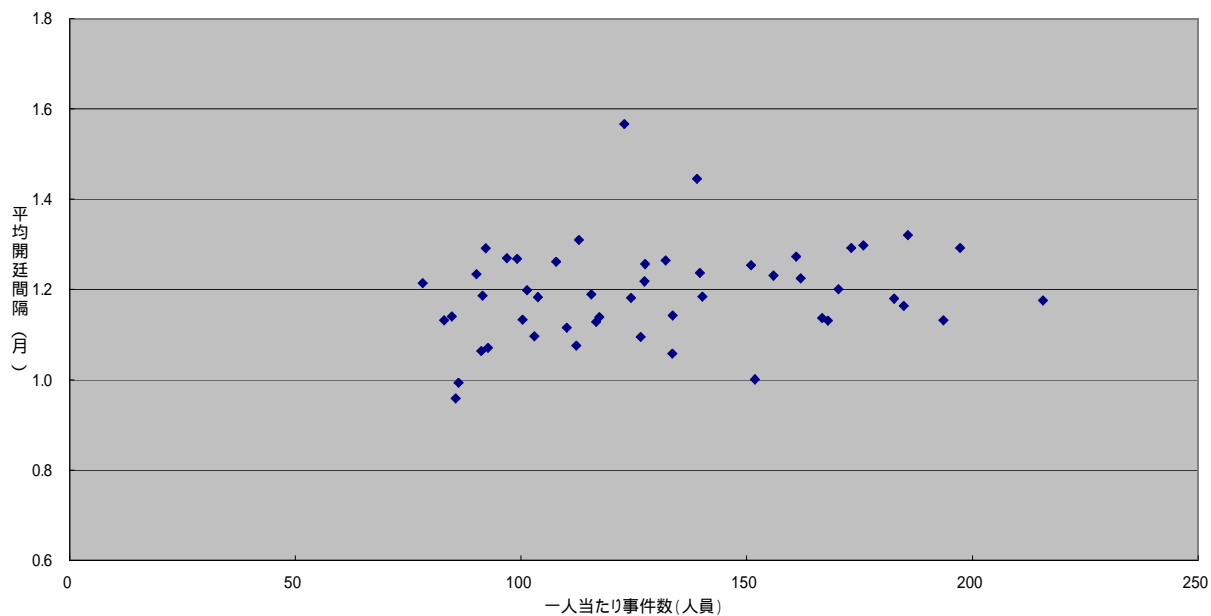
【表101】

検察官一人当たり事件数(人員)と公判回数(刑事総数)



【表102】

検察官一人当たり事件数(人員)と開廷間隔(刑事総数)



【表103】

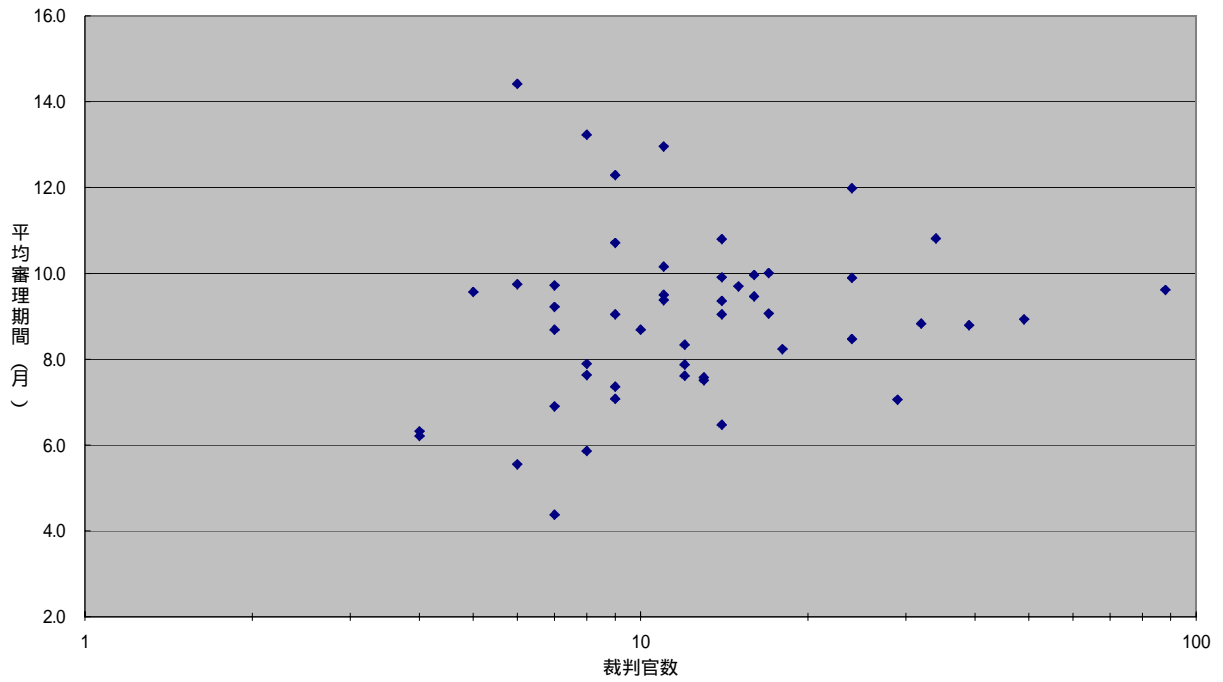
刑事第一審事件(地裁) 50庁別データ(平成16年)

庁名	平均審理期間(月)	事件数(件)	裁判官数(人)	弁護士数(人)	検察官数(人)
合計	9.4	5,472	771	20,240	541
東京	9.6	1,083	88	9,767	78
横浜	8.8	327	32	764	28
さいたま	7.1	218	29	336	23
千葉	8.8	262	39	307	20
水戸	9.7	88	15	97	15
宇都宮	10.8	60	14	103	12
前橋	8.7	40	10	134	10
静岡	9.4	111	14	230	16
甲府	6.3	25	4	61	3
長野	9.1	46	17	118	8
新潟	6.5	40	14	135	9
大阪	8.9	706	49	2,790	39
京都	8.2	206	18	368	8
神戸	12.0	213	24	456	18
奈良	9.7	74	7	90	6
大津	14.4	48	6	49	5
和歌山	10.7	69	9	72	6
名古屋	9.9	328	24	932	24
津	9.9	50	14	79	7
岐阜	9.5	33	11	92	7
福井	5.6	10	6	44	3
金沢	8.7	35	7	86	5
富山	13.2	20	8	57	4
広島	10.0	159	17	282	10
山口	9.0	34	14	77	8
岡山	13.0	114	11	180	9
鳥取	4.4	16	7	26	4
松江	6.9	20	7	26	4
福岡	10.8	318	34	637	19
佐賀	9.6	30	5	40	6
長崎	7.9	43	12	75	8
大分	10.2	35	11	70	5
熊本	10.0	25	16	117	8
鹿児島	7.6	30	8	85	6
宮崎	12.3	28	9	58	5
那覇	7.4	39	9	180	10
仙台	8.3	64	12	229	5
福島	9.5	38	16	88	10
山形	9.0	22	9	52	5
盛岡	7.1	26	9	50	4
秋田	7.6	13	12	52	5
青森	9.4	28	11	44	7
札幌	8.5	96	24	334	11
函館	6.2	12	4	25	3
旭川	7.9	14	8	31	4
釧路	7.6	13	13	31	6
高松	5.9	51	8	85	7
徳島	9.2	23	7	49	4
高知	9.7	35	6	56	6
松山	7.5	54	13	94	8

裁判官数については、各庁の刑事事件を担当している裁判官の数を地裁管内別に合計したものである。
検察官数については、公判手続に関する検事の数に記載している。

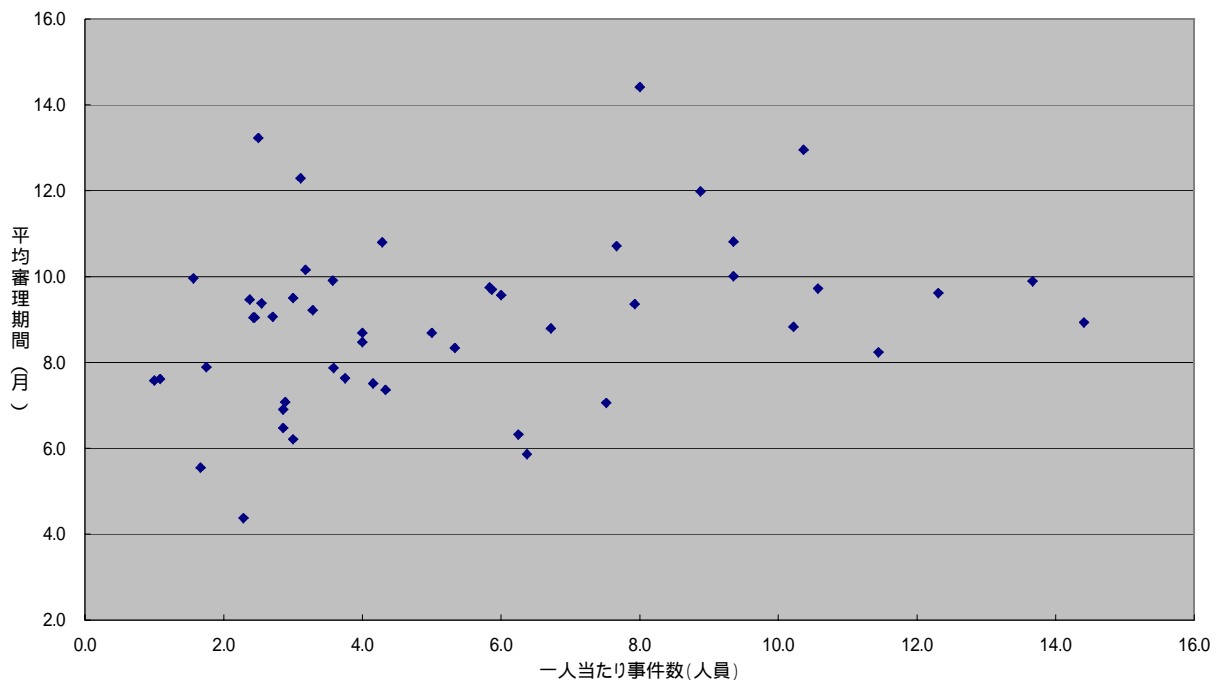
【表104】

裁判官数と審理期間(刑事・否認)



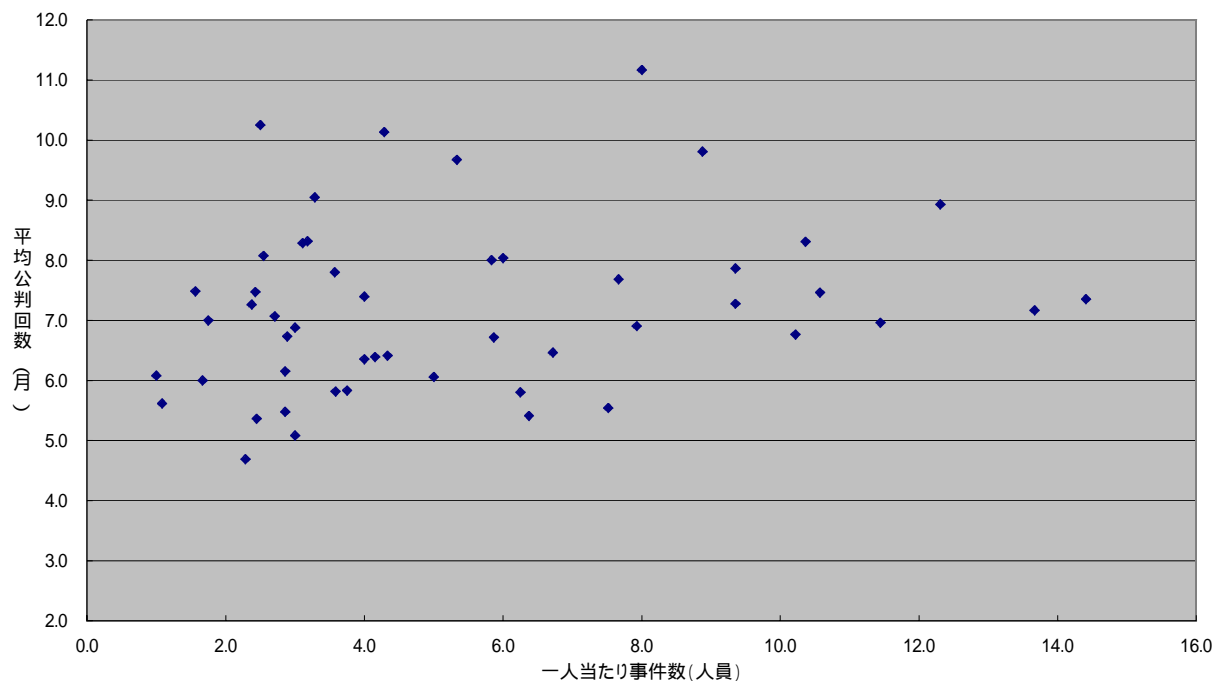
【表105】

裁判官一人当たり事件数(人員)と審理期間(刑事・否認)



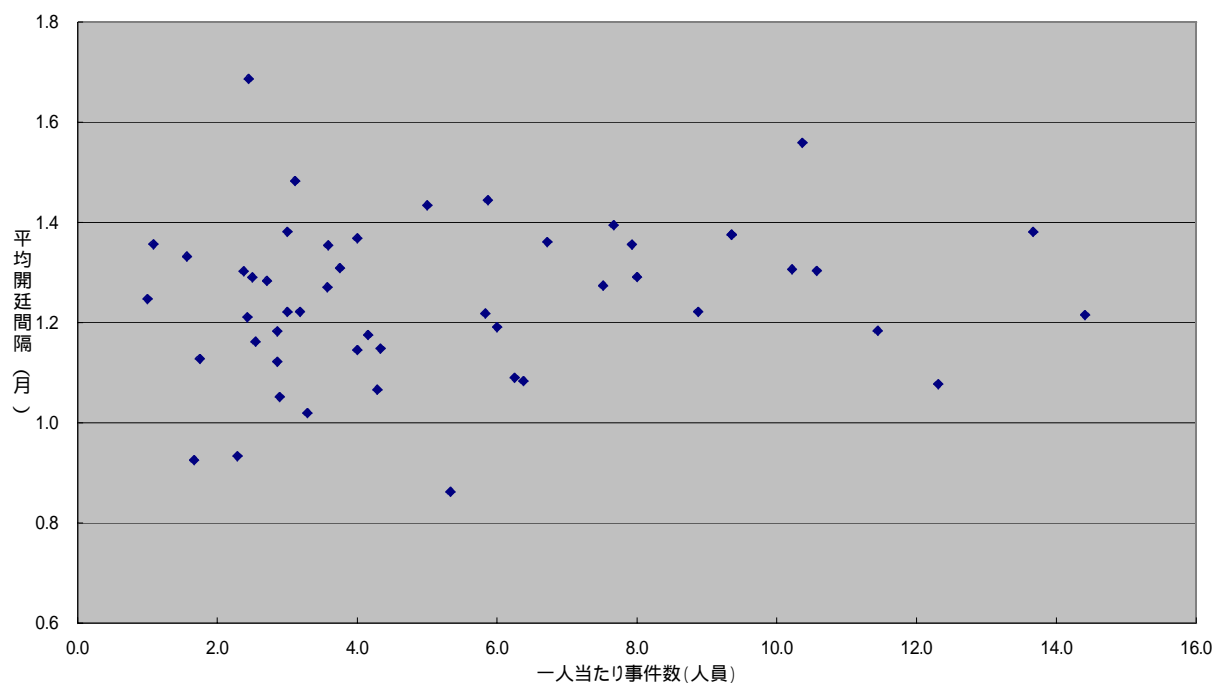
【表106】

裁判官一人当たり事件数(人員)と公判回数(刑事・否認)

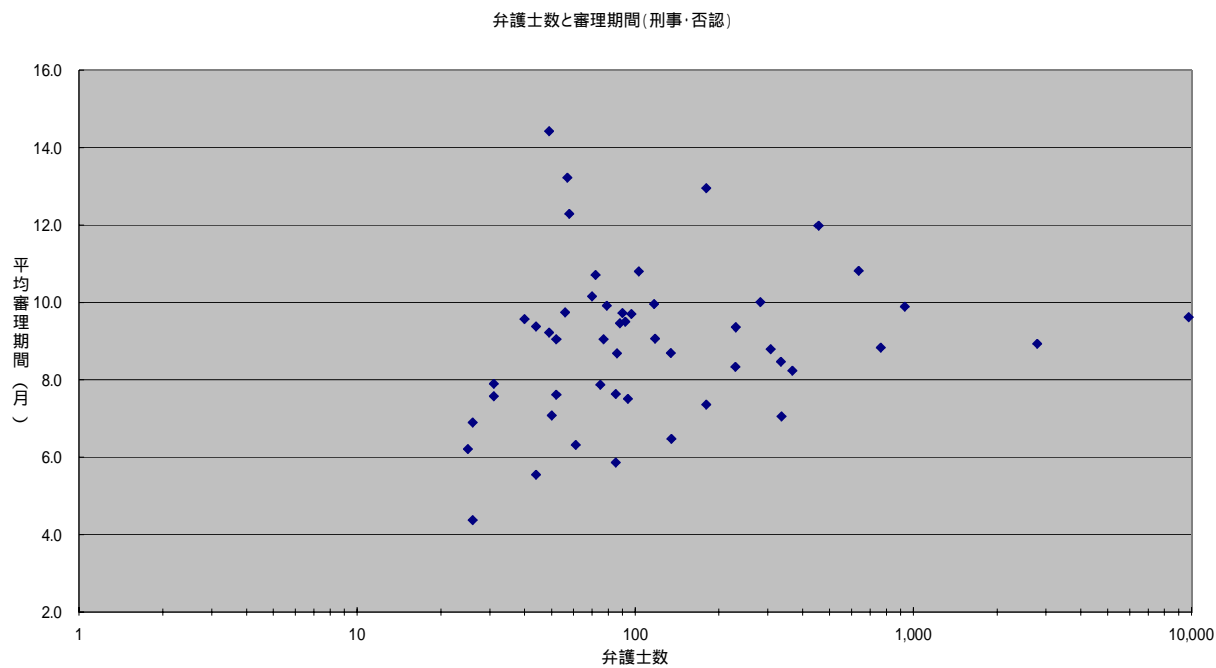


【表107】

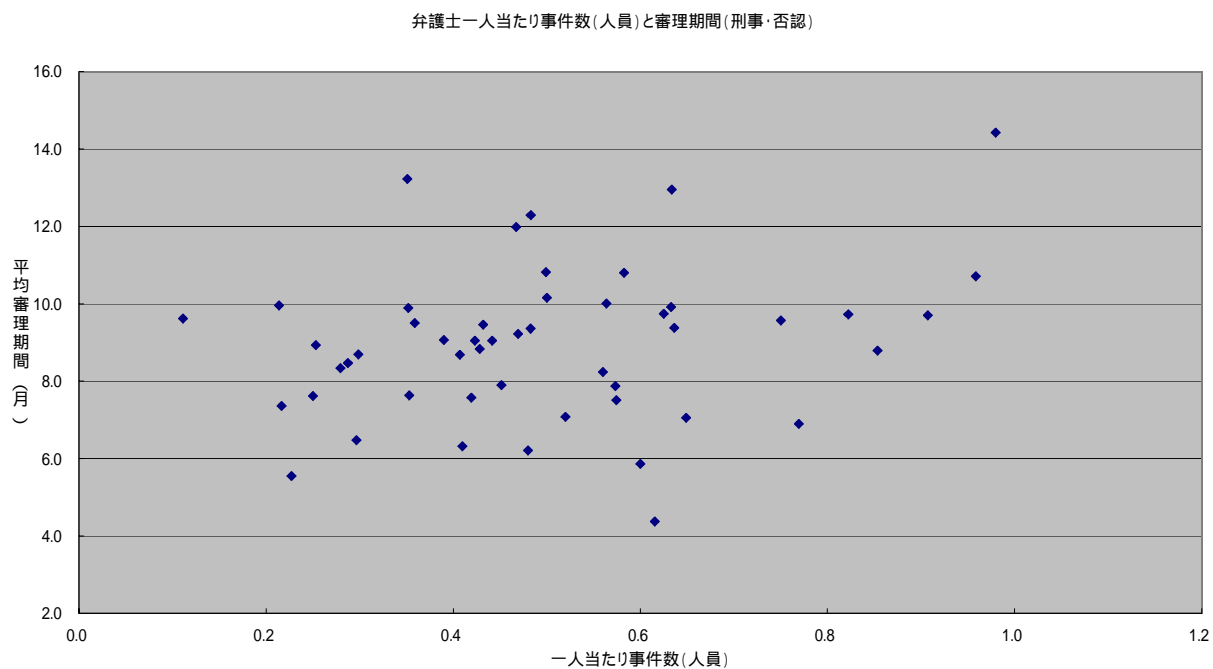
裁判官一人当たり事件数(人員)と開廷間隔(刑事・否認)



【表108】

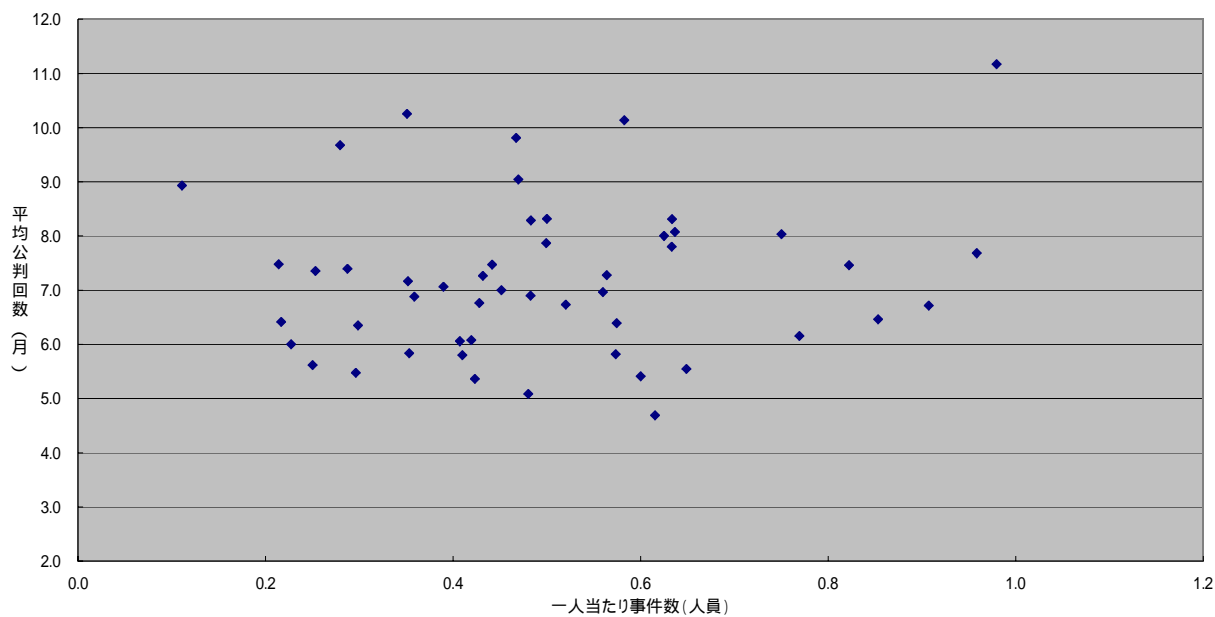


【表109】



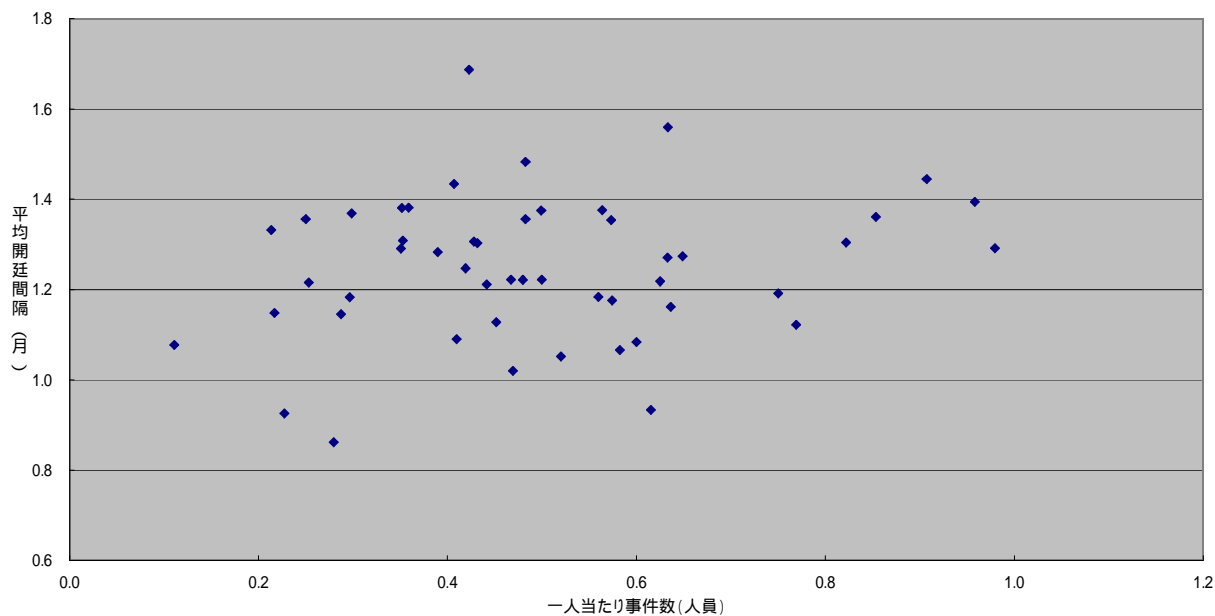
【表110】

弁護士一人当たり事件数(事件数)と公判回数(刑事・否認)

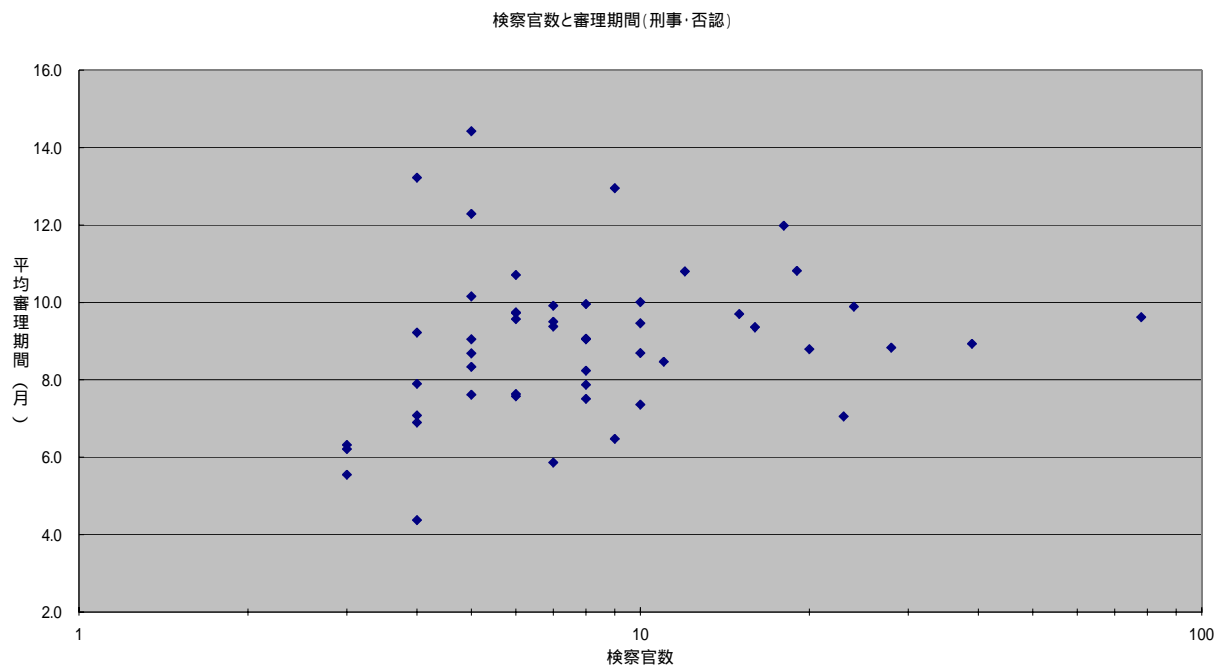


【表111】

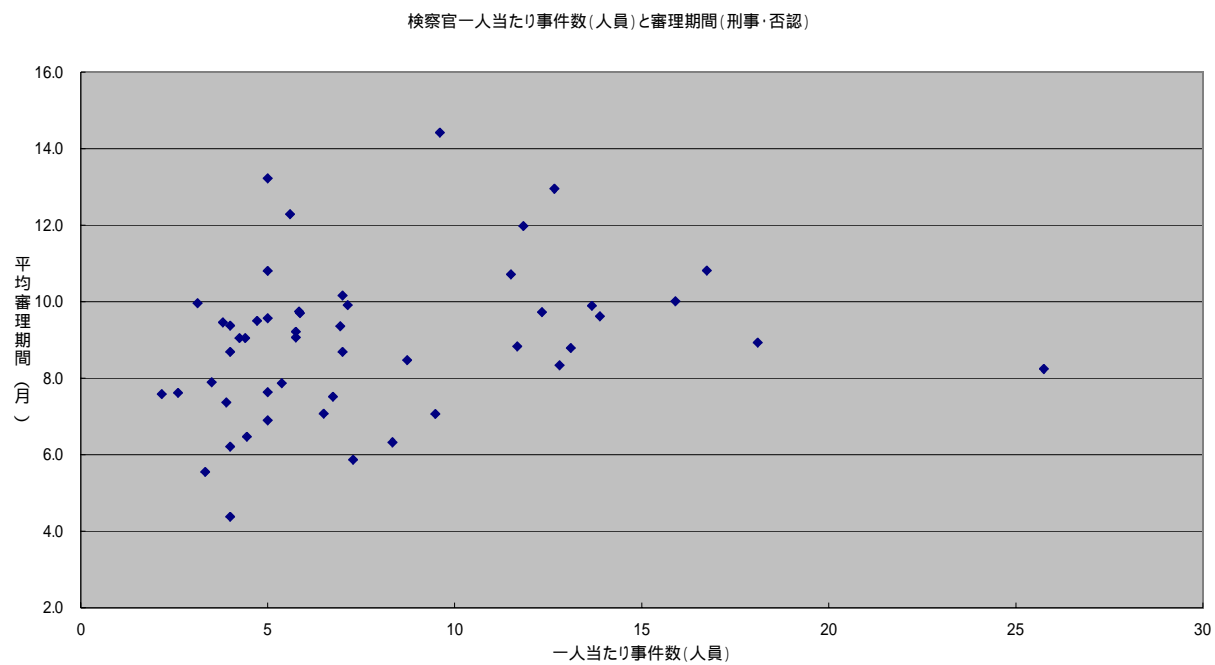
弁護士一人当たり事件数(人員)と開廷間隔(刑事・否認)



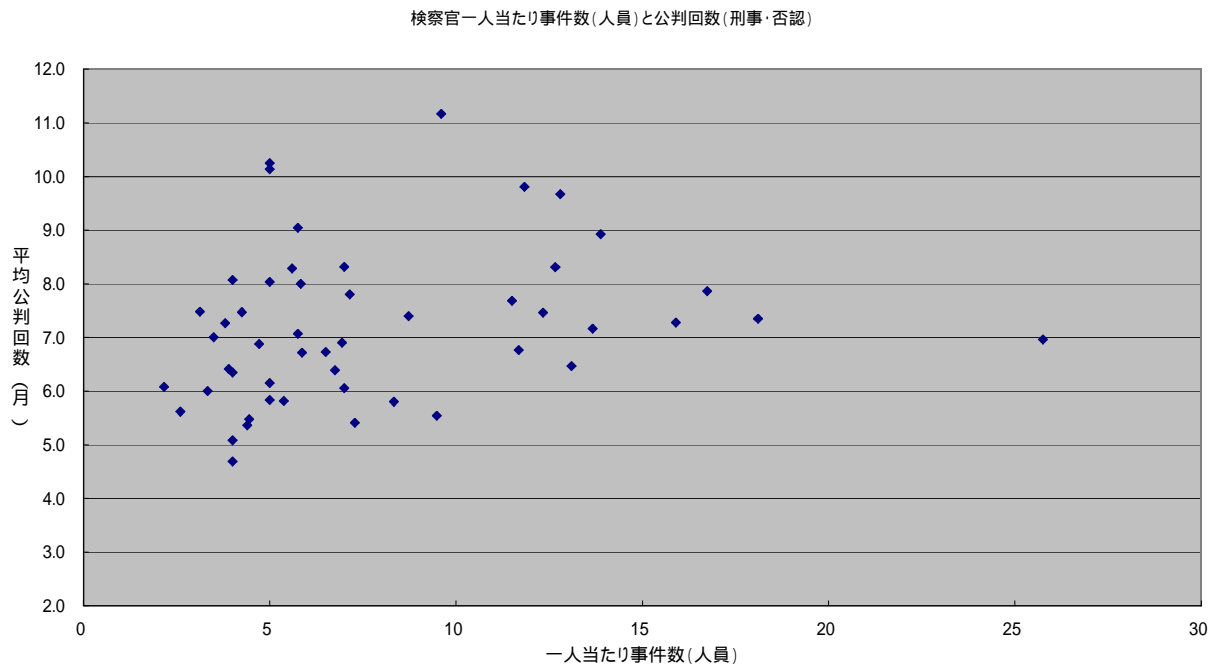
【表112】



【表113】



【表114】



【表115】

